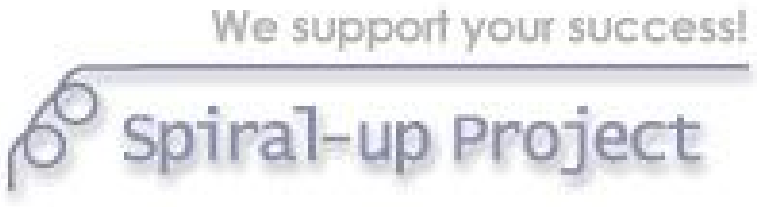
マルチ動画横断検索
サイト運営システム

ソフトウェア導入マニュアル
ver1.0



はじめに

◇ソフトウェアの機能について

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』はトップページに設定された検索窓に入力された検索キーワードに関連するコンテンツを瞬間的に生成して表示する、「動画横断検索サイト」を簡単に公開・運営することができるネットビジネス支援システムです。

手軽に膨大かつバラエティに富んだ情報を持つ動画横断検索サイトを運営することができます。

システムによってコンテンツの生成を行えるため、サイトオープンの瞬間から、情報取得元として設定さている動画共有サイトに登録されているすべてのコンテンツを使って web ビジネスが展開できます。

あなたはこのサイトにコンテンツマッチ型広告を載せて広告収益を狙ったり、指定のサイトへのアクセスアップに役立てることができます。

◇ソフトウェアの動作環境について

このソフトウェアは WEB サーバーに設置して動作させるものです。

使用するためには、レンタルサーバー等をご用意いただく必要があります。

■本取扱説明書で設定例として使用しているレンタルサーバーについて

本取扱説明書では、設定例の解説に、弊社が推奨する「さくらインターネットスタンダードプラン」を用いています。その他のレンタルサーバーをご利用の方は適切に読み替えていただきます様お願いいたします。

■『マルチ動画横断検索サイト運営システム』のセットアップについて

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』は、以下の 4 つのステップで動画横断検索サイトをオープンさせる事が出来ます。

マニュアルに沿って、作業を進めてください。

STEP1.　ソフトウェアを動作させるサーバーを準備

↓

STEP2.　設定支援ツールをサーバーにアップロードして簡単な初期設定を行い、動作を確認。

↓

STEP3.　あなたの専用サイトになる様、動画横断検索サイトの設定を編集します。

↓

STEP4.　あなた専用の動画横断検索サイトをアップロードして完了です。

それでは、セットアップについて順にご説明いたします。

■サーバーの準備

このプログラムは WEB サーバー上で動作します。一般的なレンタルサーバーで構いませんが、以下の条件を満たしたサーバー会社と契約してください。さくらインターネットのスタンダードプランが価格的にもお薦めです。

動作確認が取れて最も問題なく動作するオススメのものは、「さくらインターネットスタンダードプラン」です。
「さくらインターネットスタンダードプラン」をご利用されているのに動かない、という場合は、PHP の 4 が選択されている場合が多いです。
さくらインターネットのサーバーコントロールパネルにログインして、左側のメニューの中に PHP バージョンの選択という項目がありますので、それをクリックして「5.2.**」を選択してください。

◇代表的なレンタルサーバーとプログラムの適応状況

★動作する事が確認されているレンタルサーバー
さくらインターネットスタンダードプラン以上・ロリポップ！レンタルサーバー・X サーバー・
コアサーバー・XREA (エクスリア)サーバー

※その他、ルートディレクトリにソフトウェアを設置できないレンタルサーバーがあります。

◇　X サーバーの場合
　ルートディレクトリには設置できません。ディレクトリを 1 つ作成し、そのディレクトリの属性（パーミッション）を
　755 に設定してください。具体的には、あなたのナレッジコミュニティサイトのトップページの URL が
　http://www.あなたのドメイン/（任意のディレクトリ）/となるようにフォルダを設定します。

◇　コアサーバーの場合
　ルートディレクトリには設置できません。ディレクトリを 1 つ作成し、そのディレクトリの属性（パーミッション）を
　777 に設定してください。具体的には、あなたのナレッジコミュニティサイトのトップページの URL が
　http://www.あなたのドメイン/（任意のディレクトリ）/となるようにフォルダを設定します。
　これで動作いたします。

セットアップ支援ツールに関しては、弊社のユーザーの大多数を占めると考えられる前頁 5 サーバーにおいて動作確認をしております。

それ以外のサーバーに設置を行う場合、正常に動作しない場合もあります。
お問い合わせを頂ければ、可能な限りのサポートをさせていただきますが、動作を保証することは致しかねます。何卒ご了承をお願いいたします。
今後はＦＡＱのページやユーザー様のみがアクセスできるサポートサイトなどを拡充していく予定でおりますが、準備に時間を要します。もしご不明な点やエラーの発生、わからないこと等ございましたらどうぞそのままにせず、お気軽にお問い合わせくださいませ。お問い合わせさえいただければ稼働まで責任を持ってお手伝いさせていただきます。

お問合せ先　：　info@spiral-up.net

■初期設定の実施、セットアップツールをサーバーにアップロードして動作を確認

■まず、ソフトウェアの中身を確認しましょう。
『マルチ動画横断検索サイト運営システム』のプログラムファイルをダウンロードしていただき解凍が完了したら、ソフトウェアのファイルの中身をご確認ください。

■フォルダの中をご覧ください。
下図のように、「programs」フォルダの中に
・CORESERVER・XREASERVER 用
・さくらインターネット・XSERVER・ロリポップ用
という 2 つのプログラムファイルが入っています。
それぞれ、お使いになるサーバーの設定に最適化されていますので、該当するプログラムのフォルダを選んで開いてください。
中には「multi-movie_setup」というフォルダが入っています。

このフォルダをそのままご用意いただいたサーバーにアップロードします。
どのプログラムを使用しても、操作は同一ですのでご了承ください。

■FTP ソフトウェアのインストール

フリーソフトウェア『FFFTP』をダウンロードし、インストールします。

（すでにインストールされている場合は不要です。）

FFFTP のダウンロード URL：

http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/

フォルダ：C:¥Program Files¥ffftp¥

（設定を変えずにインストールすると、このフォルダにインストールされます。）

デスクトップの「FFFTP」のアイコンをダブルクリックして開きます。

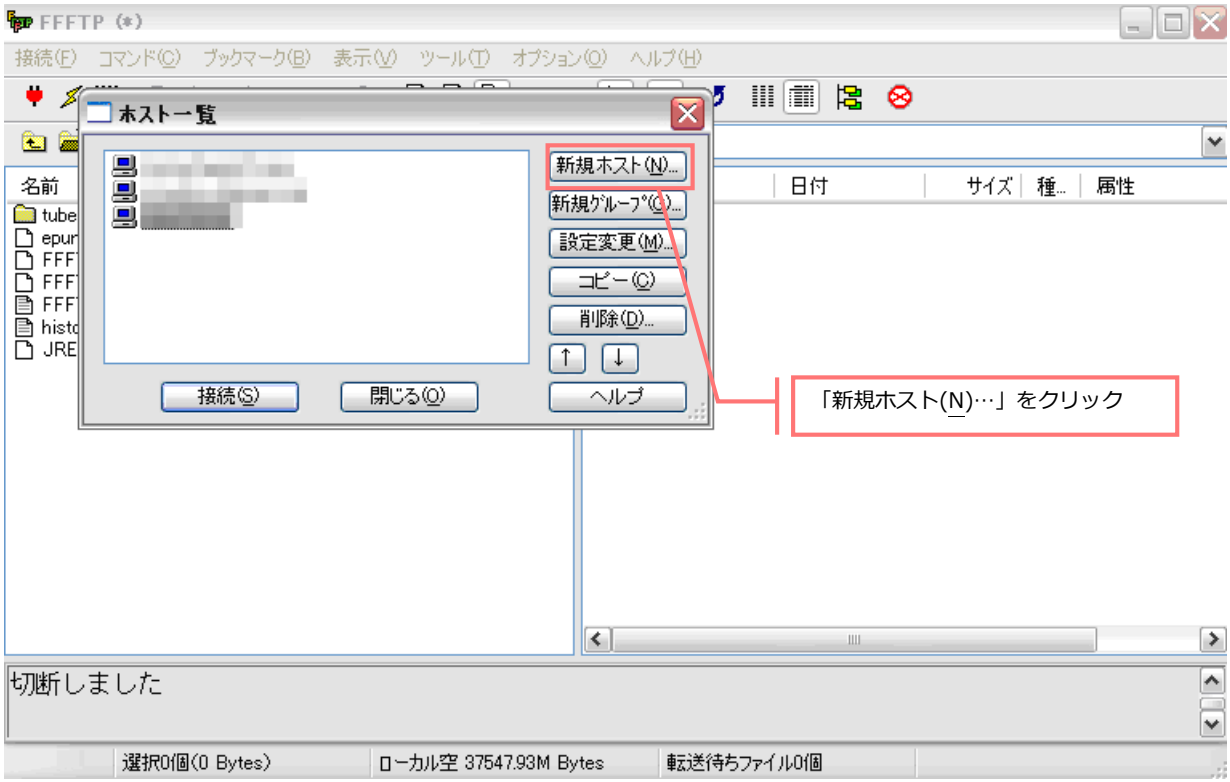
ホスト設定をします。「接続」⇒「ホスト設定」⇒「新規ホスト」

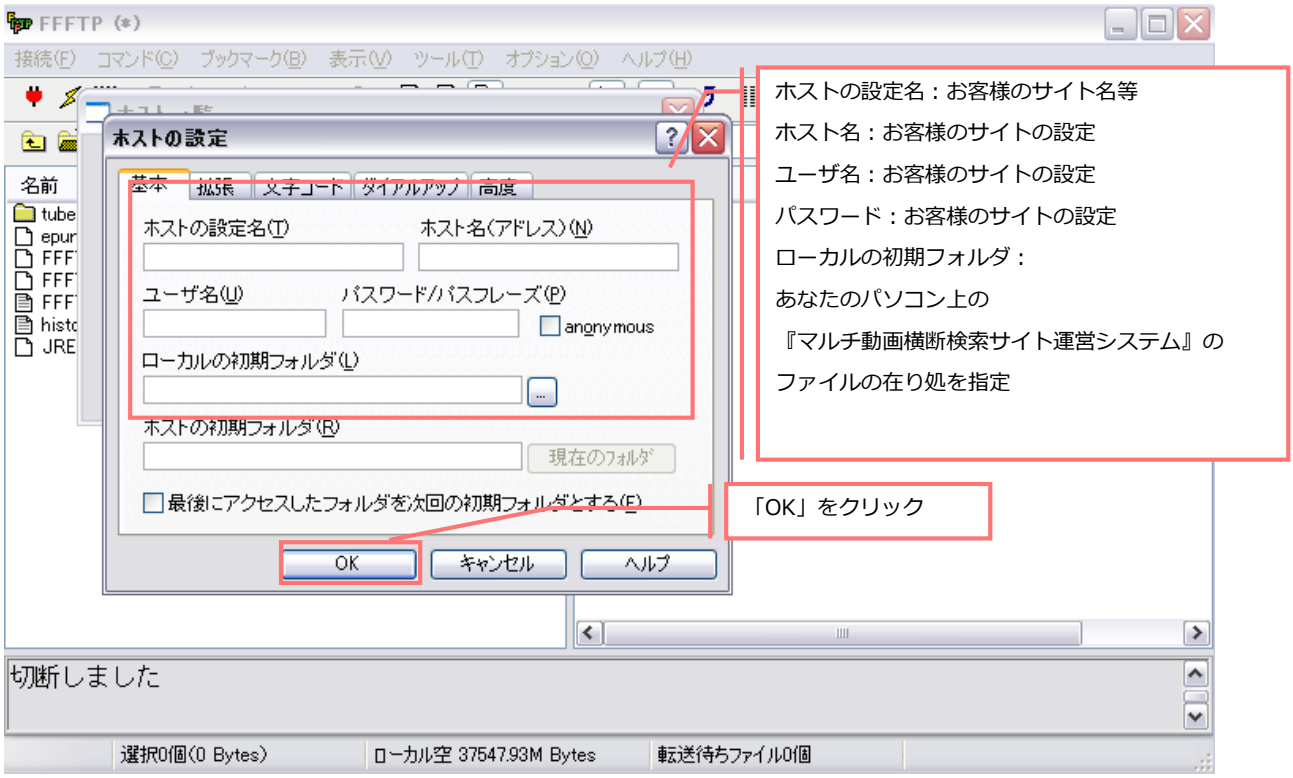
ホストの設定名：お客様のサイト名等

ホスト名 ： お客様のサイトの設定

ユーザ名 ： お客様のサイトの設定

パスワード ： お客様のサイトの設定

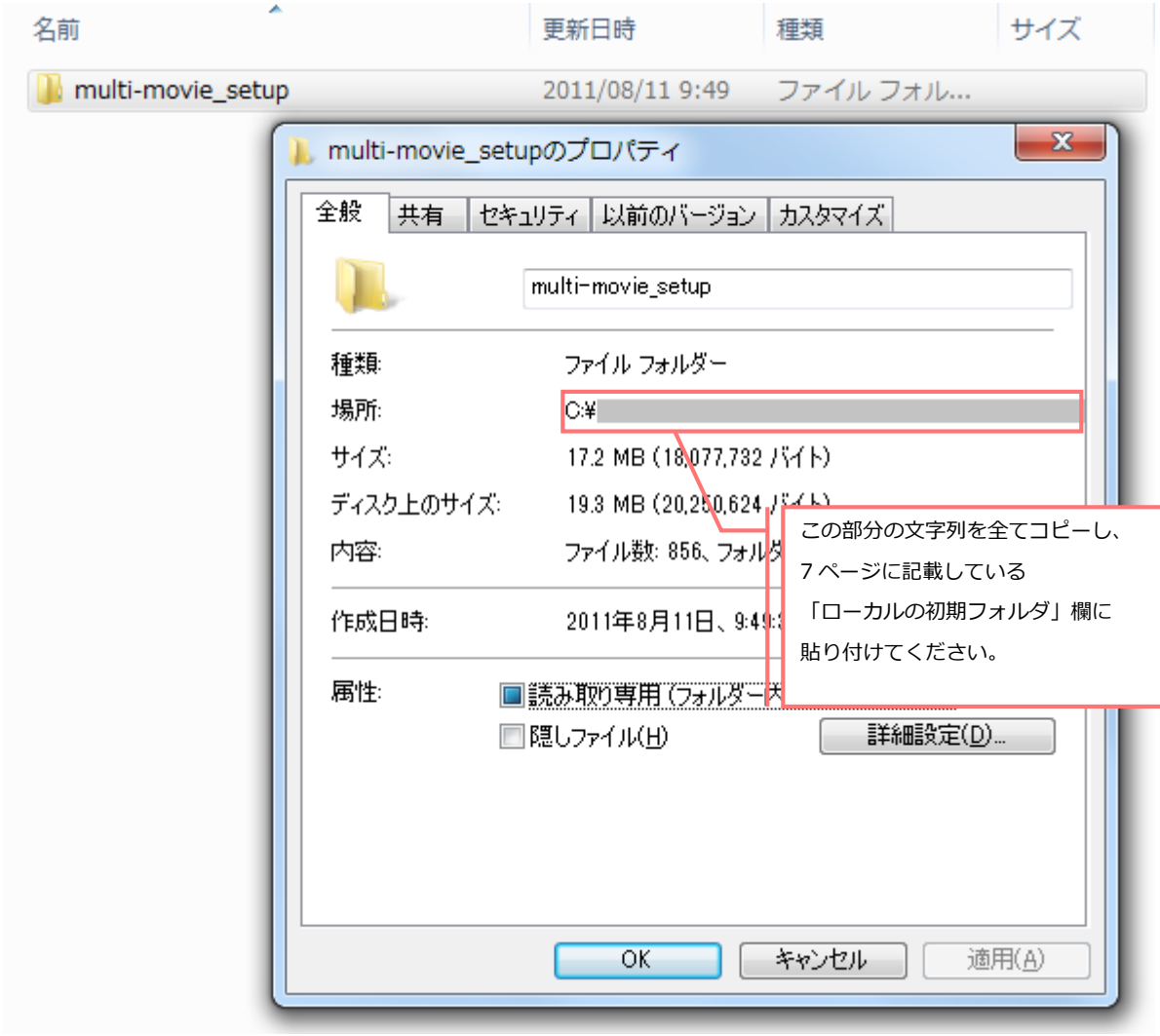

FFFTP (*)
ホスト一覧
新規ホスト(N)...
新規ｸﾞﾙｰﾌﾟ(G)...
設定変更(M)...
コピー(C)
削除(D)...
接続(S)
閉じる(O)
ヘルプ
「新規ホスト(N)…」をクリック
切断しました
選択0個(0 Bytes)
ローカル空 37547.93M Bytes
転送待ちファイル0個


FFFTP (*)
ホストの設定
基本
拡張
文字ｺｰﾄﾞ
ﾀﾞｲｱﾙｱｯﾌﾟ
高度
ホストの設定名(T)
ホスト名(アドレス)(N)
ユーザ名(U)
パスワード/パスフレーズ(P)
anonymous
ローカルの初期フォルダ(L)
ホストの初期フォルダ(R)
現在のフォルダ
最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(F)
OK
キャンセル
ヘルプ
ホストの設定名：お客様のサイト名等
ホスト名：お客様のサイトの設定
ユーザ名：お客様のサイトの設定
パスワード：お客様のサイトの設定
ローカルの初期フォルダ：
あなたのパソコン上の
『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の
ファイルの在り処を指定
「OK」をクリック
切断しました
選択0個(0 Bytes)
ローカル空 37547.93M Bytes
転送待ちファイル0個

◇ローカルの初期フォルダの設定について

現在、開いているの『マルチ動画横断検索サイト運営システム』のファイルがある場所が FFFTP でサーバーに接続した時に左側の窓に出るように設定する方法について記載します。
現在設定中のデザインフォルダのファイルを右クリック⇒プロパティとクリックしてください。

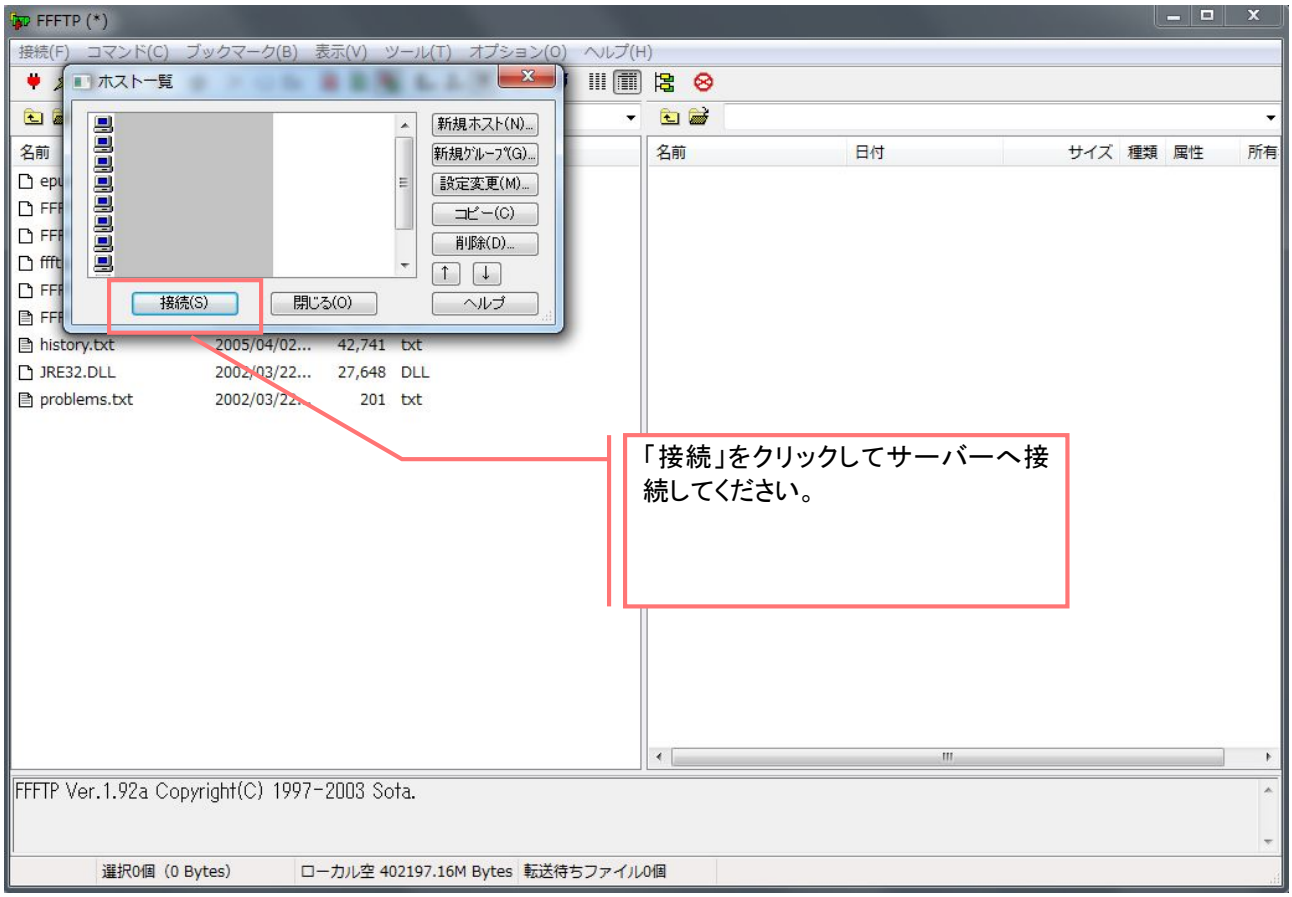
下図のような情報が表示されます。
場所：と書いてあるところの、「C￥・・・」（C¥以下の内容はご利用の OS により表示は異なります。）と記載されている部分の文字列をコピーしてください。右側に隠れている文字がある場合はその文字列も全て選択してください。



コピーした文字列は「ローカルの初期フォルダ」欄に貼り付けてください。
以上で FFFTP の接続設定は完了です。
これでサーバーにアップロードする準備が整いました。
それでは、準備したサーバーにアップロードして実際に動作させてみましょう。

■サーバーへのアップロード

FTP ソフトウェアを用いてサーバーのアップロードしたい場所に、全てのファイルをアップロードしましょう。ここでは、「FFFTP」をもとにご説明します。

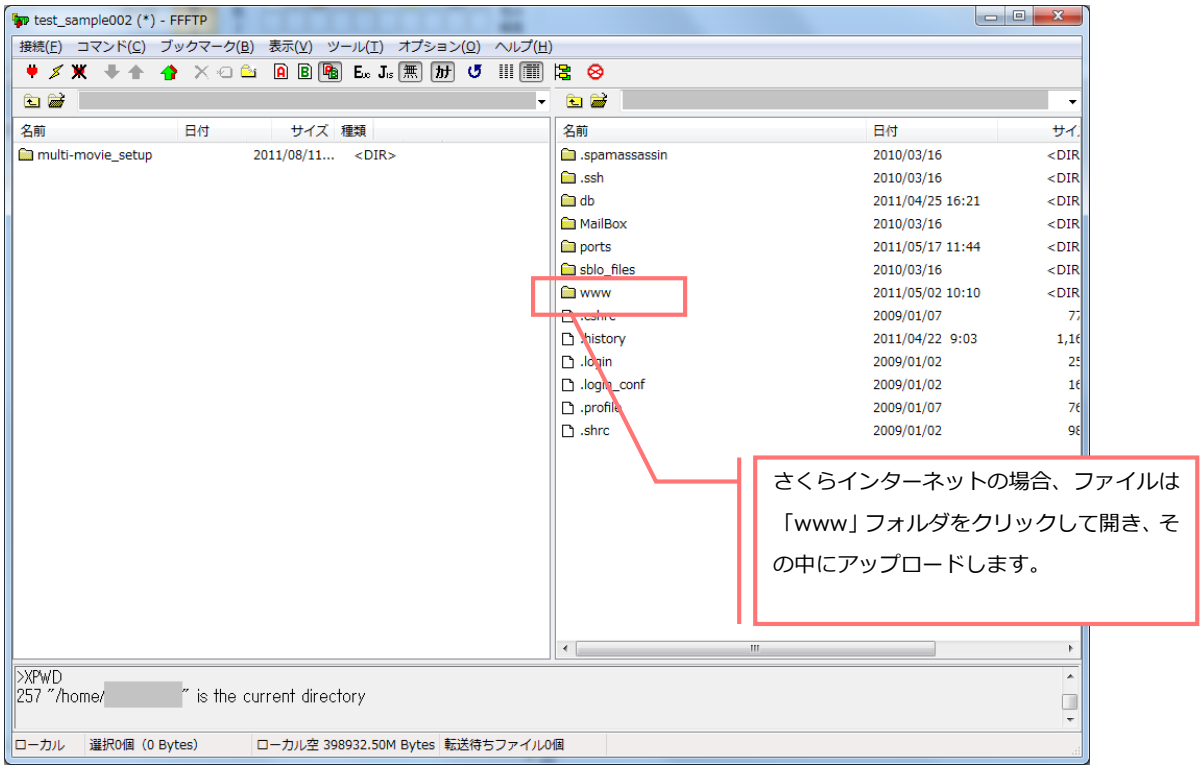


「FFFTP」を起動し、作成した接続を選んで「接続」ボタンをクリックしてサーバーに接続してください。接続が正常に行われると左右の窓にファイル名の文字列が表示されます。

次ページへお進みください。

下図はさくらインターネットのサーバーへ接続した時のものです。

サーバーの使用状況により、右側の窓に表示される内容は異なりますのでご了承ください。



◇FFFTP の見方について

左側の窓があなたのパソコン上にあるファイル、右側の窓がサーバー上にあるファイルです。

◇アップロード手順

まずは右側の窓のフォルダを開きます。

さくらインターネットの場合は「www」フォルダをダブルクリックして開いてください。

コアサーバー等の場合は「public_html」というフォルダがあり、この中にファイルをアップロードします。

現在は何も入っていない状態なので真っ白になります。

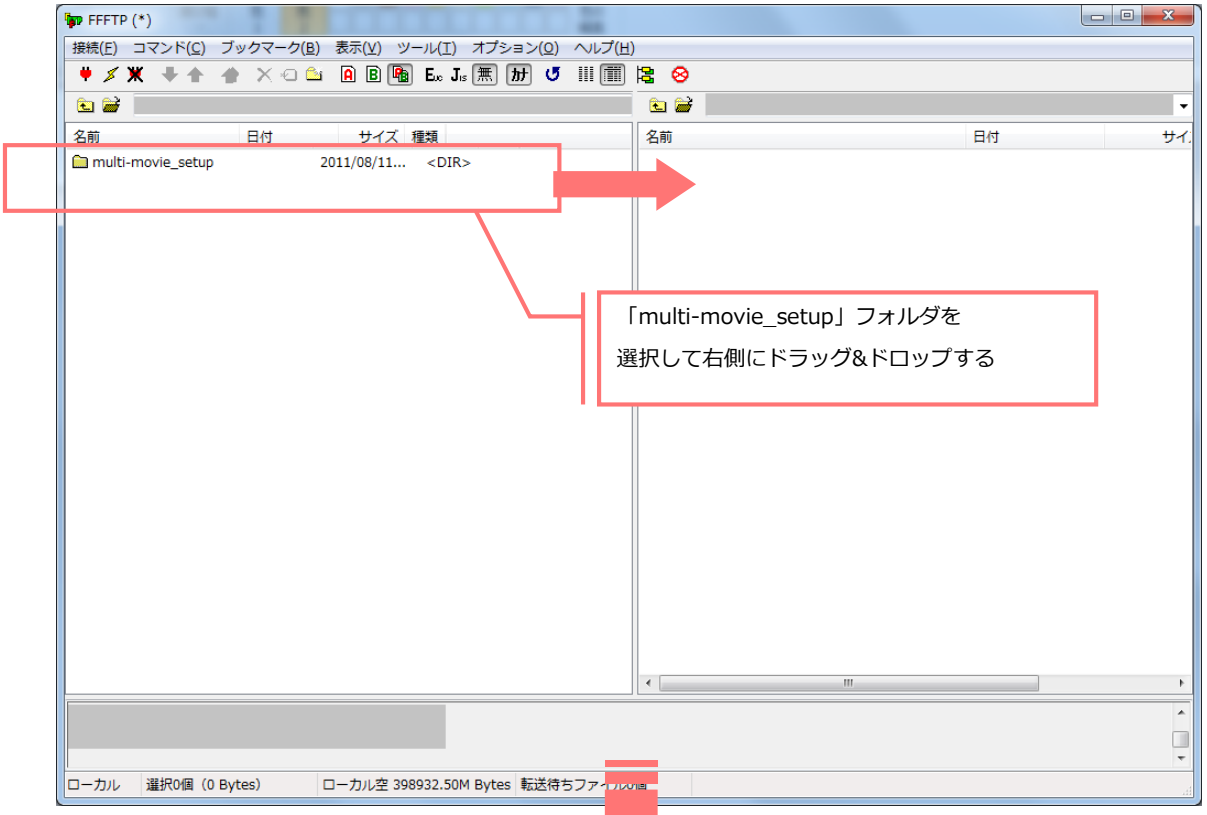
※ご注意

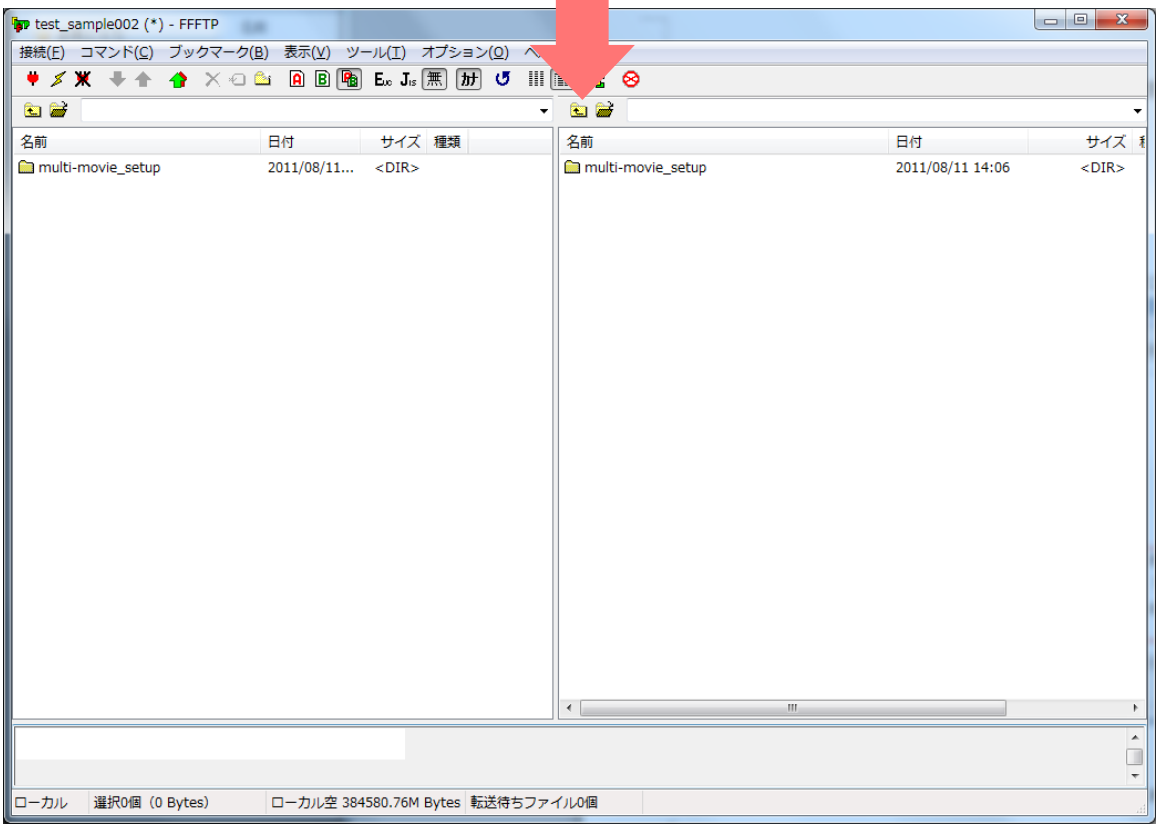
コアサーバーや X サーバーは「public_html」の中に任意のディレクトリを設定してアップロードする必要があります。

（マニュアルの 3 ページを参照してください。）

次に左側の窓のファイルをご覧ください。ローカルの初期フォルダを設定していれば次ページの図のようになっているはずです。

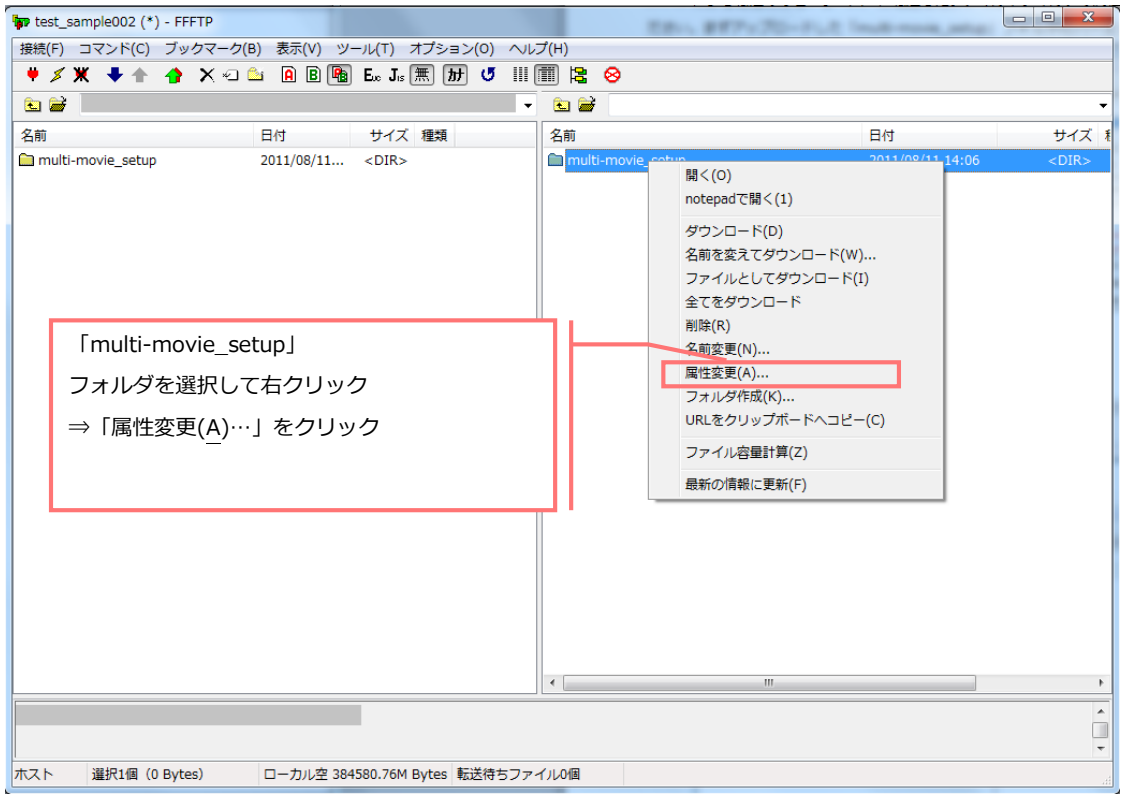
下図のような状態になったら、「multi-movie_setup」フォルダをそのままアップロードしてください。

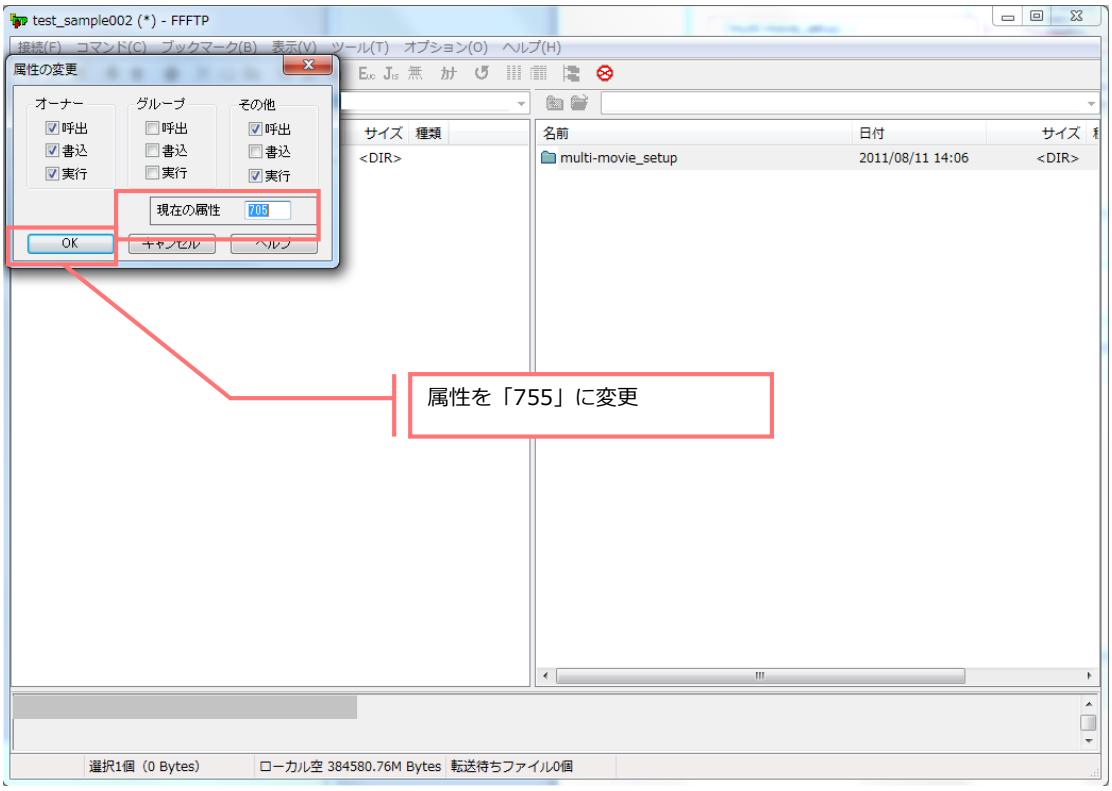




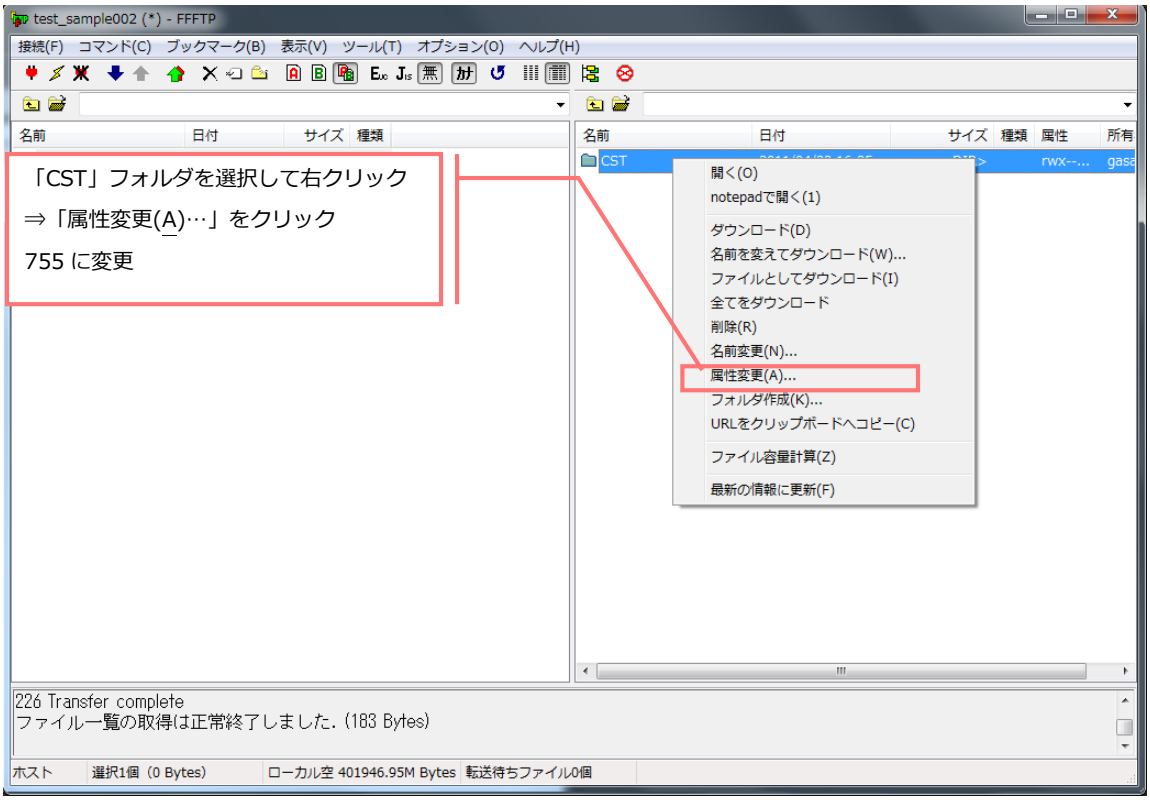
■パーミッションの変更

FFFTP による転送のあと、サーバーに転送したファイルやフォルダの属性（パーミッション）を変更してください。まずアップロードした「multi-movie_setup」フォルダのパーミッションを変更します。



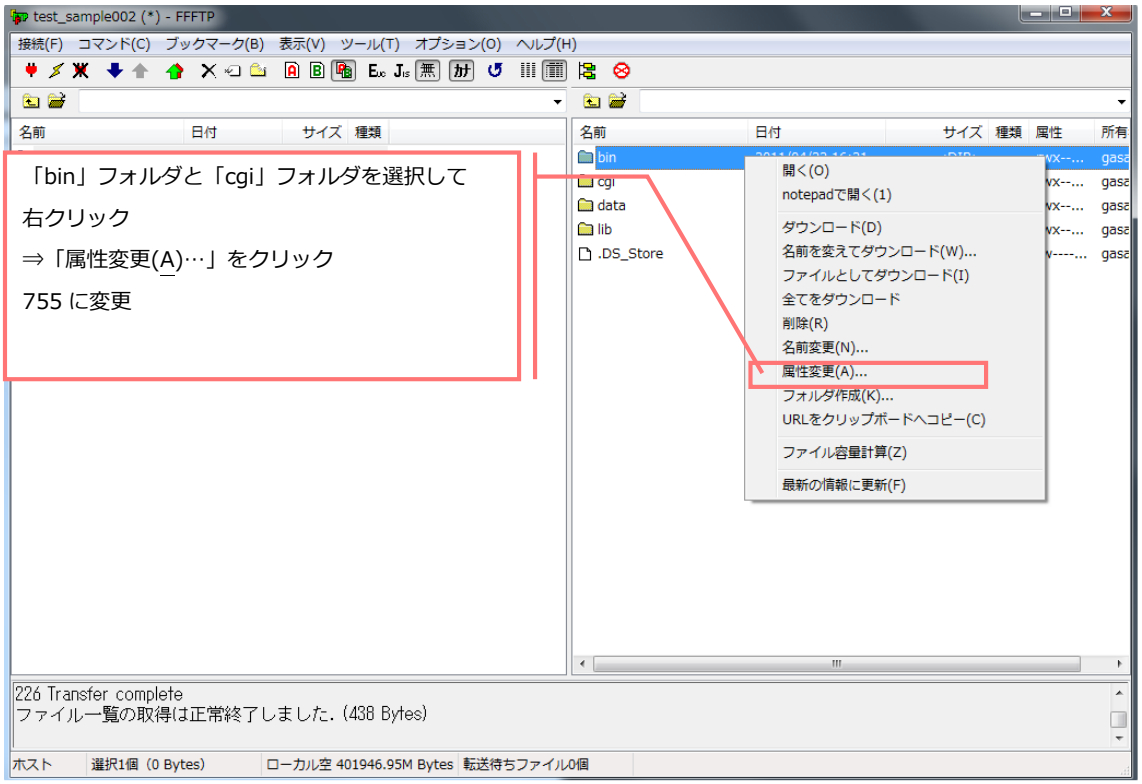


FFFTP の右側の窓で、「multi-movie_setup」フォルダを開いてください。下図のようにフォルダが入っています。「CST」フォルダのパーミッションを変更してください。

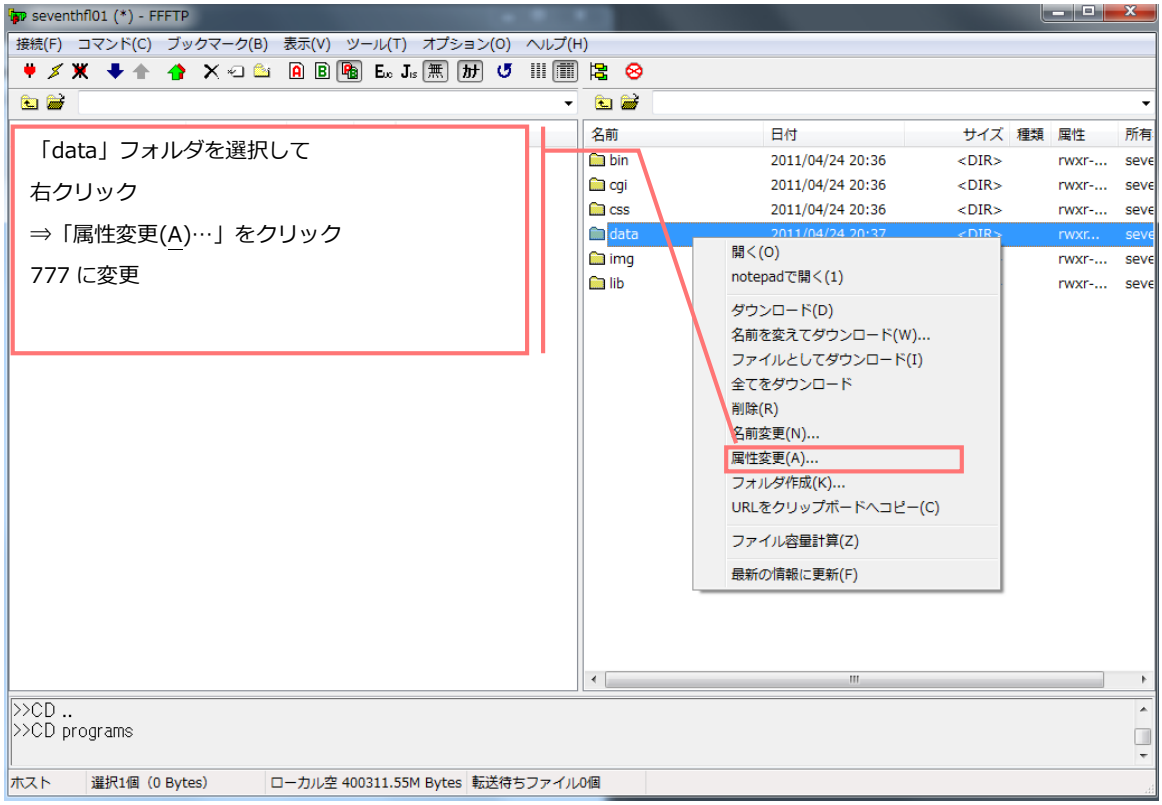


続いて「CST」フォルダを開いてください。下図のようにフォルダが入っています。

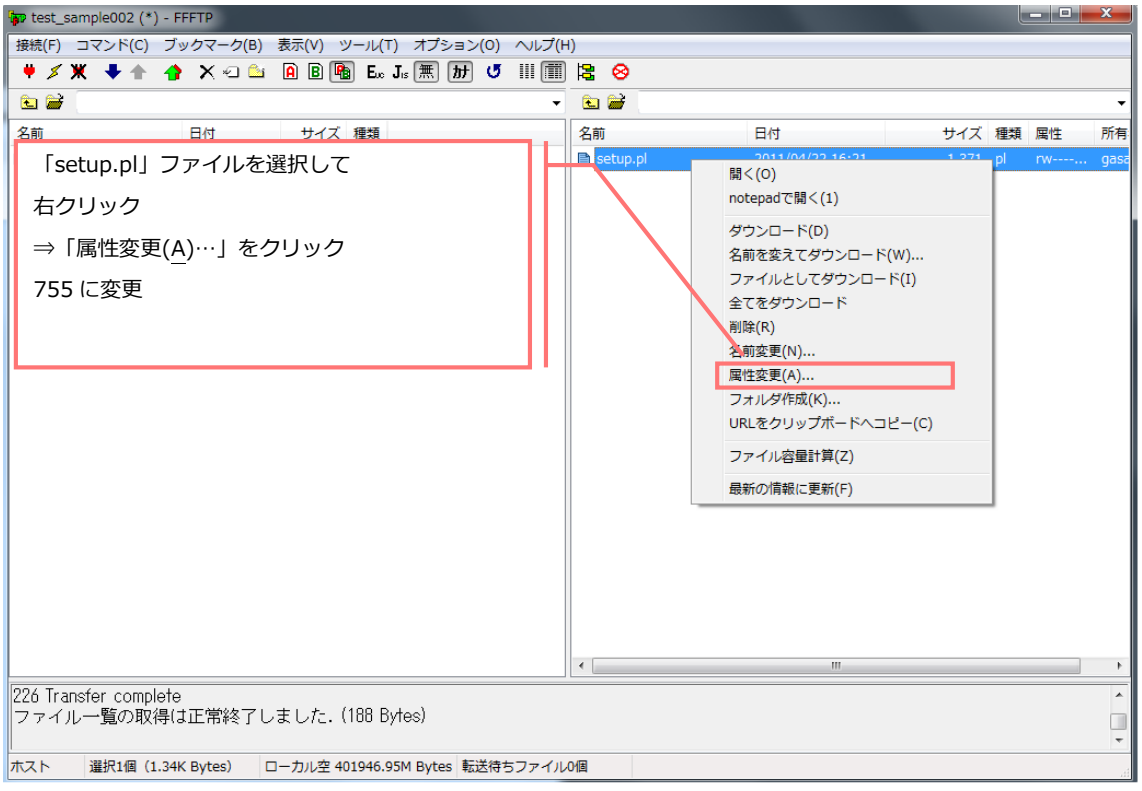
「bin」フォルダと「cgi」フォルダのパーミッションを変更してください。



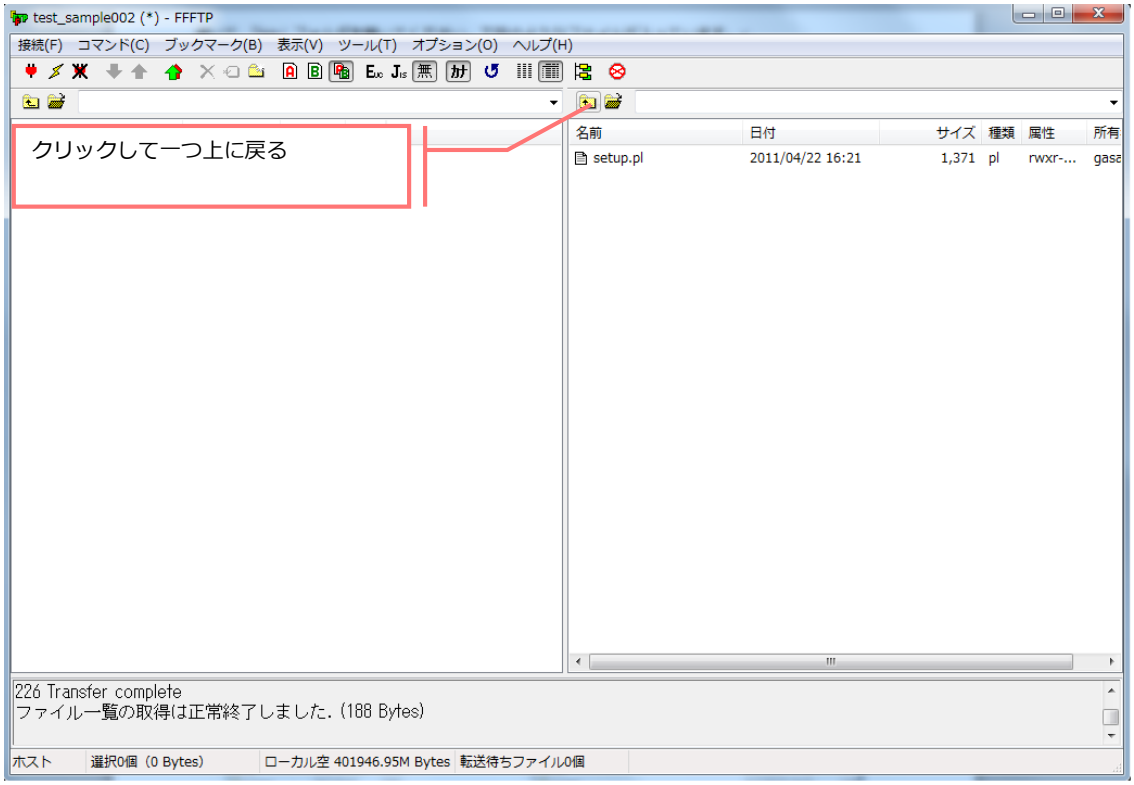
続いて「data」フォルダのパーミッションを 777 に変更してください。



続いて、「bin」フォルダを開いてください。下図のようなファイルが入っています。
「setup.pl」ファイルのパーミッションを変更してください。

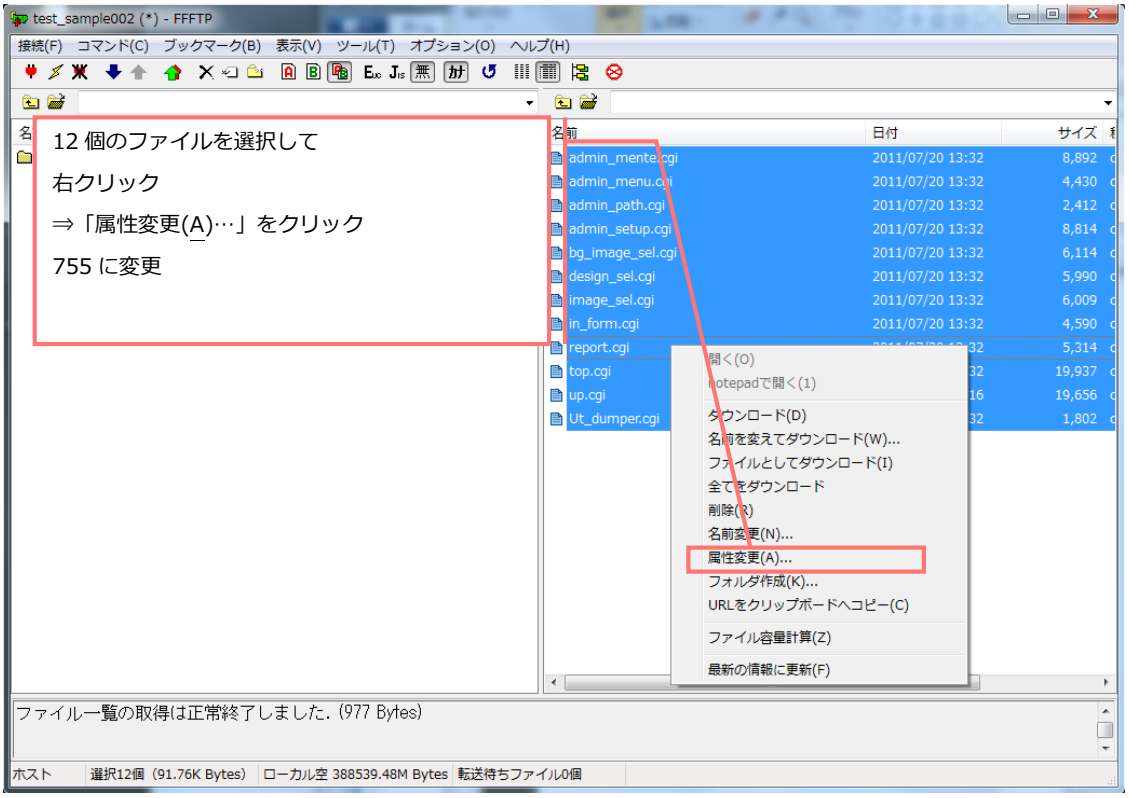


変更が完了したら、下図のボタンをクリックして、一つ上に戻ってください。

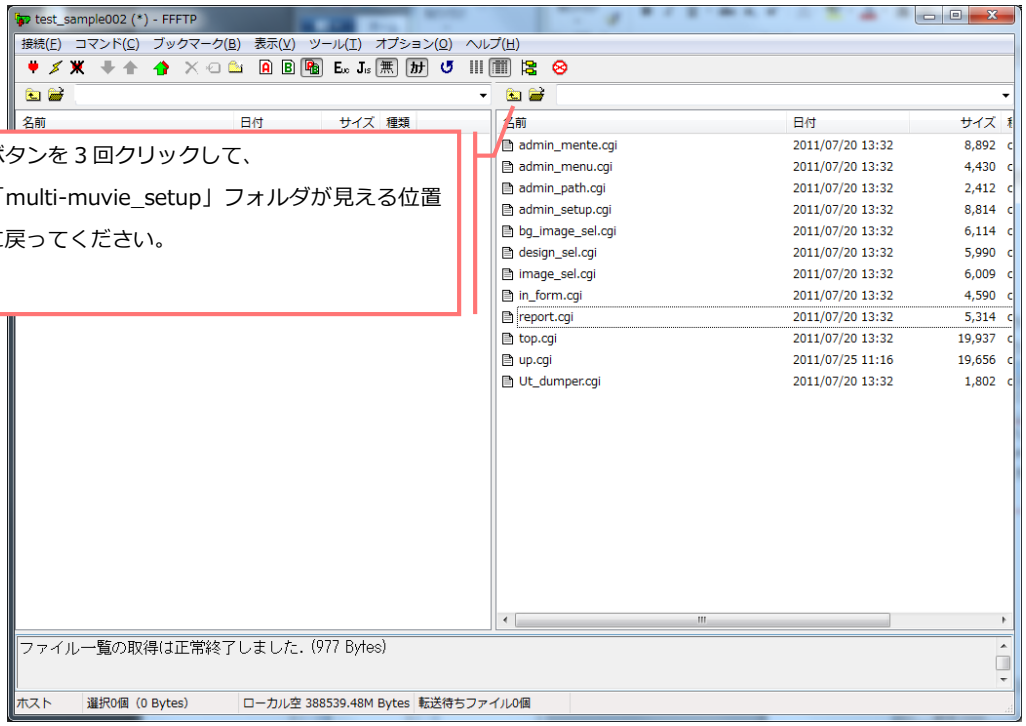


続いて、「cgi」フォルダを開いてください。下図のように 12 個のファイルが入っています。

この 12 個のファイルのパーミッションを変更してください。

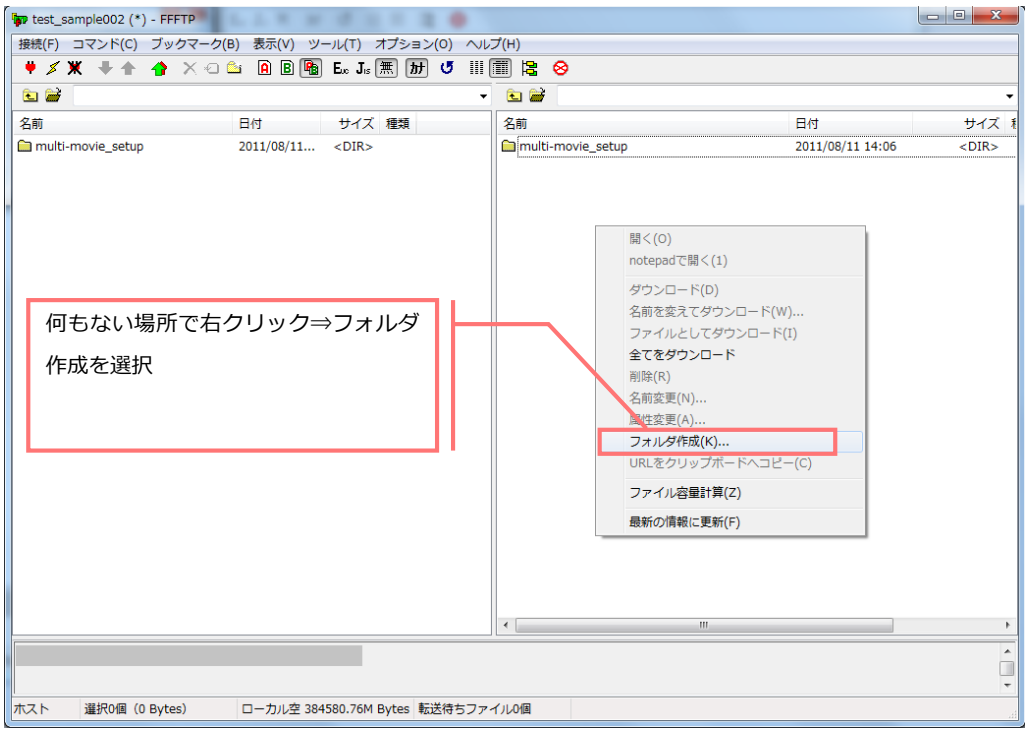


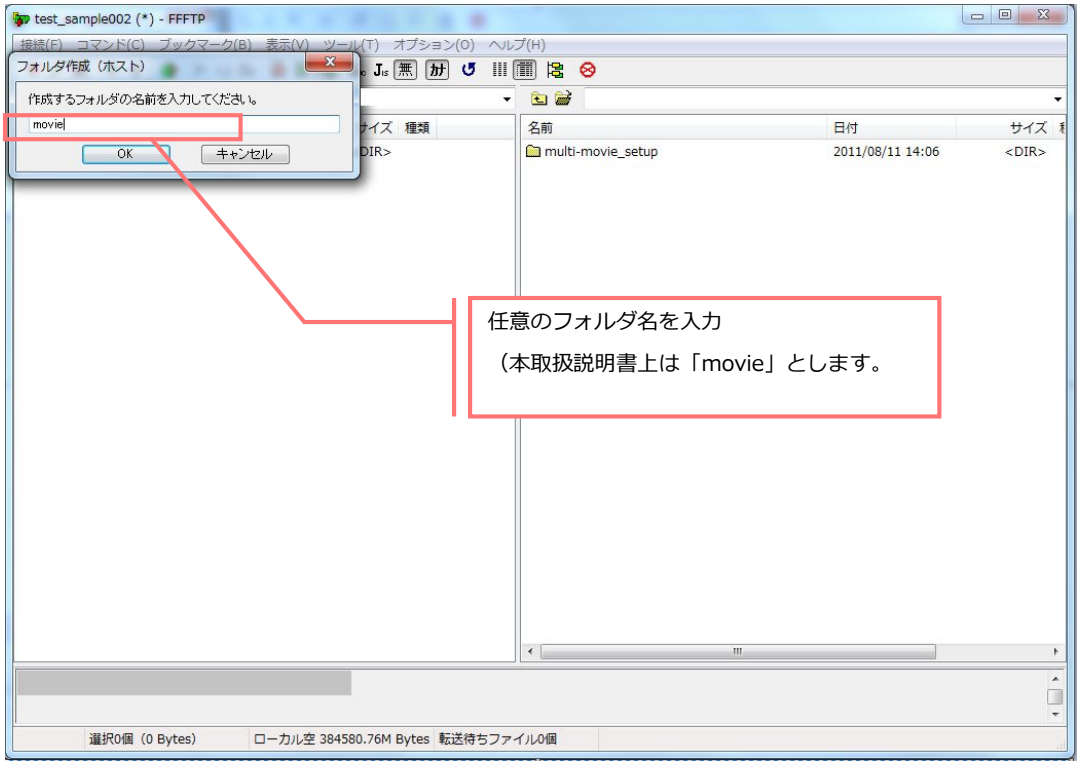
変更が完了したら、下図のように「1 つ上のフォルダへ」ボタンを 3 回クリックし、「multi-movie_setup」フォルダが見える位置へ戻ってください。



■『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の動画横断検索サイトを生成していくフォルダを作る

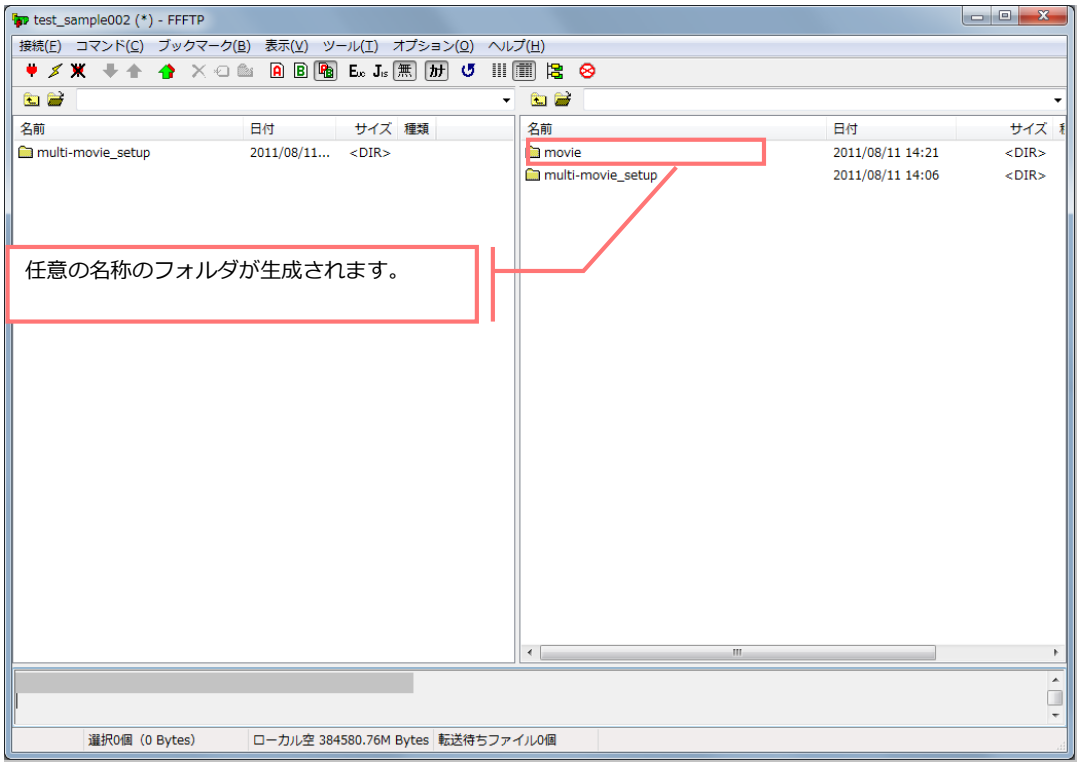
これから、『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の動画横断検索サイトを作成していくフォルダを作っておきましょう。本取扱説明書上は、「movie」というフォルダを作成します。実際にはあなたの好きな名前を付けてください。下図のように、右側の窓のフォルダ等が何もない場所で右クリック⇒フォルダ作成を選択します。





フォルダ名を入力して、OK をクリックしてください。

次ページの図のように、フォルダが生成されます。



以上で、アップロード作業は完了です。

それでは、セットアップツールを見てみましょう。

次ページへお進みください。

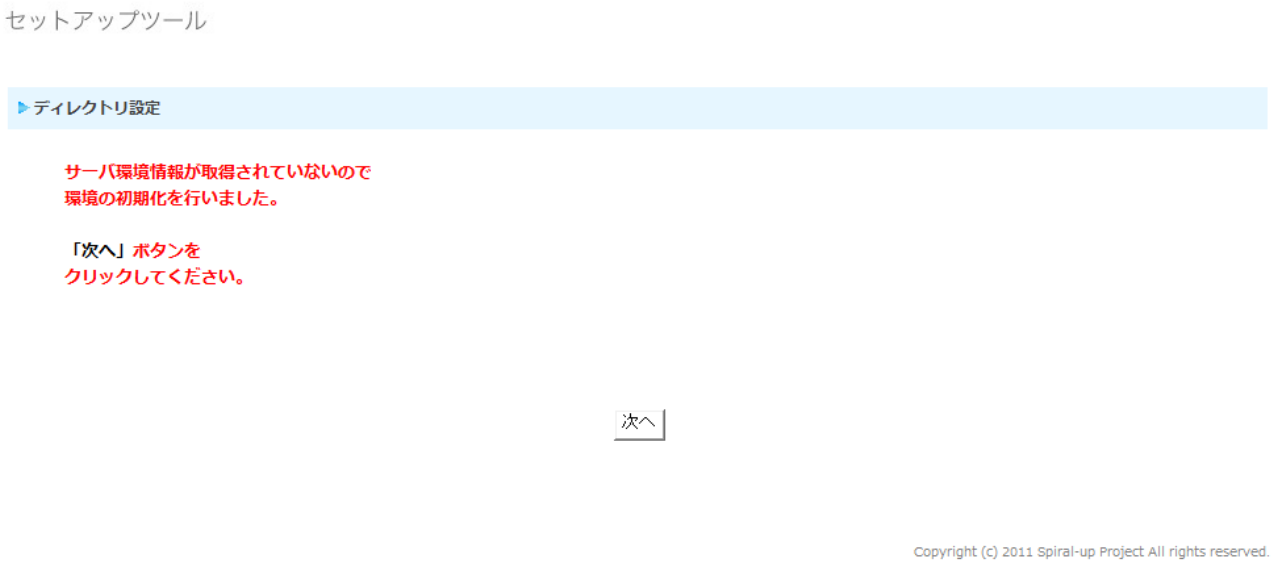
■セットアップツールのトップページを表示してみましょう。

それでは、ブラウザでセットアップツールのトップページにアクセスしてみましょう。
●●設定支援ツールの URL
http://あなたのアカウント.sakura.ne.jp/multi-movie_setup/CST/cgi/top.cgi

上記はさくらインターネットの事例です。あなたが用意したサーバーの URL をお使いください。

※本取扱説明書は、初めてレンタルサーバーをご利用になる方を想定し、新規契約のサーバーにセットアップを行う前提の記載がされています。既にレンタルサーバーをご利用の方や、マルチドメインを利用になっている方についてはこのあたりの説明は不要かと思いますが、読み替えてご覧いただきます様お願いいたします。

上記の URL でセットアップ支援ツールのトップページにアクセスしてください。
下図のようなページが表示されます。

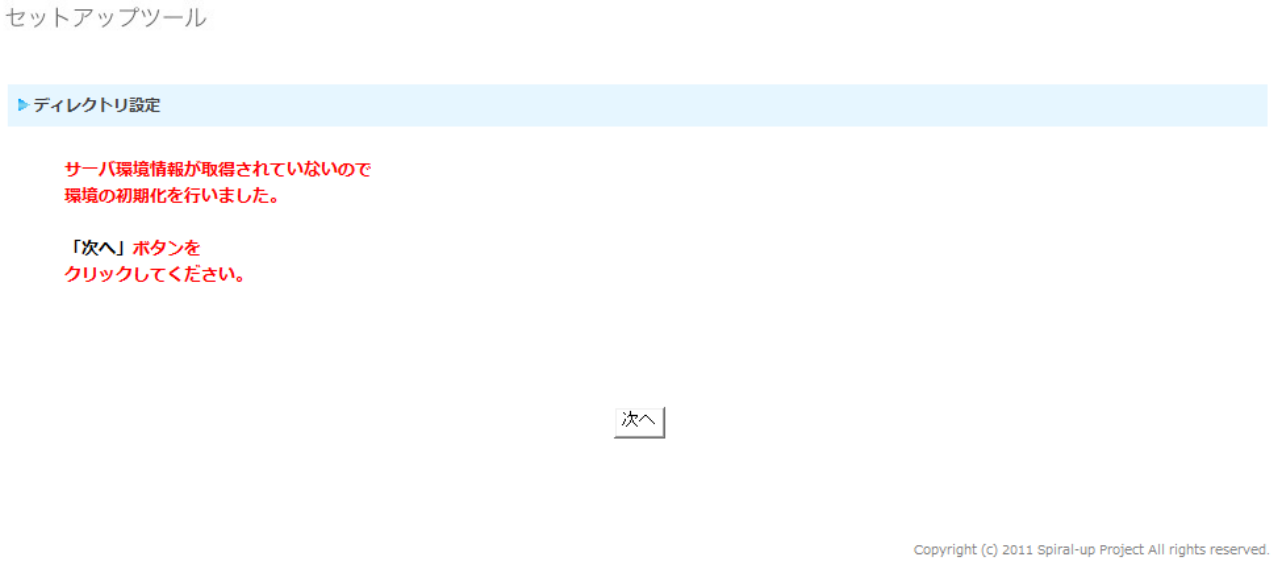


※エラー画面等が表示される場合は、パーミッションの変更が完了していない可能性があります。
先ほどの手順に戻り、もう一度ご確認ください。

次の手順で、『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の動画横断検索サイトをアップロードする場所を設定します。
次ページへお進みください。

■初期設定の実施

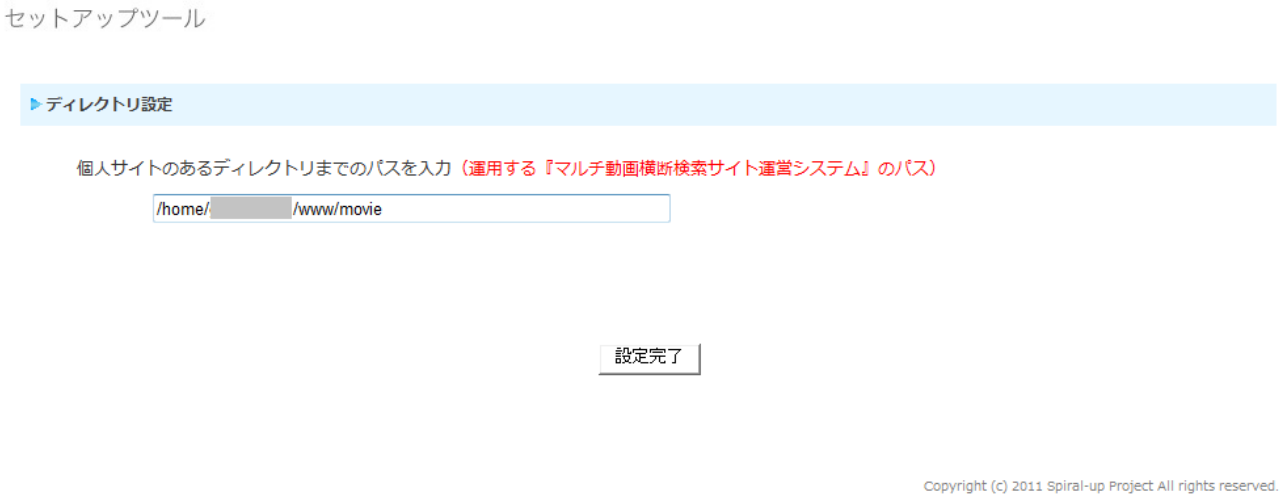
それでは、先ほど作成しておいた、「movie」フォルダの中に動画横断検索サイトをアップロードしていく為の設定を行います。下図のサイトの状態から、「次へ」ボタンをクリックしてください。



「次へ」ボタンをクリックすると、アップロード場所の設定画面になります。
最初は、セットアップ支援ツールがアップロードされている場所が表示されています。
「multi-movie_setup」の文字を、先ほど作成した任意のフォルダ名称に変更してください。

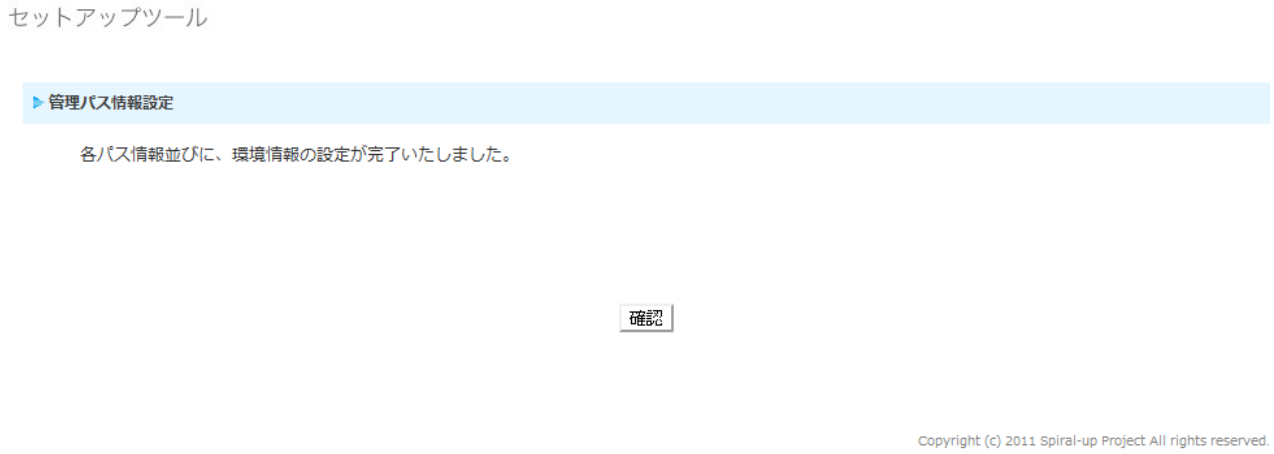
※マルチドメイン等を指定されている方は、アップロードするフォルダのフルパスを記載してください。

本取扱説明書上の入力内容は下図の通りです。



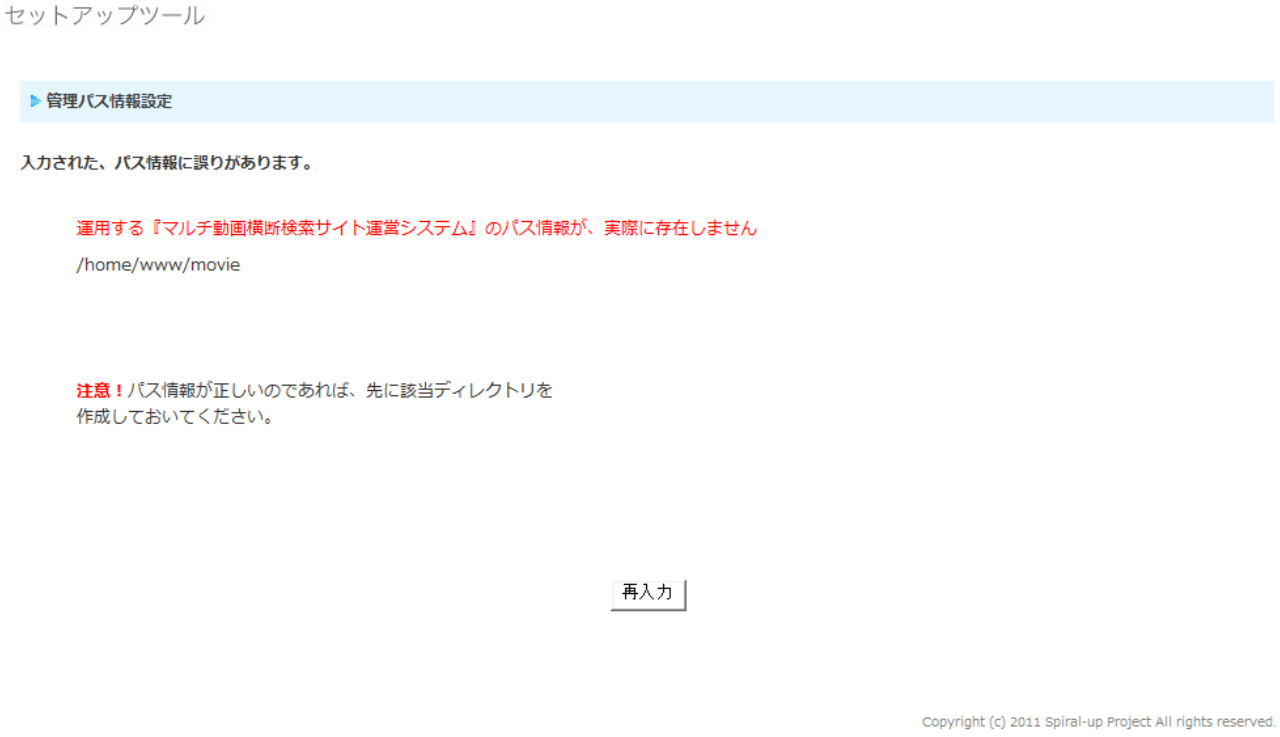
任意のフォルダ名に書き換えることができたら、「設定完了」をクリックしてください。

正常に入力が完了すると以下の画面となります。



※※下図のようなエラーが出たら

実在しないフォルダ名を入力したり、フルパスが間違っていたりすると以下のようなメッセージが出て再入力を求められます。



●●エラーが出た場合の確認事項

・「multi-movie_setup」以外の文字を消していませんか？（直前の/等）

・フォルダ名のつづりは入力した際と同一ですか？

上記のようなことを再確認の上、初期設定を完了させてください。

以上で事前の準備作業は完了です。

それでは、「確認」ボタンをクリックして、動画横断検索サイトの設定画面に入りましょう。

■設定支援画面トップページ

トップページは下図のようになっています。現在は、まだ作成したサイトが一つもないので、以下の画面となっています。
ページ下部の「新しいオリジナル検索サイトを作成する」ボタンをクリックして、動画横断検索サイトの作成に入ります。

■■『マルチ動画横断検索サイト運営システム』セットアップツールについて■■
支援ツールは、画面上で、各設定項目の注意事項や、入力内容をすべて確認しながら、
ブラウザ上で動画横断検索サイト作成の作業を完結させるものです。
基本的には、操作上の注意点は、セットアップツールの画面上でご確認いただきます。
本取扱説明書は、操作の概要と、特に間違えやすい点や判りづらい点を補足するものとしてご利用ください。
それでは実際のメニュー画面を見てみましょう。
次ページへお進みください。

■『マルチ動画横断検索サイト運営システム』セットアップツールのメニュー画面

サイト作成の画面に入ると、下図のようなメニュー画面へ遷移します。

ボタンを上から一つずつ順番にクリックして設定画面に入り、入力を行っていくだけで

動画横断検索サイトが完成します。ボタンの上にマウスオーバーすると、

その設定ボタンで行える作業の内容がポップアップして表示されます。

セットアップツール

※文字が小さくて見づらい場合

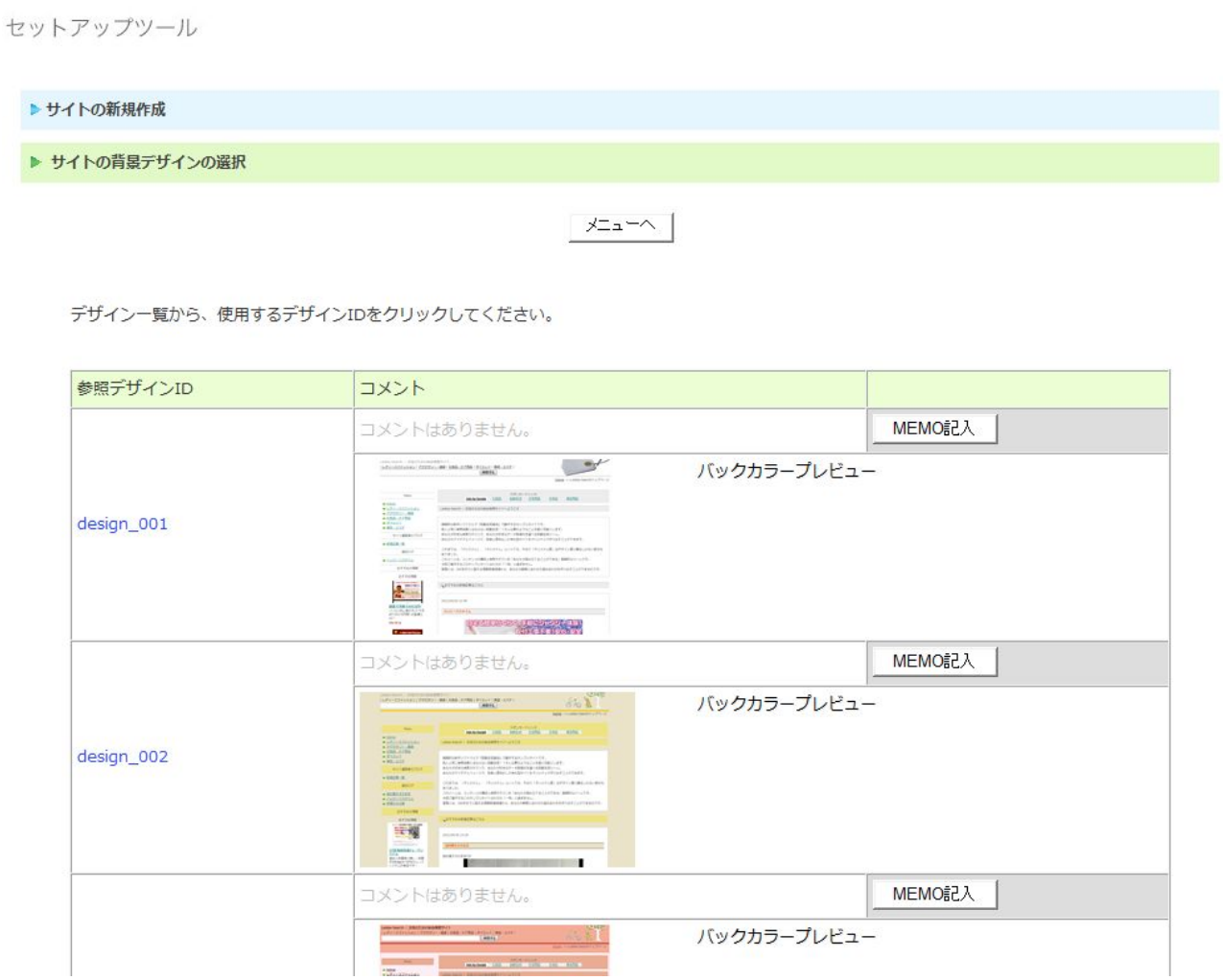
「Ctrl」キーを押しながら、マウスのスクロールを前に回してください。ブラウザの表示が拡大されます。

■サイトデザインの選択

作成する動画横断検索サイトのデザインを設定されているデザインファイルの中から選びます。

デフォルトで 6 種類のデザインが入っています。

下にスクロールすると全てのデザインをご確認頂けます。



デザイン ID をクリックすると登録されます。後から何度でも変更できます。

■サイトタイトル画像イメージの選択

動画横断検索サイトのタイトル画像を設定されている画像ファイルの中から選びます。

デフォルトで 50 種類のデザインが入っています。

下にスクロールしていくとすべての画像を確認頂けます。

セットアップツール

イメージ ID をクリックすると登録されます。後から何度でも変更できます。

■サイトのコンテンツ部分の背景画像の選択

動画横断検索サイトのコンテンツ部分の背景画像を設定されている画像ファイルの中から選びます。

デフォルトで 25 種類のデザインが入っています。

下にスクロールしていくとすべての画像を確認頂けます。

イメージ ID をクリックすると登録されます。後から何度でも変更できます。

■サイト設置場所設定入力（設置場所フォルダ）

この手順で、動画横断検索サイトがあなたのサーバーで動作するための入力をします。

先程の手順で作成した、動画横断検索サイトをアップロードするためのフォルダ（本取扱説明書上は「movie」）の中に、さらにフォルダを作ってサイトをアップしていきます。

このようにフォルダを作って設置をすることで、並列にいくつも動画横断検索サイトを作ることができます。

1 つ目のサイト　⇒　「movie」⇒「site1」

2 つ目のサイト　⇒　「movie」⇒「site2」

3 つ目のサイト　⇒　「movie」⇒「site3」・・・

という形です。本取扱説明書上は、「site1」というフォルダ名で 1 つ目の動画横断検索サイトを作成します。

■■入力のルール■■

/で始まり、/で終わる

本取扱説明書上では、「movie」フォルダの中に「site1」というフォルダを作って 1 つ目のサイトをアップしますので、入力内容は以下となります。

/movie/site1/

入力が完了したら「更新」ボタンをクリックすると登録されます。間違えても後から何度でも変更できます。

※マルチドメインで設定されている場合、ドメインが割り当てられているディレクトリの入力は不要です。

例）「abc」というフォルダに「abc.com」というドメインを割り当てている場合

http://abc.com/ movie/site1/

というサイト URL になる場合、入力内容は「/movie/site1/」となります。

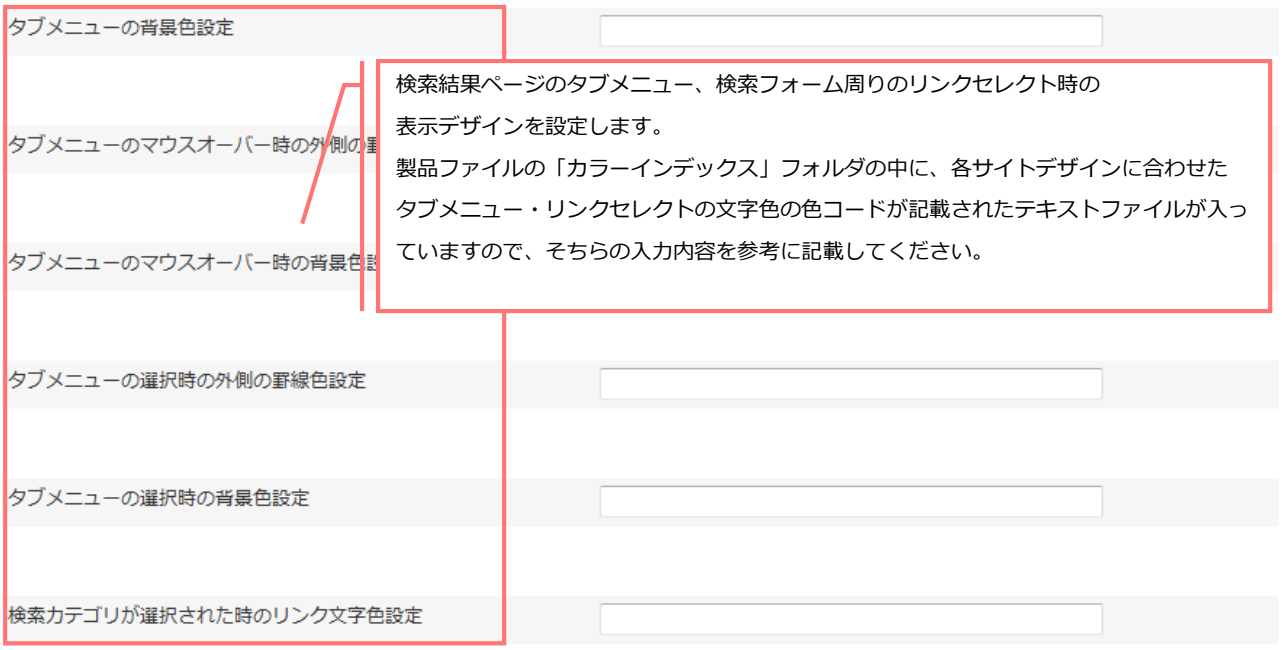
■システム・サイトのシステムの設定入力

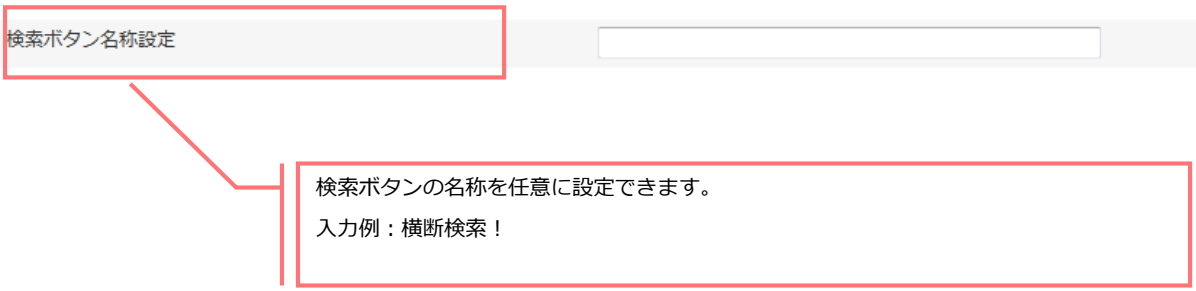
この手順で、動画横断検索サイトの設定情報を入力します。下図の画面の項目を入力していきます。実際の入力は、セットアップツールの画面上に表示される注意事項を見ながら入力してください。

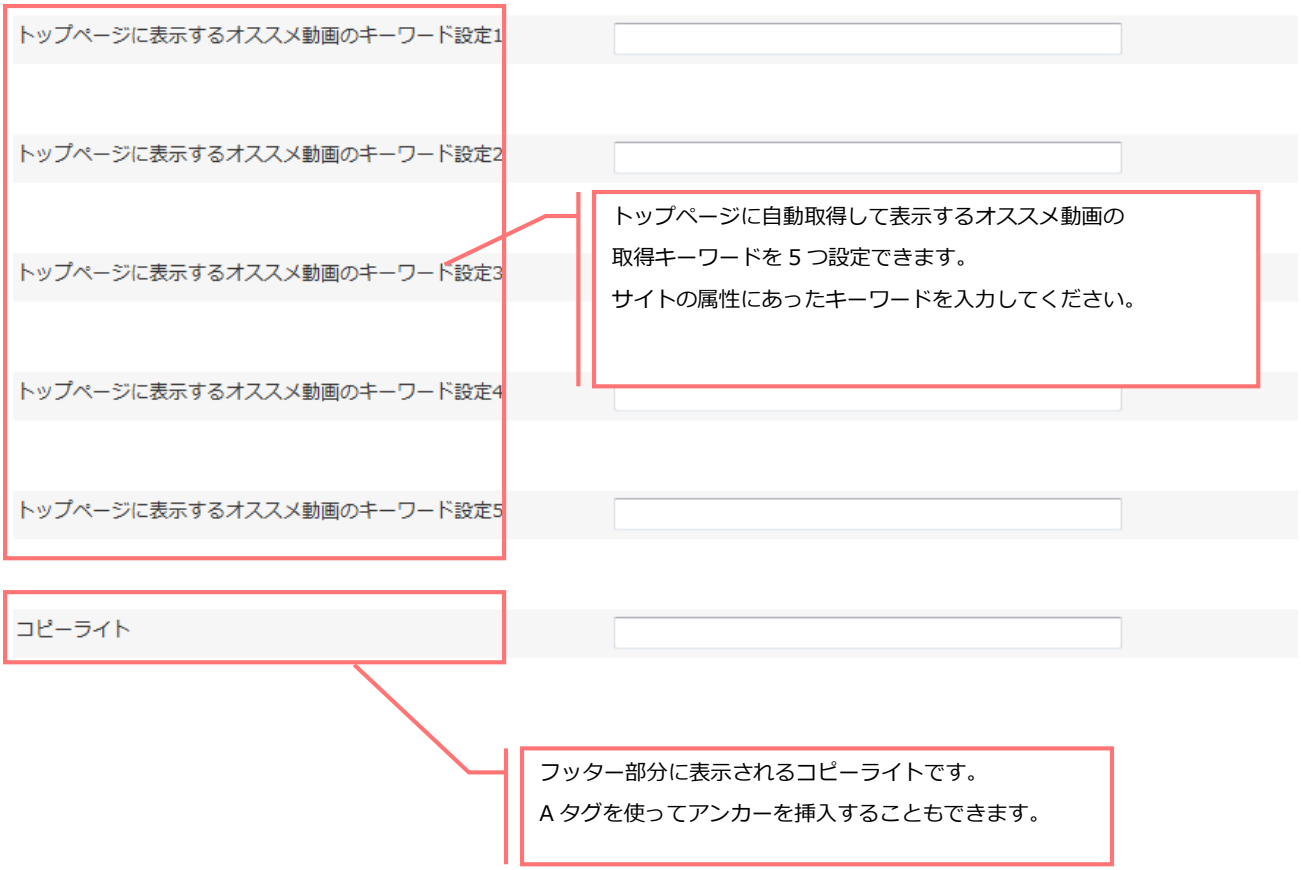
入力した内容はサイトの全てのページに反映されます。

これにより、テンプレートを個別に編集せずとも動画横断検索サイトの編集を完了できます。

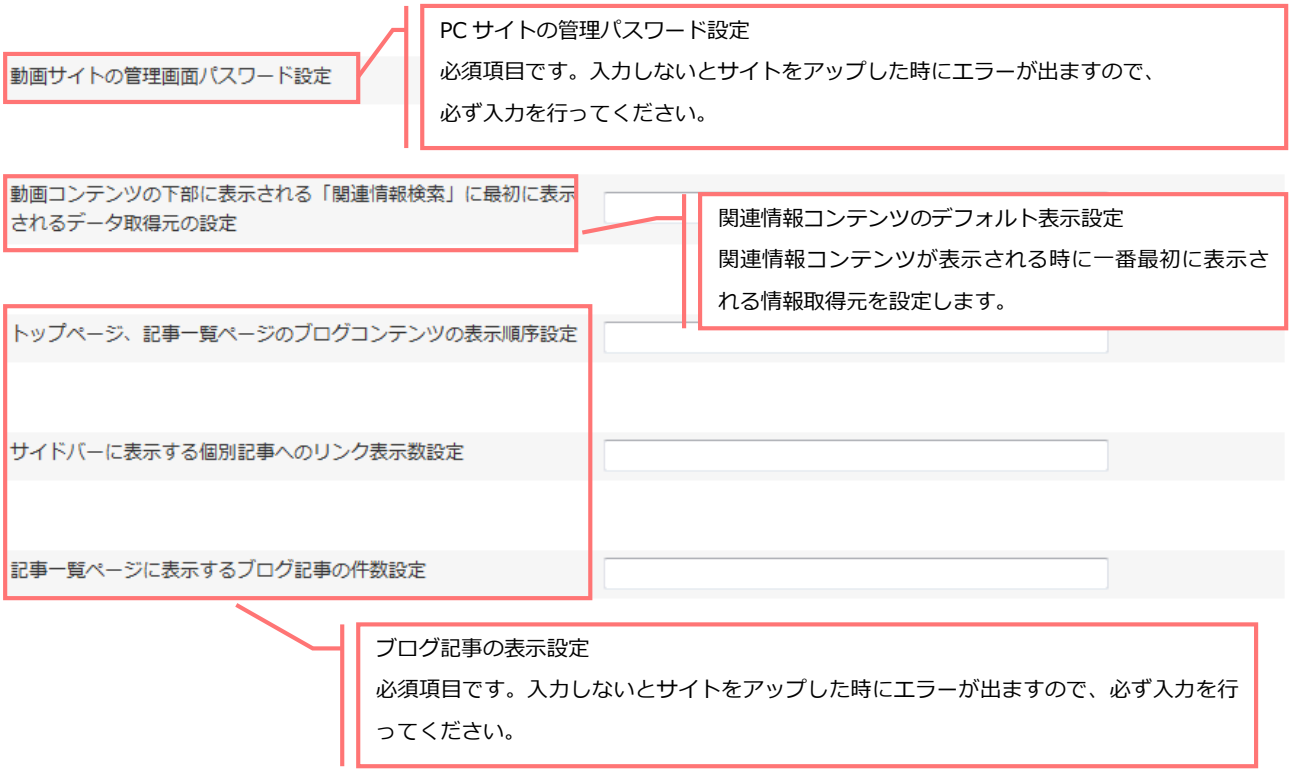
入力内容は画面を確認いただければ充分お分かりいただけると思いますので間違えやすい点だけを記載いたします。


タブメニューの背景色設定
タブメニューのマウスオーバー時の外側の
タブメニューのマウスオーバー時の背景色
タブメニューの選択時の外側の罫線色設定
タブメニューの選択時の背景色設定
検索カテゴリが選択された時のリンク文字色設定
検索結果ページのタブメニュー、検索フォーム周りのリンクセレクト時の
表示デザインを設定します。
製品ファイルの「カラーインデックス」フォルダの中に、各サイトデザインに合わせた
タブメニュー・リンクセレクトの文字色の色コードが記載されたテキストファイルが入っ
ていますので、そちらの入力内容を参考に記載してください。


検索ボタン名称設定
検索ボタンの名称を任意に設定できます。
入力例：横断検索！


トップページに表示するオススメ動画のキーワード設定1
トップページに表示するオススメ動画のキーワード設定2
トップページに表示するオススメ動画のキーワード設定3
トップページに表示するオススメ動画のキーワード設定4
トップページに表示するオススメ動画のキーワード設定5
コピーライト
トップページに自動取得して表示するオススメ動画の
取得キーワードを 5 つ設定できます。
サイトの属性にあったキーワードを入力してください。
フッター部分に表示されるコピーライトです。
A タグを使ってアンカーを挿入することもできます。

Yahoo!と Amazon.co.jp のデータを取得するためのディベロッパーID 設定を行います。ID の取得方法については 66 ページ以降で解説しています。
現段階で ID をお持ちでない場合は、
未入力のまま進んでください。
あとで入力できます。
Yahoo!のIDの設定
アマゾンのアクセスキー設定
アマゾンンのシークレットアクセスキー設定
バリューコマースのsid設定
バリューコマースのYahoo!オークション用pid設定
バリューコマースのアマゾン用pid設定
バリューコマースのYahoo!ショッピング用pid設定
A8.netの楽天市場id設定
バリューコマースの Mylink のアフィリエイトコード・A8.net の楽天市場アフィリエイトコードを設定します。
アフィリエイトコードの取得方法については 72 ページ以降で解説しています。
現段階でアフィリコードをお持ちでない場合は、未入力のまま進んでください。
あとで入力できます。



■■注意事項■■

・サイト URL

ここにはあなたの PC サイトの URL を正確に入力しておきましょう。

※本取扱説明書上の設定の場合の URL

http://あなたのアカウント.sakura.ne.jp/movie/site1/

※URL の入力は「/」で必ず終わってください。「index.html」等は入力してはいけません。

※※入力必須項目※※

以下の項目は入力情報がないとシステムが動作しません。後で変更はできますので必ず入力は行ってください。

・パスワード設定

・サイドバー・記事一覧ページの表示件数設定

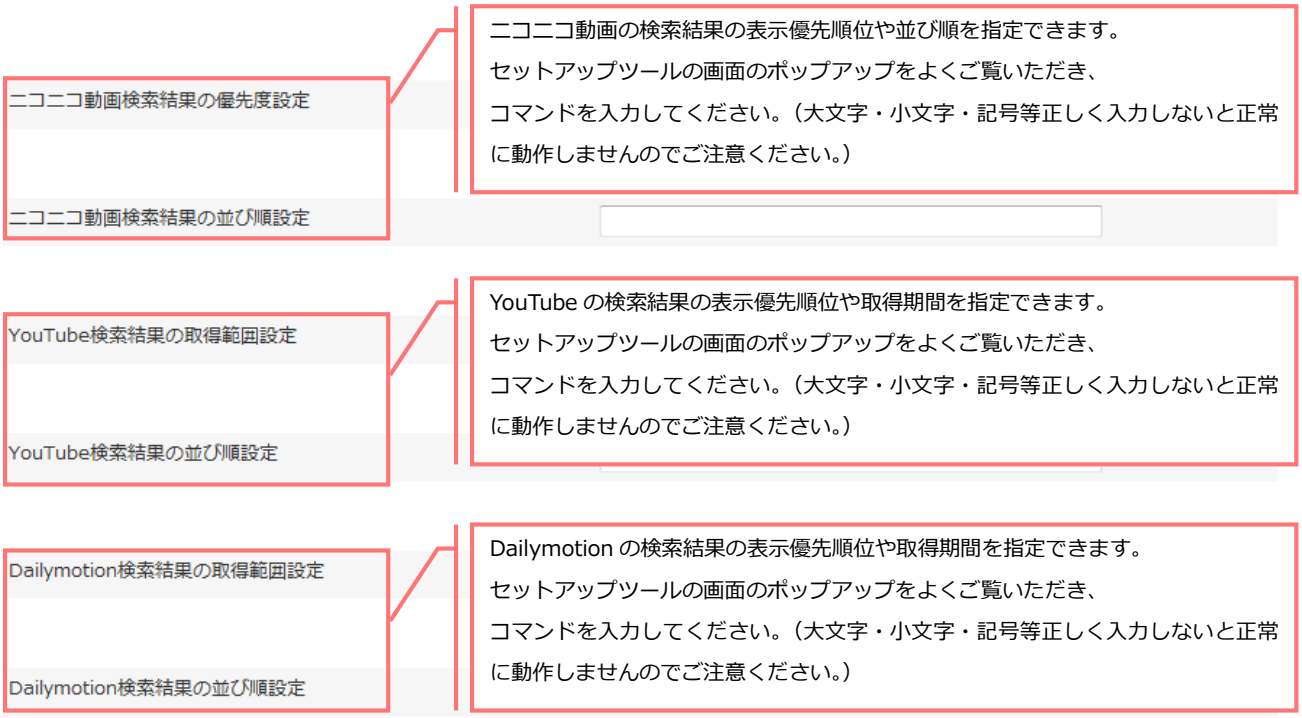
入力が完了したら「更新」ボタンをクリックすると登録されます。間違えても後から何度でも変更できます。

■検索結果デフォルト表示設定入力

この手順では、あなたの動画横断検索サイトでキーワード検索によって表示されるコンテンツの品質や並び順を設定する大変重要な設定となります。何度でもやり直せますので、あなたの戦略やサイト運営方針に合わせた入力を行ってください。

※同様のツールを利用した他のサイトとの差別化にも大変役立つポイントです。

入力内容は画面を確認いただければ充分お分かりいただけると思いますので間違えやすい点だけを記載いたします。



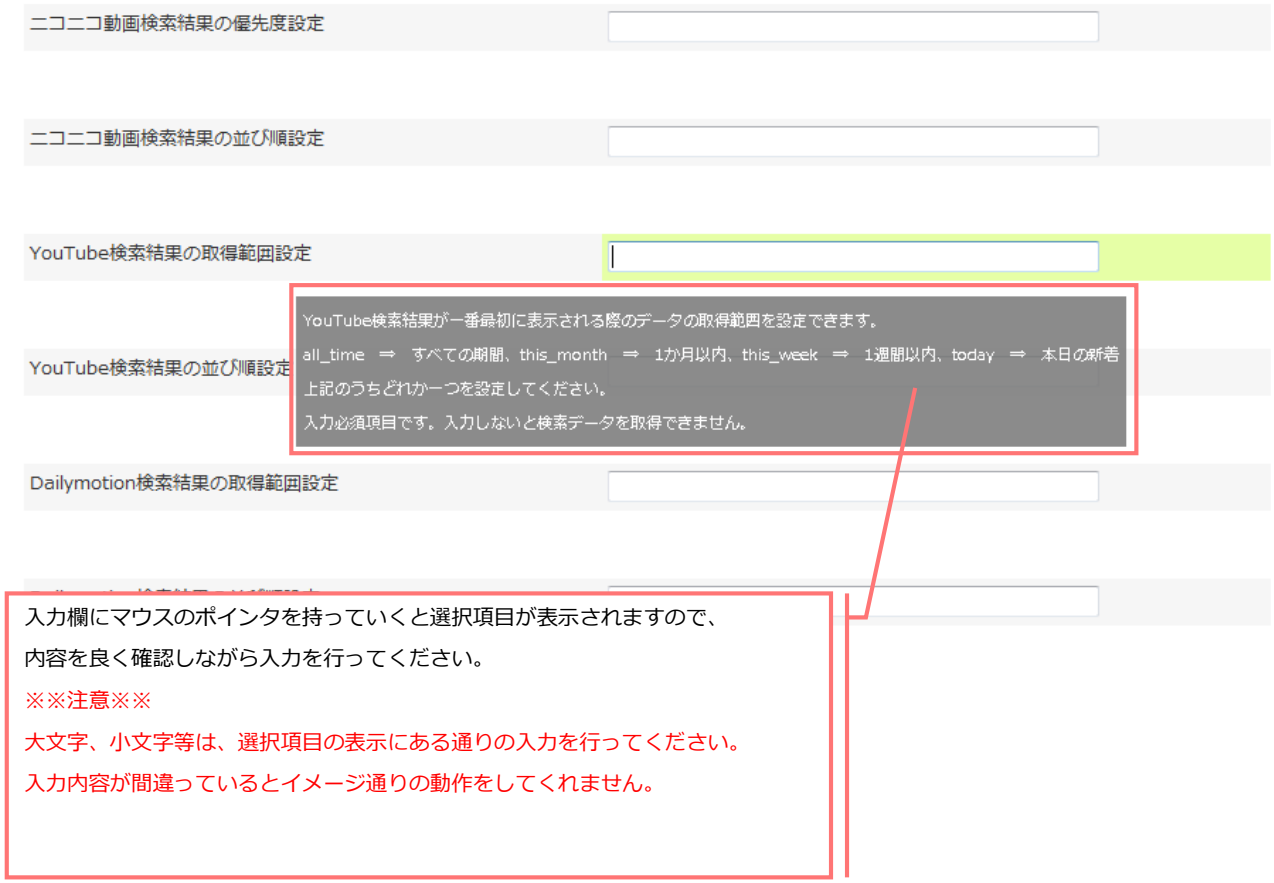
※※ポイント※※

取得する情報量の増加やシステムの機能強化により、様々なソート機能が実装されました。

表示する動画の取得順序を指定できることにより、「新着動画の専門サイト」など、様々なサイト選定が行えるようになります。

みなさまのサイト運営方針に合わせて、ぜひライバルの少ない領域を攻めてみてください。

※入力に際してはセットアップツールのポップアップをよくご覧いただき、大文字、小文字、記号等を正しく入力してください。入力は半角英数字です。



それぞれの情報取得元により、ソートに利用する記号やコマンドが異なります。入力欄にマウスのポインタを持っていくと選択項目が表示されますので、内容を良く確認しながら入力を行ってください。

※※注意※※

大文字、小文字、記号等は、選択項目の表示にある通りの入力を行ってください。入力内容が間違っているとイメージ通りの動作をしてくれません。

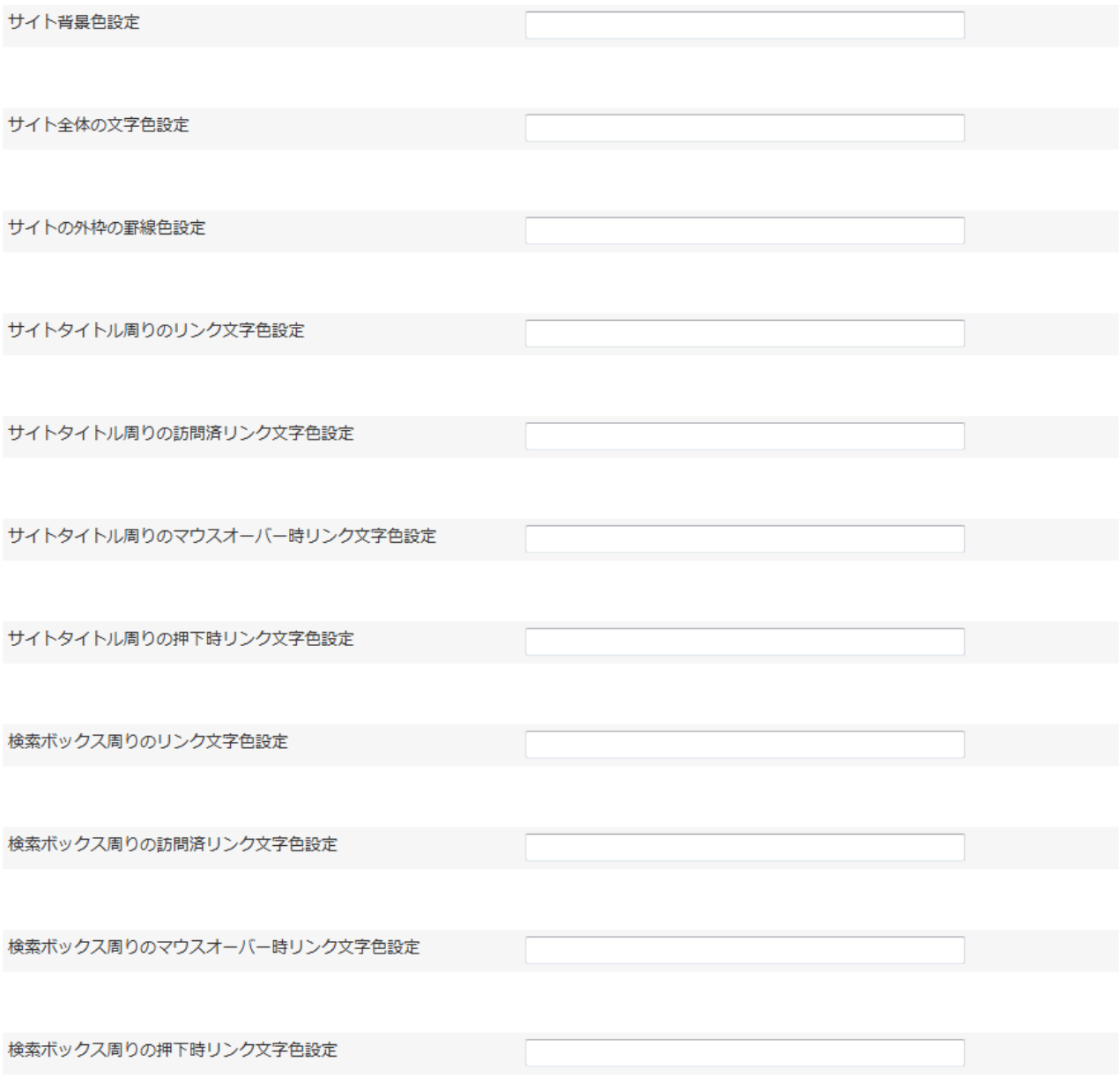
この設定部分はぜひ運用の状況に合わせて、様々な変更をお試しになってみてください。

他社と差別化された、あなただけの動画横断検索サイトを育ててみてくださいね。

入力が完了したら「更新」ボタンをクリックすると登録されます。間違えても後から何度でも変更できます。

■サイト背景色、全体文字色、タイトル画像内文字色入力

この手順では、動画横断検索サイトの背景色や外側の罫線の色、全体の文字色や
タイトル画像の中の部分に表示される、サイトのタイトル等の文字の色の設定を行います。
選んでいただいたタイトル画像によって、見えやすい文字色、見えにくい文字色等ありますので、
付属のカラーインデックスを見ながら、好きな文字色を入力してください。
入力にあたっては、入力欄にマウスオーバーした時に表示される入力方法を参考にしてください。



入力が完了したら「更新」ボタンをクリックすると登録されます。間違えたり、変更したい場合も
後から何度でも変更できます。

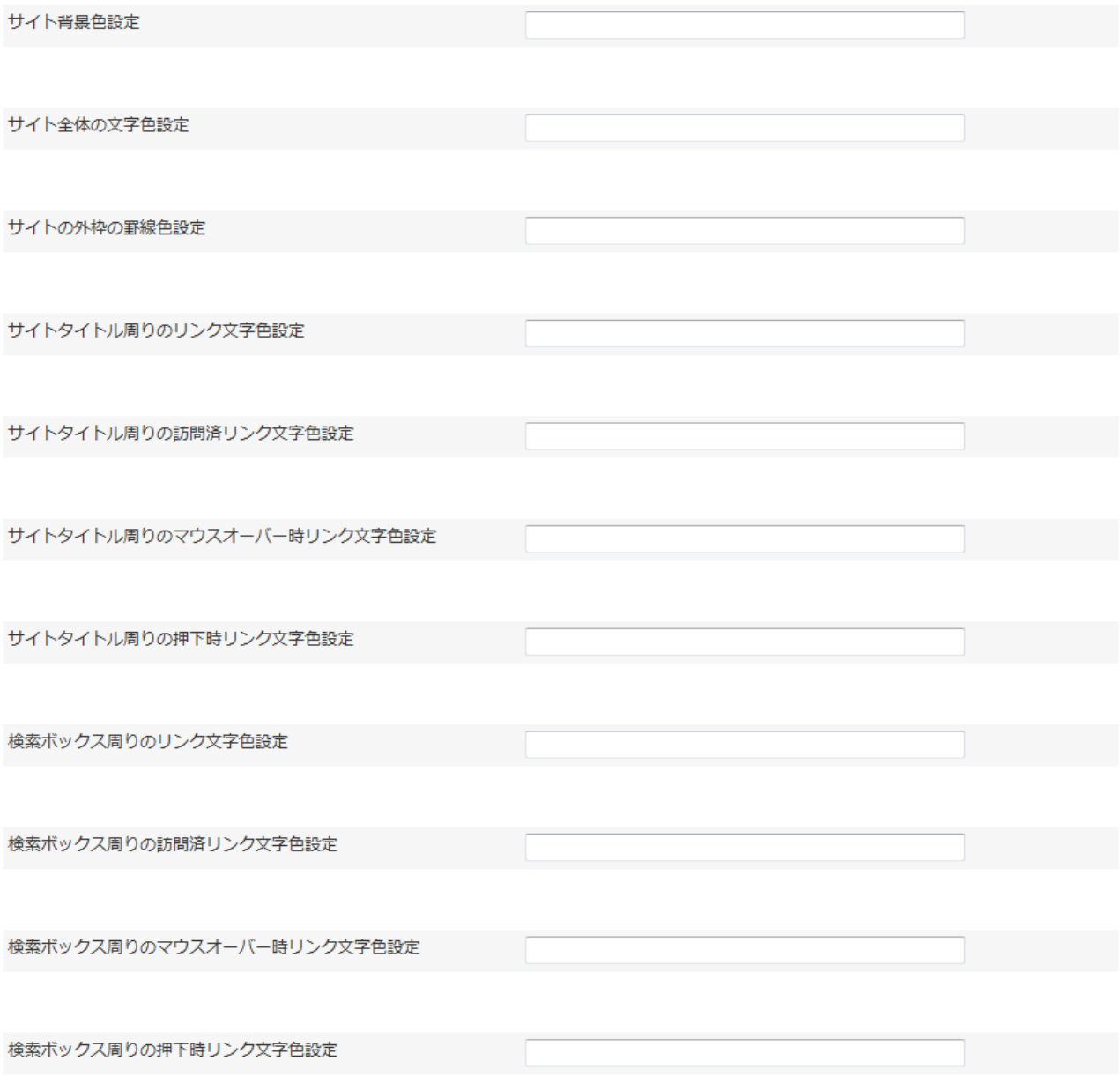
■動画コンテンツページ背景色、全体文字色、タイトル画像内文字色入力

この手順では、動画横断検索サイトの動画コンテンツページの背景色や外側の罫線の色、全体の文字色やタイトル画像の中の部分に表示される、サイトのタイトル等の文字の色の設定を行います。

選んでいただいたタイトル画像によって、見えやすい文字色、見えにくい文字色等ありますので、

付属のカラーインデックスを見ながら、好きな文字色を入力してください。

入力にあたっては、入力欄にマウスオーバーした時に表示される入力方法を参考にしてください。



入力が完了したら「更新」ボタンをクリックすると登録されます。間違えたり、変更したい場合も後から何度でも変更できます。

■動画コンテンツページの関連情報取得設定入力

動画コンテンツページには、2 か所の関連情報表示箇所があります。

・サイドバーの関連動画取得設定

・コンテンツ下部の関連情報表示設定

関連情報の表示には、動画コンテンツの情報に含まれているタグの情報を使用します。

タグは 3 種類の中から選べますので、「tag_a」、「tag_b」、「tag_c」のうち、お好みの表示になりやすそうなものを選んで、以下の 5 か所に設定してください。

●入力必須項目ありニコニコ動画コンテンツページ設定・設置広告情報入力

⇒

・関連動画情報取得に利用するタグの選択

・関連情報取得に利用するタグの選択

●入力必須項目あり YouTube コンテンツページ設定・設置広告情報入力

⇒

・関連情報取得に利用するタグの選択

●入力必須項目あり Dailymotion コンテンツページ設定・設置広告情報入力

⇒

・関連動画情報取得に利用するタグの選択

・関連情報取得に利用するタグの選択

広告設定は後回しでも問題ありませんが、上記の 5 か所については最初の段階で設定を行ってください。

■サイトの各テンプレートへの設置広告編集入力

この手順では、動画横断検索サイトの各テンプレートに設置する広告タグの入力等を行います。入力項目は全ページ共通で、広告ユニットを 4 か所に設置することができます。

※テンプレートは広告設定のみで稼働できる仕組みとなっています。

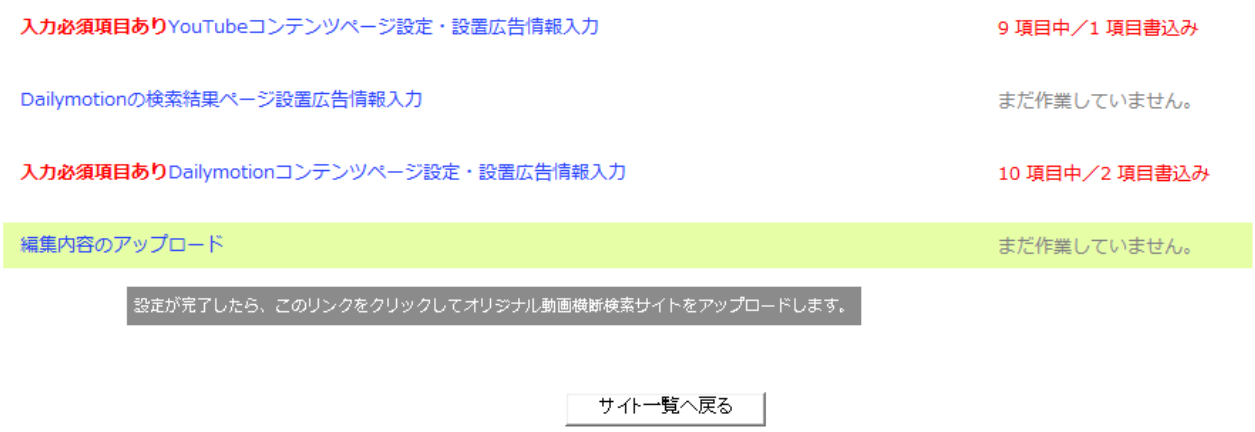
同様の編集を

トップページ、記事一覧ページ、個別記事ページ、検索履歴ページ、YouTube 検索結果ページ、YouTube コンテンツページ、ニコニコ動画検索結果ページ、ニコニコ動画コンテンツページ、Dailymotion 検索結果ページ、Dailymotion コンテンツページの計 10 ページに行います。

■編集内容のアップロード

設定が完了したら、メニューの一番下の「編集内容のアップロード」をクリックしてアップロード画面へ進みます。

動作に必要な設定が終わっていれば、テンプレートの編集や広告の入力が終わっていなくても web アプリは動作します。下図の右側に赤文字で、設定が必要な項目の数に対して、いくつの作業を行ったかのレポートが表示されています。



それでは「編集内容のアップロード」をクリックしてください。

次ページへお進みください。

■アップロードするフォルダ名を登録して動画横断検索サイトをアップしましょう

下図の画面へ遷移します。一番上の「ディレクトリ名」に、動画横断検索サイトを設置するフォルダの名称を入力します。本取扱説明書では、1 つ目のサイトとして「site1」という名称の動画横断検索サイトを作ることとしていますので、「site1」と入力します。

※※ご注意※※

入力の際/（スラッシュ）は入れないでください。

ディレクトリ名は一度入力して、「作成」ボタンをクリックしてしまうと再編集できません。

入力が完了したら、「作成」ボタンをクリックしてアップロードしてください。

※備考メモの部分に、編集の内容や、未設定項目等を記載しておくと次に作業をする時に便利です。

■アップロードの完了

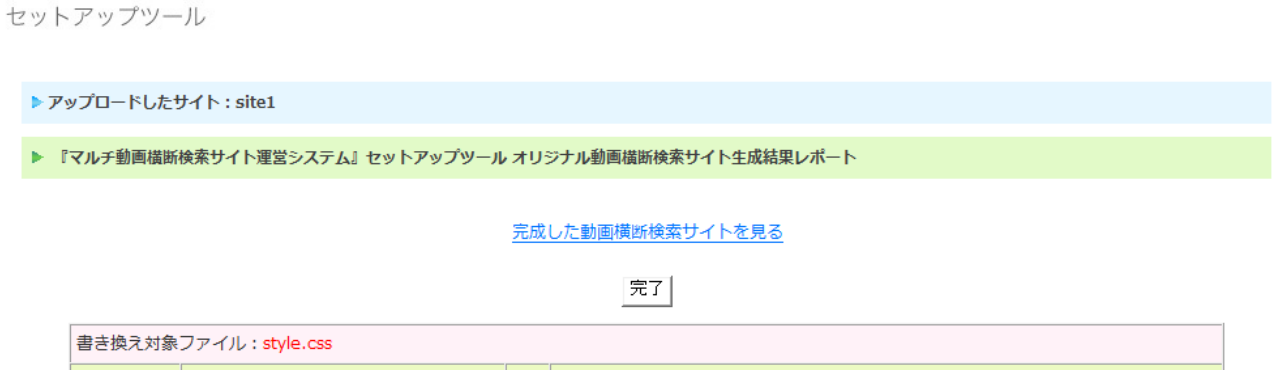
アップロードが完了すると、下図の画面になります。

「結果レポート参照」ボタンをクリックしてください。

次ページへお進みください。

■レポート画面から、作成した動画横断検索サイトを表示してみましょう

サイトの編集状況を記載したレポート画面が表示されます。
下図の一番上にある、「完成した web サイトを見る」のリンクをクリックしてみてください。



※入力した広告素材や編集内容により、レポート画面が横に幅広くなって表示されることもありますが異常ではありません。

あなたが作成した動画横断検索サイトが別ウィンドウで開きます。

それでは次ページより、動画横断検索サイトの動作について解説しますので、あなたが作った動画横断検索サイトの動作チェックをしてみてください。

！！「完成したサイトを見る」リンクが表示されない場合！！

⇒**28 ページの説明にある、「サイトの URL 設定」の URL 入力**が未処理です。

！！「完成したサイトを見る」リンクをクリックしてもサイトが表示されない場合！！

⇒**28 ページの説明にある、「サイトの URL 設定」の URL 入力**が誤っています。

動作がうまく行われない場合は、**56 ページに記載されている、「サイトがエラーを起こしている場合のチェックポイント」**をご覧ください。

それでは次ページへお進みください。

■動画横断検索サイトの動作確認

ソフトウェアでの一連の動画横断検索サイト内での動作は下記のとおりです。

（サンプルサイトの画像でご紹介します）

例えば・・・『イチロー』と検索

■トップページ

検索カテゴリを選択して検索窓にキーワードを入力し、『検索』をクリックすると、検索結果ページが表示されます。

■検索結果ページ（YouTube 検索）

YouTube の検索結果が表示されます。

※確認ポイント

慣れべ替えの部分のデフォルト表示の文言は正常に表示されていますか？個々の表示が意味不明な記号やアルファベットの文字列になっている場合は、33 ページの設定を再度見直してください。選択した並べ替え情報の文字列（つづり、大文字、小文字の区別）等が間違っている可能性があります。

別の情報取得元にも切り替えてみて、全ての検索結果を確認してください。

検索結果をクリックした際、コンテンツページが正常に表示されますか？

コンテンツ下部の関連情報コンテンツは正常に表示されていますか？正常に表示されていない場合は

37 ページでご説明したタグの設定を見直してください。

■検索結果ページ（ニコニコ動画検索）

ニコニコ動画の検索結果が表示されます。

※確認ポイント

慣れべ替えの部分のデフォルト表示の文言は正常に表示されていますか？個々の表示が意味不明な記号やアルファベットの文字列になっている場合は、33 ページの設定を再度見直してください。選択した並べ替え情報の文字列（つづり、大文字、小文字の区別）等が間違っている可能性があります。

別の情報取得元にも切り替えてみて、全ての検索結果を確認してください。

検索結果をクリックした際、コンテンツページが正常に表示されますか？

サイドバーの関連動画、コンテンツ下部の関連情報コンテンツは正常に表示されていますか？

正常に表示されていない場合は

37 ページでご説明したタグの設定を見直してください。

■検索結果ページ（Dailymotion 検索）

Dailymotion の検索結果が表示されます。

※確認ポイント

慣れべ替えの部分のデフォルト表示の文言は正常に表示されていますか？個々の表示が意味不明な記号やアルファベットの文字列になっている場合は、33 ページの設定を再度見直してください。選択した並べ替え情報の文字列（つづり、大文字、小文字の区別）等が間違っている可能性があります。

別の情報取得元にも切り替えてみて、全ての検索結果を確認してください。

検索結果をクリックした際、コンテンツページが正常に表示されますか？

サイドバーの関連動画、コンテンツ下部の関連情報コンテンツは正常に表示されていますか？

正常に表示されていない場合は

37 ページでご説明したタグの設定を見直してください。

※動作確認には以下のサイトをご利用ください。

マルチ動画横断検索サイト運営システムのサンプルサイト

http://www.gasatto-knowledge.com/goopie/

※取扱説明書上のサイトデザインとは異なります。

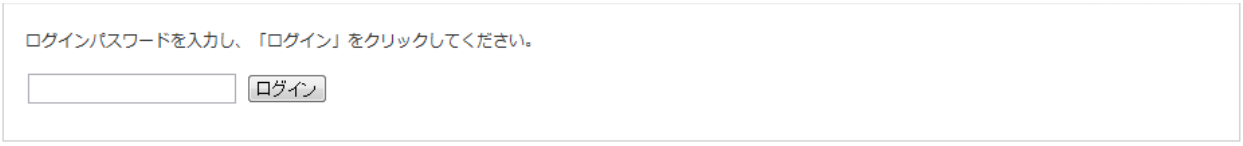
■管理画面へのアクセス

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』には検索履歴を編集できる管理画面が装備されています。

管理画面の URL は本マニュアル上では

http://あなたの URL/movie/site1/admin/

です。アクセスしていただくと、以下のような画面が表示されます。



パスワードは、32 ページで「PC サイトシステムの設定入力」に設定した管理画面へのパスワードです。

管理画面へアクセスしていただくと、次ページのような画面が表示されます。パスワードを入力して入室してみてください。

管理画面に入室すると、以下の画面になります。

こちらの画面が管理画面トップページとなります。管理画面で行えることは以下の 7 つです。

★検索履歴登録・編集・削除

★ブログ記事の登録・編集・削除

★コンテンツ本文ヘッダー記事のシナリオ登録・編集・削除

★コンテンツ本文ミドル記事のシナリオ登録・編集・削除

★コンテンツ本文フッター記事のシナリオ登録・編集・削除

各機能ごとに次ページより使用方法をご説明します。次ページへお進みください。

■各カテゴリの検索履歴の編集

◇検索履歴の編集

各検索カテゴリの編集ボタンをクリックしてください。以下の画面に遷移します。

このページでは、「検索キーワード」を入力することで検索履歴を編集できます。

履歴は 300 件まで入力できます。

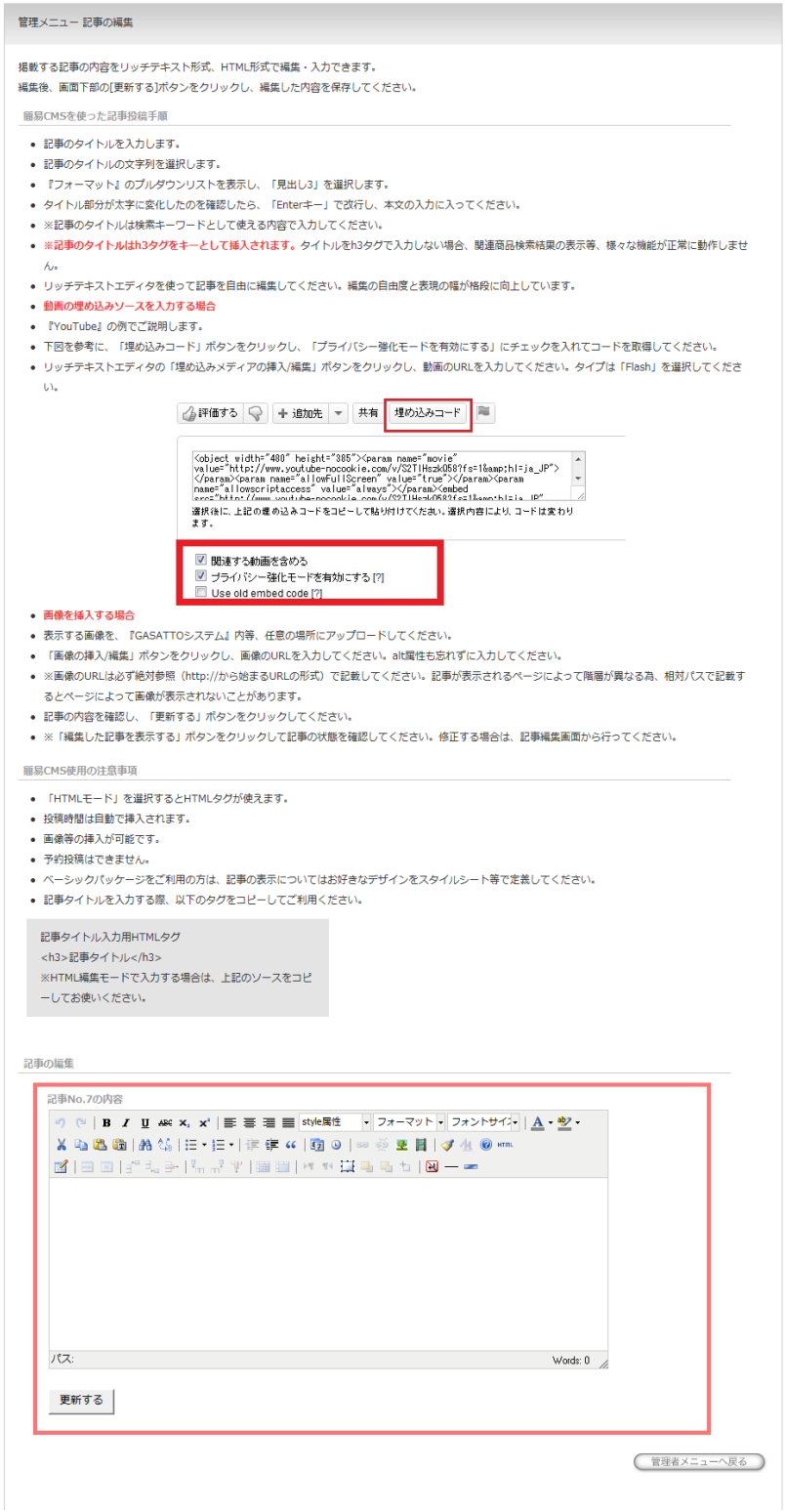
以上のように、履歴編集画面で検索履歴を**「追加」、「削除」する事が可能**です。

あなたの戦略どおりのキーワードで検索履歴を入力する事で、検索連動によるコンテンツ増加を待たずとも動画横断検索サイトを成長させる事ができます。

■記事投稿機能の利用

コンテンツにオリジナリティを出す為の記事投稿機能を実装しました。

「新規に記事を投稿する」ボタンをクリックしてください。『マルチ動画横断検索サイト運営システム』では、記事投稿機能が拡張され、リッチテキストエディタが反映されています。



■リッチテキストエディタの導入により、以下のようなメリットが得られます。

★動画の挿入
★画像の挿入
★画像を入れた時のレイアウト
★表を挿入

上記のようなことを、HTML タグを自分で書かなくても、編集画面上で
視覚的に行えるようになります。

表現の自由度が飛躍的に高まり、より魅力的なコンテンツを
わずかな手間で作れるようになります。

※リッチテキストエディタの使用方法については本マニュアル上では解説しておりません。
視覚的に操作でき、非常に判り易いですので、ぜひ色々な機能を使ってみてください。

※記事編集ページの上部に、最低限必要な部分については説明が記載されています。
そちらの内容は必ずご確認ください。

■記事を投稿し、コンテンツマッチした検索結果が表示されることを確認しましょう。

記事編集ページの注意書きをご確認いただき、テスト記事を投稿してみてください。

★簡易 CMS を使った記事投稿手順

※※記事タイトルの設定について※※

・記事のタイトルを入力します。

・記事のタイトルの文字列を選択します。

・『フォーマット』のプルダウンリストを表示し、「見出し 3」を選択します。

・タイトル部分が太字に変化したのを確認したら、「Enter キー」で改行し、本文の入力に入ってください。

・※記事のタイトルはできるだけキーワードをからめた内容で入力してください。

・※記事のタイトルは h3 タグをキーとして挿入されます。タイトルを h3 タグで入力しない場合、関連商品検索結果の表示等、様々な機能が正常に動作しません。

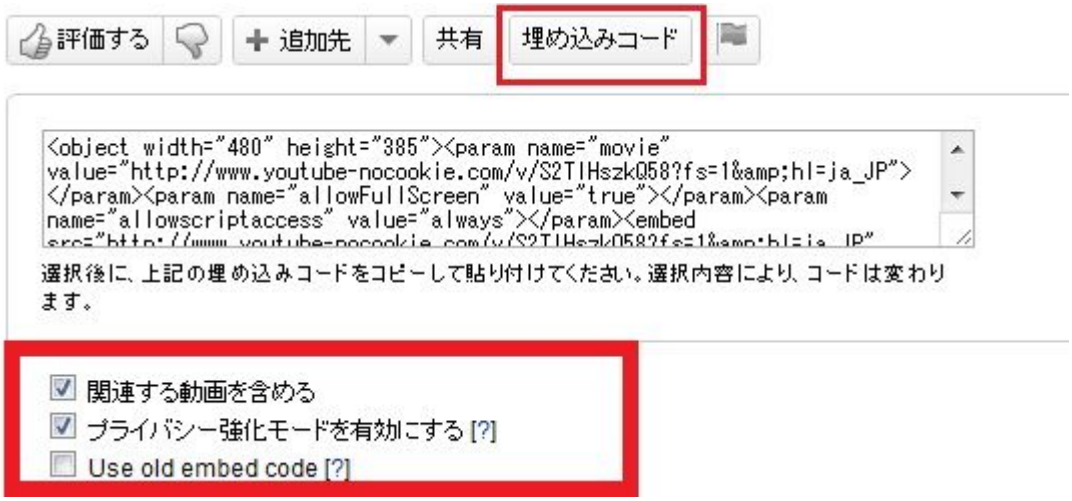
・リッチテキストエディタを使って記事を自由に編集してください。編集の自由度と表現の幅が格段に向上しています。

・リッチテキストエディタを使って動画の埋め込みソースを入力する場合

・『YouTube』の例でご説明します。

下図を参考に、「埋め込みコード」ボタンをクリックし、「プライバシー強化モードを有効にする」にチェックを入れてコードを取得してください。

・リッチテキストエディタの「埋め込みメディアの挿入/編集」ボタンをクリックし、動画の URL を入力してください。タイプは「Flash」を選択してください。



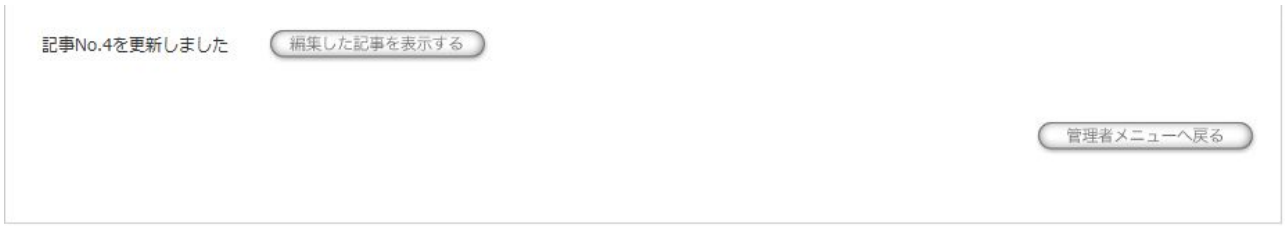
※※「ニコニコ動画」の動画情報をブログに投稿する方法について※※

ニコニコ動画は他の動画共有サイトとは異なる形式の埋め込みタグを使っていますので、上記の方法ではコンテンツへの埋め込みができません。ニコニコ動画の動画情報の利用方法は 57 ページから解説してますのでそちらを必ずチェックしてください。

・画像を挿入する場合
・表示する画像を、『マルチ動画横断検索サイト運営システム』内等、任意の場所に FTP ソフトウェアを使ってアップロードしてください。
・「画像の挿入/編集」ボタンをクリックし、画像の URL を入力してください。alt 属性も忘れずに入力してください。
・※画像の URL は必ず絶対参照（http://から始まる URL の形式）で記載してください。記事が表示されるページによって階層が異なる為、相対パスで記載するとページによって画像が表示されないことがあります。
・記事の内容を確認し、「更新する」ボタンをクリックしてください。
・※「編集した記事を表示する」ボタンをクリックして記事の状態を確認してください。修正する場合は、記事編集画面から行ってください。

投稿が完了すると下図の画面に遷移します。

「投稿した記事を確認する」ボタンをクリックすると、別ウィンドウで記事画面が開きます。



例えば次ページのように、記事が投稿されています。（図は一例です。デザイン等異なる場合があります。）
記事の閲覧は、記事専用のページとトップページから行うことができます。
トップページには記事のソート順で 1 つ、記事専用のページでは設定した数の記事を閲覧できます。
ソート順は 32 ページで「システムの設定入力」に設定した内容に基づいて表示されます。

それではテスト投稿した記事を確認してみましょう。

次ページへお進みください。

ブログ記事の個別記事は、各ページのサイドバーの過去ログからリンクされます。お勧め商品や日記でかまわないので、オリジナルの記事をどんどん拡充してください。オリジナルのコンテンツは SEO 上大変重要ですので、ブログ記事機能は充分にご活用いただくことをお勧めいたします。

■投稿した記事の編集、削除

記事が投稿されると、管理画面に記事へのリンクが出現します。

リンクをクリックしていただき、過去に投稿した記事の編集や削除が出来ます。

■【新機能】検索結果ページへのオリジナルコンテンツ投稿機能の利用

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』は自動生成される検索結果ページにもオリジナルコンテンツを挿入できるように進化しています。

オリジナルコンテンツは、全部で 5 か所に登録可能です。

オリジナルコンテンツの取り込みと、項目ごとのランダム挿入を可能としたことでコンテンツのオリジナリティを飛躍的に高めています。

メタキーワード　×　設定したシナリオの数だけ（無制限）

メタディスクリプション（サイトの紹介文）　×　設定したシナリオの数だけ（無制限）

コンテンツ本文ヘッダー記事　×　設定したシナリオの数だけ（無制限）

コンテンツ本文ミドル記事　×　設定したシナリオの数だけ（無制限）

コンテンツ本文フッター記事　×　設定したシナリオの数だけ（無制限）

各項目ごとにランダムにチョイスされるわけですから、

「設定したシナリオの数」分の 1 が 5 回チョイスされることとなります。

しかも、『マルチ動画横断検索サイト運営システム』は、検索結果ページの表示が動的に行われますので、ランダム挿入されるオリジナルコンテンツは、

「リロードし、新たに表示される度に、どこかのコンテンツが書き変わる」こととなります。

膨大な組み合わせの中からコンテンツがランダムに生成されていきますので、同じ内容ばかりにはなりませんし、リロードする度に書き変わるということは、検索エンジンがアクセスする度にオリジナルコンテンツも更新されていることになります。あらかじめ設定しておくシナリオに手をかければかけた分だけ、評価されるコンテンツが出来ていくのです。

投稿方法は、ブログ記事と同様です。

メタタグの編集以外の、ヘッダー文、ミドル文、フッター文には HTML タグが利用可能です。

ぜひ、この部分の初期設定には「時間をかけて」いただき、たくさんのオリジナルコンテンツを登録しておいてください。

あくまで理論値となりますが、各コンテンツを 20 種類ずつ登録した場合、

20 分の 1 が 5 回チョイスされることとなります。

20 分の 1　×　5 乗　⇒　320 万通りの組み合わせ

ということになります。数も大切ですが、出来るだけ良い文章を考えて登録しておいてください。

記事は管理画面からいつでも登録、削除が可能です。季節感のある文章等を使うことも可能ですので是非ともお試しください。

■PC サイトがエラーを起こしている場合のチェックポイント

エラーが発生した際のチェックポイントを記載します。

●「完成したサイトを見る」リンクをクリックしても動画横断検索サイトが表示されない
以下の 2 つのポイントをチェックしてください。
⇒**27 ページの説明にある、「PC サイト設置場所設定入力（設置場所フォルダ）」**
⇒**28 ページの説明にある、「サイト URL」の URL 入力**

●トップページまでは表示されるが、検索結果コンテンツが表示されない
以下のポイントをチェックしてください。
⇒**28 ページの説明にある、「サイト URL」の URL 入力**

●個別記事や動画コンテンツの関連情報が表示されない
以下のポイントをチェックしてください。
⇒**28 ページの説明にある、関連情報取得設定**
⇒**37 ページの説明にある、タグ入力の設定**

上記のポイントを確認してもうまく動作しない場合は、以下のお問い合わせメールアドレスへご連絡ください。

お問合せ先　：　info@spiral-up.net

■個別記事の投稿にニコニコ動画のコンテンツを利用する方法について

前述のとおり、ニコニコ動画は他の動画共有サイトと異なる方法で埋め込みタグの提供を行っている為、リッチテキストエディタの通常の機能で動画を埋め込むことはできません。

ニコニコ動画の動画情報を使って記事を作成する手順を解説します。

１．　事前準備　投稿する記事に載せる動画の情報を取得します。

まずは、あなたの動画サイトで、ブログ記事に使用したい動画コンテンツを探してください。

「ニコニコ動画」へ直接行ってはいけません^^;

コンテンツを表示すると、以下のように、自サイト内で埋め込みタグを取得できます。

上図のように、コンテンツの下には埋め込みタグが表示されていますので、以下の 2 つの情報を取得して、メモ帳等にコピー&ペーストしてください。

①　「動画情報埋め込みタグ」　※外部プレーヤー埋め込みタグは使いません。

②　この動画ページのあなたのサイトの URL　※ブラウザに表示されているこのページの URL

次ページへお進みください。

２．　取得した素材を加工する

最初の手順で取得した情報は、以下の 2 つです。
http://www.あなたのドメイン
/movie/movie1/multisearch/nd_v/%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%89/sm14451736.html
※上記の URL は本マニュアル上に記載されている動画コンテンツのものです。Sm●●●は動画により異なります。

<iframe width='312' height='176' src='http://ext.nicovideo.jp/thumb/sm14451736' scrolling='no' style='border:solid 1px #CCC;' frameborder='0'>【ニコニコ動画】日常系アニメ「マジまどか魔法少女まだか」</iframe>

３．　インラインフレームの素材を分解する
上記のインラインフレームの素材の中で、「【ニコニコ動画】日常系アニメ「マジまどか魔法少女まだか」」の部分は、動画タイトル以外は必要ないので、タイトルだけを切り出します。
この手順が正しく終わると、インラインフレームの素材が 2 つに分解できます。
① インラインフレーム部分
<iframe width='312' height='176' src='http://ext.nicovideo.jp/thumb/sm14451736' scrolling='no' style='border:solid 1px #CCC;' frameborder='0'></iframe>
② 動画タイトル部分
【ニコニコ動画】日常系アニメ「マジまどか魔法少女まだか」

上手くいきましたでしょうか。
あなたのサイトに動画を投稿する際、ここまでの手順で取得した、3 つの素材を使って記事を作成します。

① あなたのサイトの動画コンテンツの URL
② 分解したインラインフレームに記載されている動画の情報
③ 動画のタイトル

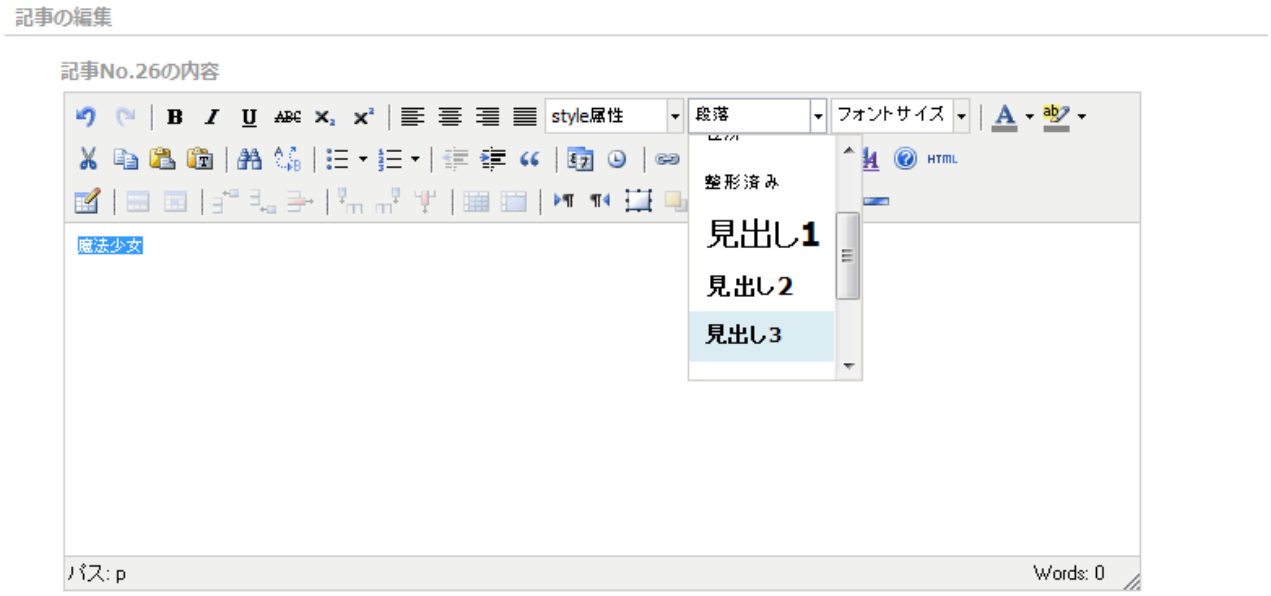
それでは実際に記事を作成してみましょう。
次ページへお進みください。

４．　記事を作成する

あなたの動画サイトの管理画面から、「新規投稿」ボタンを押して記事の作成画面に入ってください。
以下の手順でブログ記事を作成します。

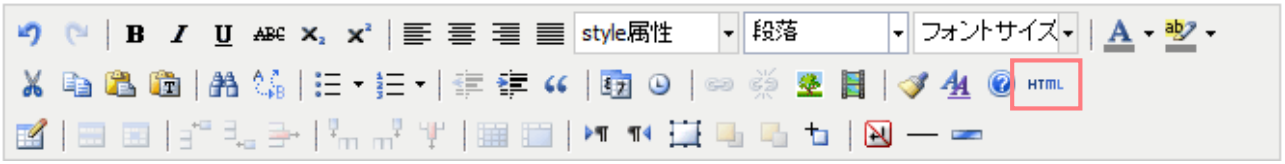
①　記事タイトルの設定

コンテンツマッチしそうな記事タイトルを入力し、「見出し 3」を設定します。
登録したら、２回ぐらい改行しておきます。



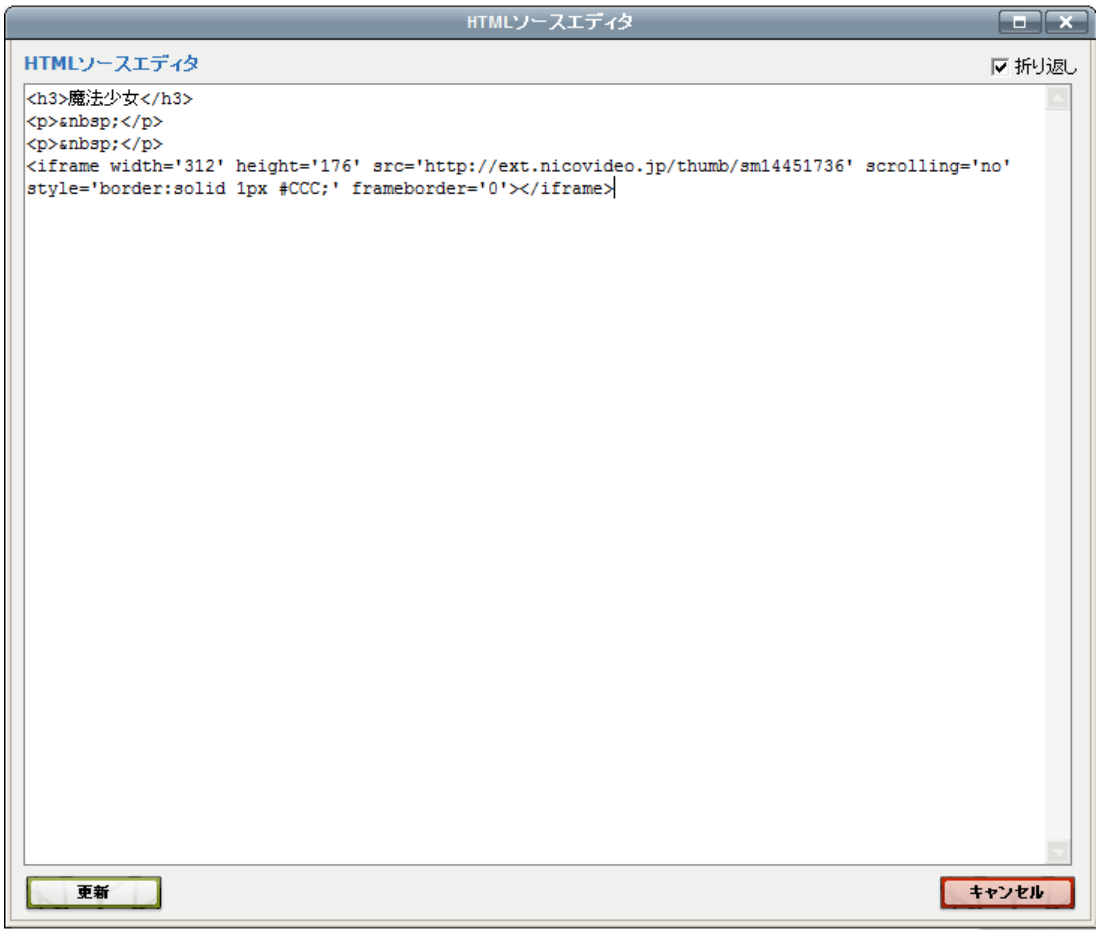
②　インラインフレームの登録

「HTML」ボタンをクリックしてください。

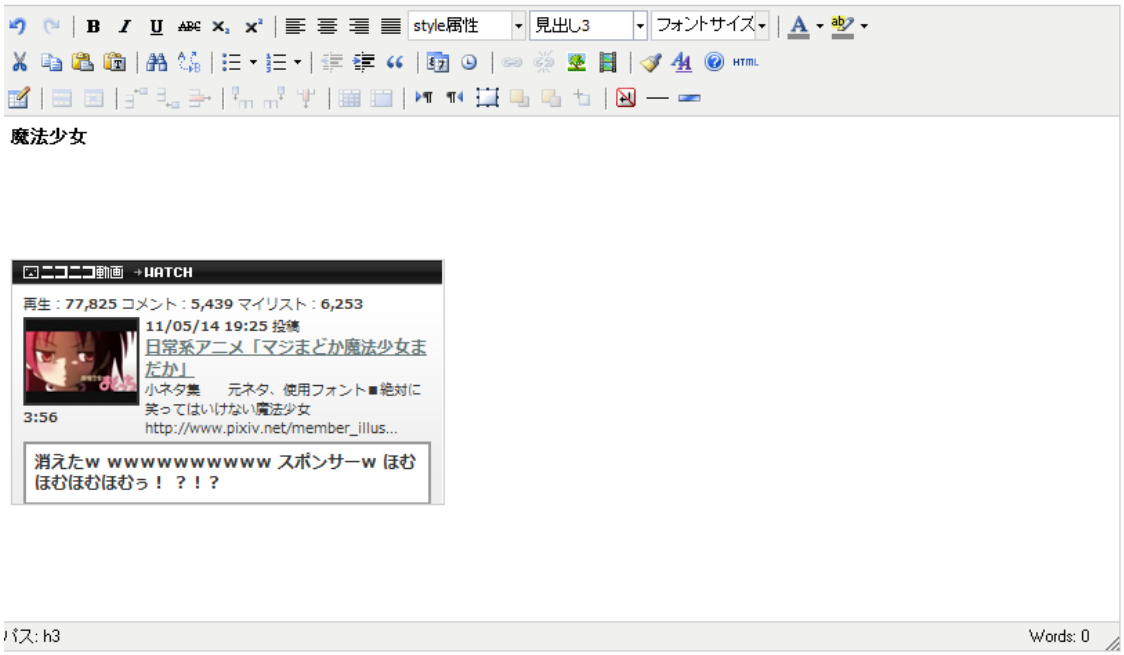


別ウィンドウで HTML 編集画面が開きます。

次ページへお進みください。



先程取得したインラインフレームを貼り付けて「更新」ボタンをクリックします。

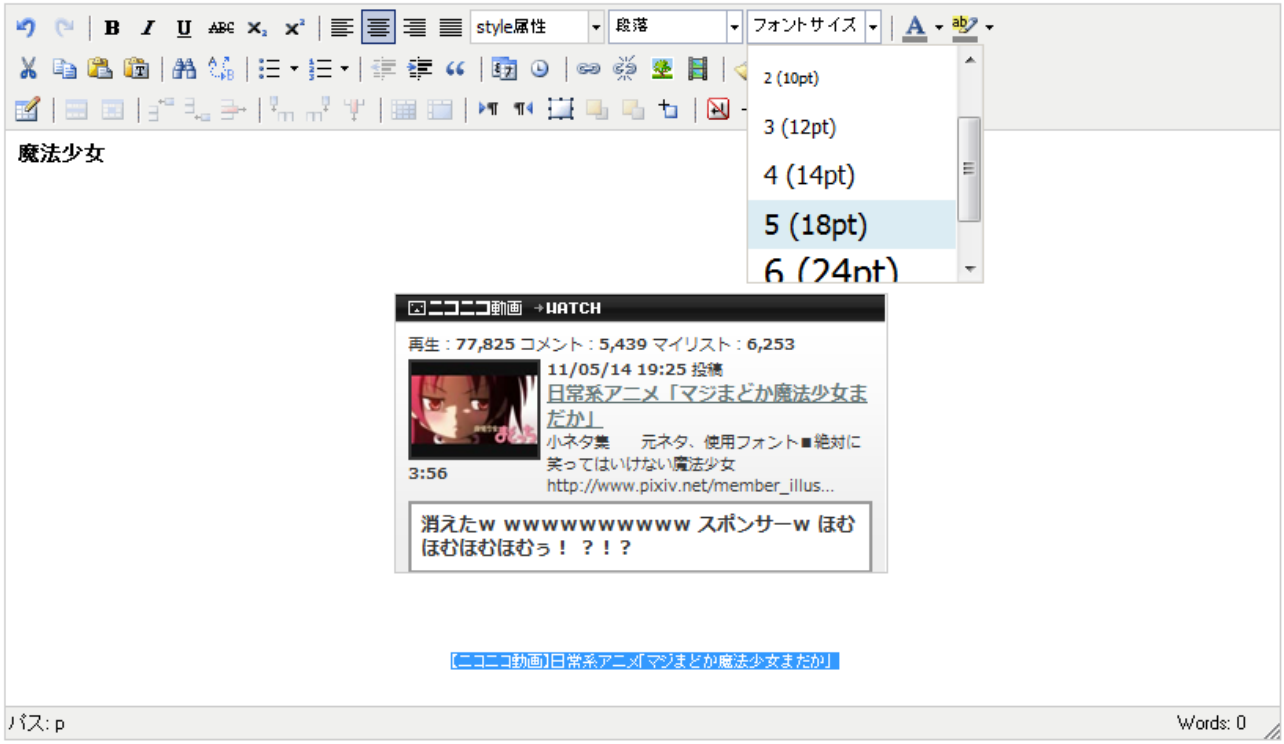


上図のように、動画情報が入力されます。センター寄せ等、任意の装飾を行って、改行を 2 度ほど行ってく

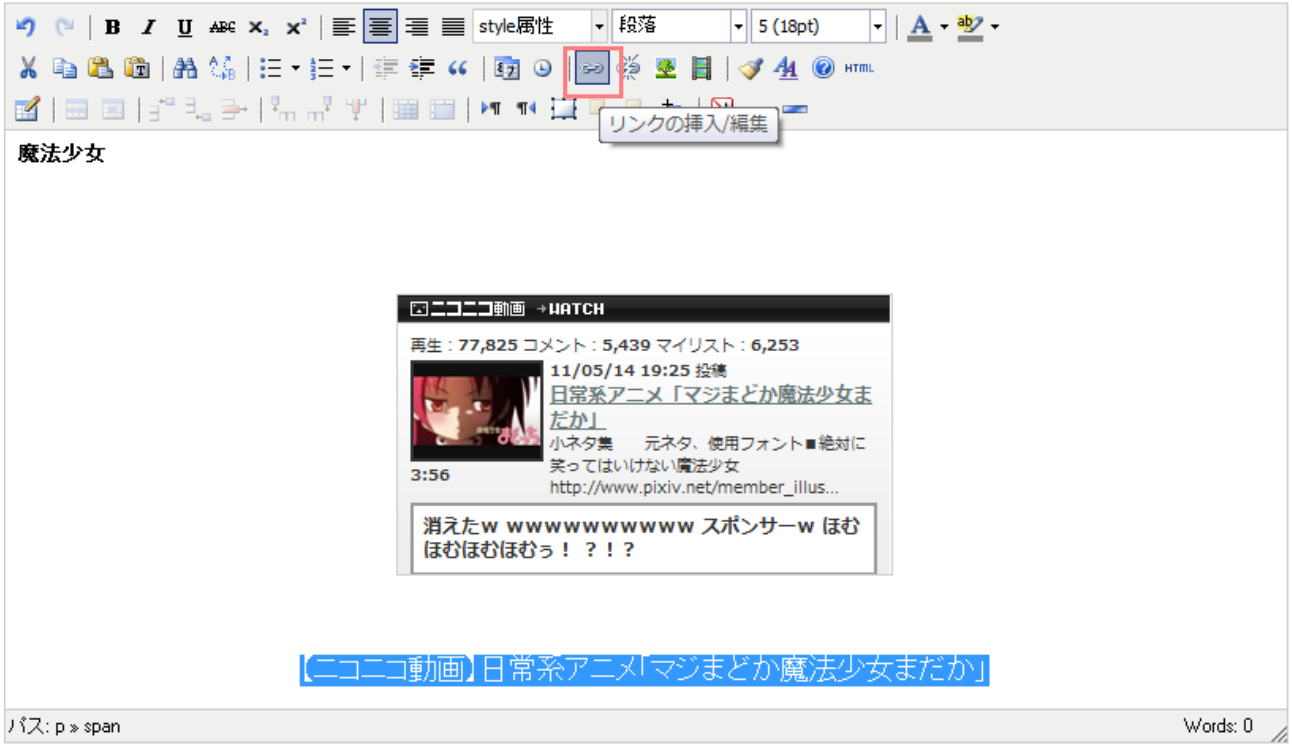
ださい。

③　リンクの挿入

あなたの動画サイトコンテンツへ行ってくれるように、リンクの設定をしましょう。

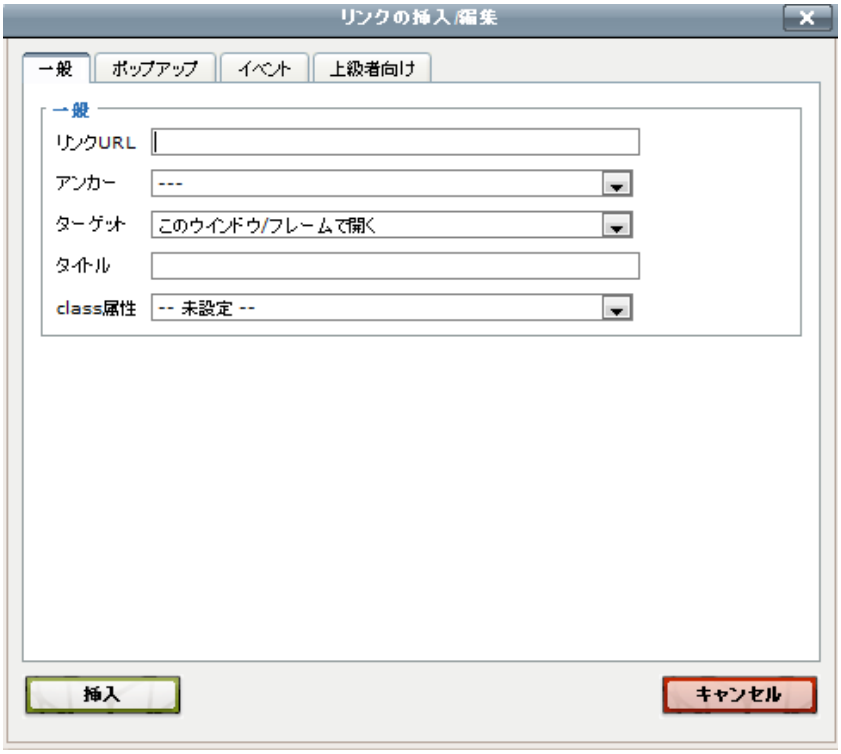


先程の手順で取得した、「動画のタイトル」を貼り付けて、「フォントサイズ」で文字を少し大きくしておきましょう。

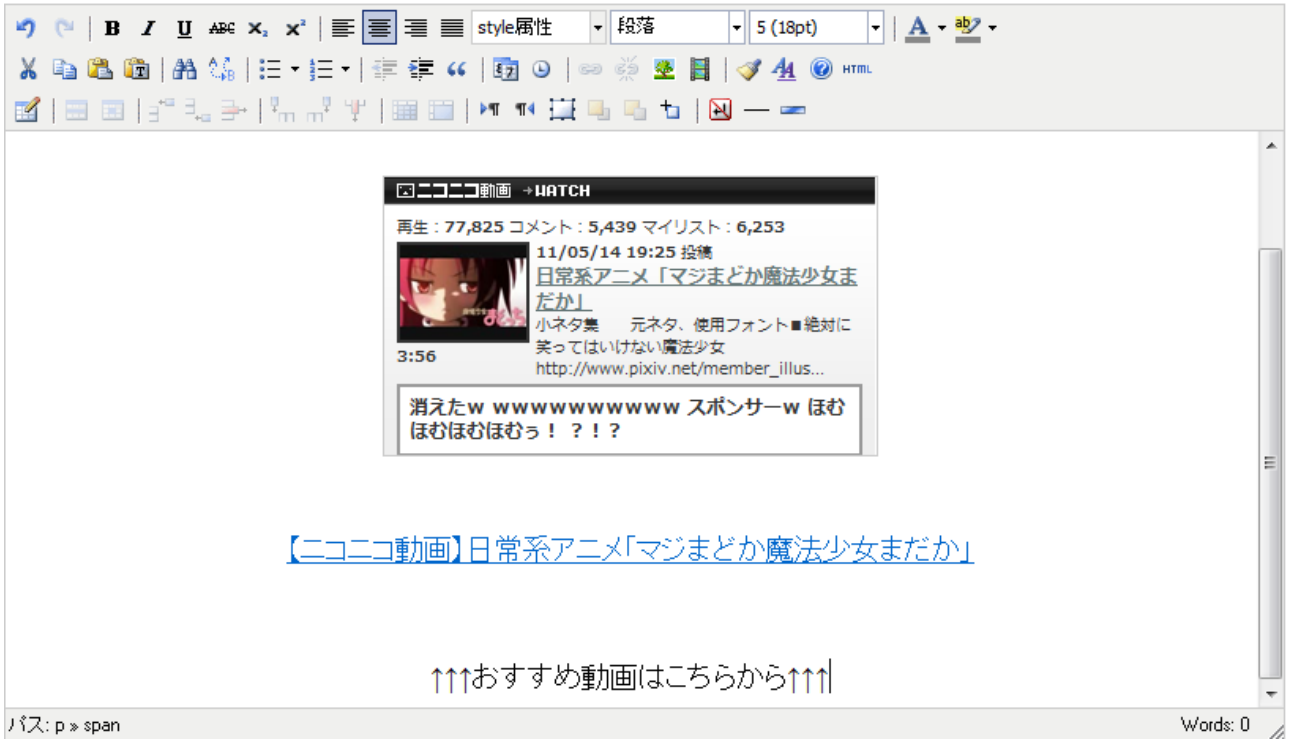


文字が大きくなったら、動画のタイトルが選択された状態のままで、「リンクの挿入」をクリックします。

別ウィンドウで、リンクの編集画面が開きます。



リンク URL の欄に、先ほどの手順で取得した、「あなたのサイトの動画コンテンツの URL」を貼り付けし、「挿入」ボタンをクリックします。



リンク挿入ができると、上図のように下線が入ります。

改行してあなたの言葉でコメントや記事を入力し、「更新する」ボタンをクリックして投稿します。

記事の投稿が完了すると、下図のページに遷移します。

「編集した記事を表示する」ボタンをクリックして、記事を表示してみてください。

別ウィンドウであなたが投稿した記事が表示されます。

記事タイトルの設定等が上手くできていれば、記事の下に関連情報も表示されます。

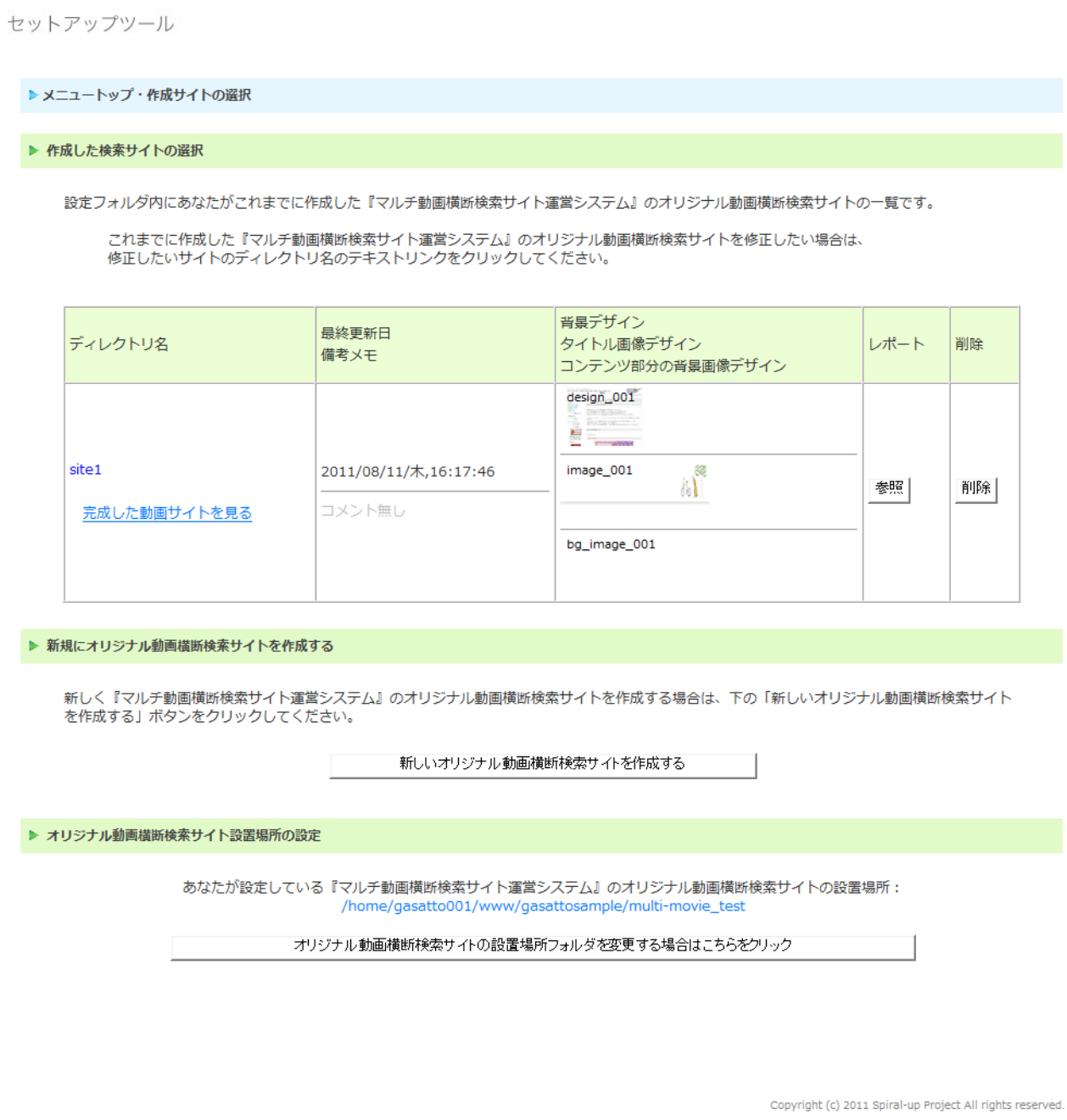
記事の動画へのリンクをクリックしてみましょう。

あなたのサイトの動画コンテンツへ遷移すれば完了です。

ニコニコ動画情報のブログ記事への利用手順は以上です。

■一度作った web アプリや、編集途中の web アプリを修正する

セットアップツールのトップページをご覧ください。今までに作業を行った動画横断検索サイトの一覧が表示されています。
サイトのフォルダ名をクリックするとメニューへ移動します。
そこから、ご自由に編集を行ってください。



■編集を途中で終了する場合の注意事項

時間が無くなったりして、編集を途中で中断することもあるかと思います。
その際の注意事項を記載します。
編集を中断しようとして、「サイト一覧へ戻る」ボタンをクリックすると、下図の画面へ遷移します。

本セットアップツール自体は、作業内容を保存していません。
作業を中断して終了する場合は、必ず一旦「前の作業を継続する」ボタンをクリックして戻っていただき、「編集内容のアップロード」から、最終の編集内容をアップロードして保存してください。
アップロードしないで「新しく作業をする」ボタンをクリックしてトップページへ戻ると、それまでの作業内容が失われます。
セットアップツールを使った動画横断検索サイト作成の解説は以上です。
この後、以下のコンテンツをご覧ください。
・各種 ID の取得
・【応用編】アクセス解析の設置等、テンプレートに編集を加えたい場合の手順について
・【応用編】マルチドメインを駆使して複数のドメインに動画横断検索サイトをアップしていく方法
・【応用編】新しいタイトル画像やデザインを設定支援ツールに追加する方法
・設定支援ツールを設置したフォルダに ID とパスワードを設定しておきましょう
それでは次ページへお進みください。

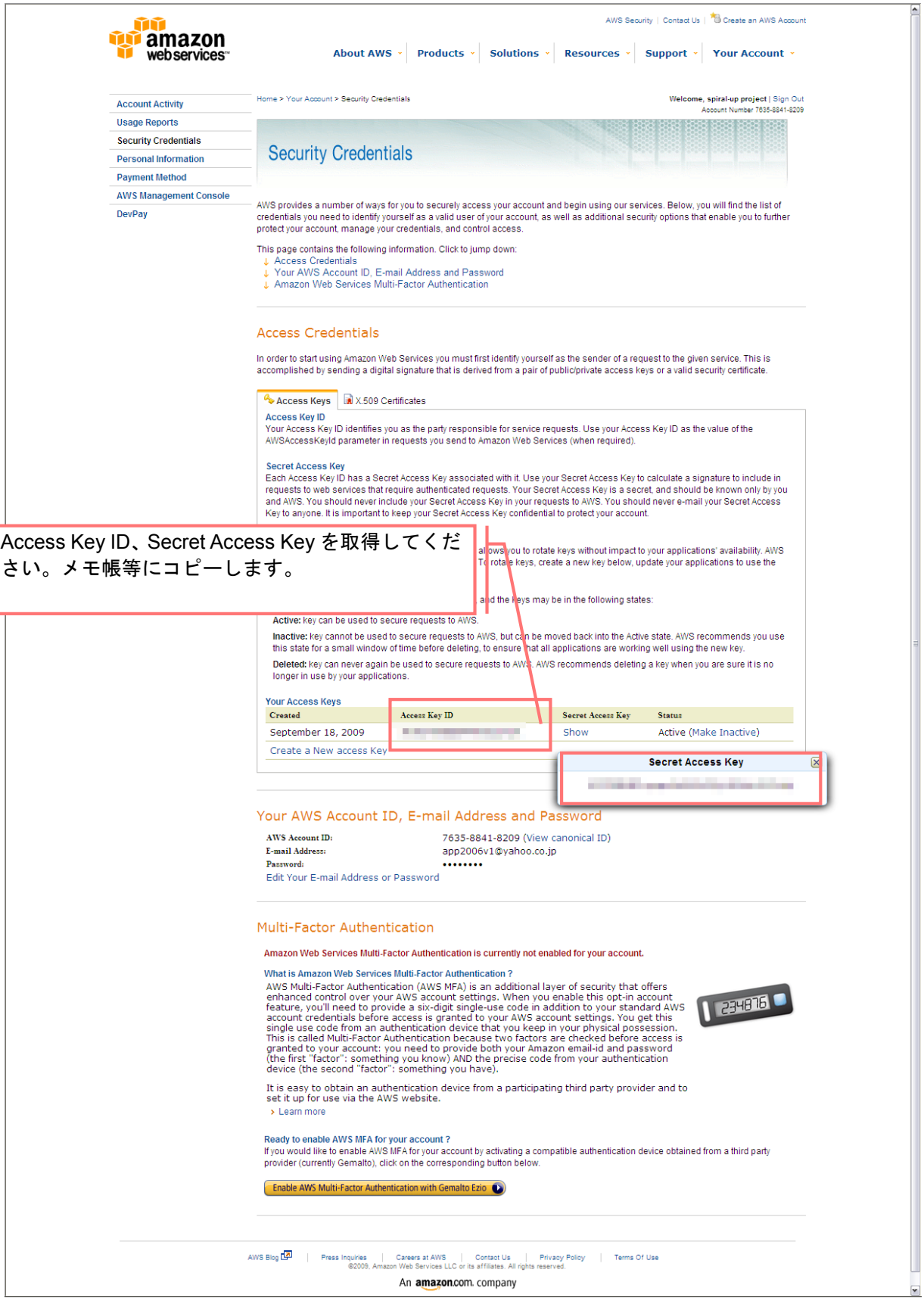
■Amazon.co.jp のシークレットアクセスキー、Yahoo!ディベロッパーID の取得

それではまず、「Amazon.co.jp」の検索結果を取得する為の設定に利用する、「Amazon.co.jp」の Access Key ID、Secret Access Key を取得する手順についてご説明いたします。

取得は、 下記 URL からお願いいたします。
https://affiliate.amazon.co.jp/gp/advertising/api/detail/your-account.html?ie=UTF8&pf_rd_t=501&ref_=amb_link_83884676_1&pf_rd_m=AN1VRQENFRJN5&pf_rd_p=&pf_rd_s=assoc-center-1&pf_rd_r=&pf_rd_i=assoc-api-detail-4-v2

フォームの記載方法に関しては下記の URL のページを参考にしてください。
若干、文言等が変わっているところはありますが、非常にわかりやすく書いてあります。
http://www.ajaxtower.jp/ecs/pre/index1.html

申し込みが完了したら、「Amazon.co.jp」 からメールが届きますので、記載されている URL にアクセスし、ログインしてください。次ページのところにキーがありますので、コピーしてください。

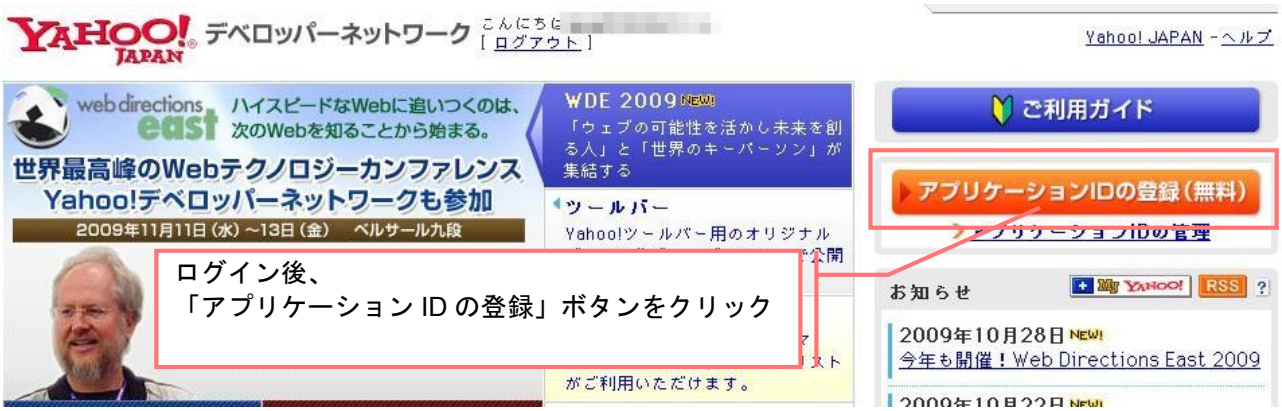

amazon web services
AWS Security | Contact Us | Create an AWS Account
About AWS | Products | Solutions | Resources | Support | Your Account
Account Activity
Usage Reports
Security Credentials
Personal Information
Payment Method
AWS Management Console
DevPay
Home > Your Account > Security Credentials
Welcome, spiral-up project | Sign Out
Account Number 7635-8841-8209
Security Credentials
AWS provides a number of ways for you to securely access your account and begin using our services. Below, you will find the list of credentials you need to identify yourself as a valid user of your account, as well as additional security options that enable you to further protect your account, manage your credentials, and control access.
This page contains the following information. Click to jump down:
Access Credentials
Your AWS Account ID, E-mail Address and Password
Amazon Web Services Multi-Factor Authentication
Access Credentials
In order to start using Amazon Web Services you must first identify yourself as the sender of a request to the given service. This is accomplished by sending a digital signature that is derived from a pair of public/private access keys or a valid security certificate.
Access Keys
X.509 Certificates
Access Key ID
Your Access Key ID identifies you as the party responsible for service requests. Use your Access Key ID as the value of the AWSAccessKeyId parameter in requests you send to Amazon Web Services (when required).
Secret Access Key
Each Access Key ID has a Secret Access Key associated with it. Use your Secret Access Key to calculate a signature to include in requests to web services that require authenticated requests. Your Secret Access Key is a secret, and should be known only by you and AWS. You should never include your Secret Access Key in your requests to AWS. You should never e-mail your Secret Access Key to anyone. It is important to keep your Secret Access Key confidential to protect your account.
Active: key can be used to secure requests to AWS.
Inactive: key cannot be used to secure requests to AWS, but can be moved back into the Active state. AWS recommends you use this state for a small window of time before deleting, to ensure that all applications are working well using the new key.
Deleted: key can never again be used to secure requests to AWS. AWS recommends deleting a key when you are sure it is no longer in use by your applications.
Your Access Keys
Created
Access Key ID
Secret Access Key
Status
September 18, 2009
Show
Active (Make Inactive)
Create a New access Key
Secret Access Key
Your AWS Account ID, E-mail Address and Password
AWS Account ID:
7635-8841-8209 (View canonical ID)
E-mail Address:
app2006v1@yahoo.co.jp
Password:
Edit Your E-mail Address or Password
Multi-Factor Authentication
Amazon Web Services Multi-Factor Authentication is currently not enabled for your account.
What is Amazon Web Services Multi-Factor Authentication ?
AWS Multi-Factor Authentication (AWS MFA) is an additional layer of security that offers enhanced control over your AWS account settings. When you enable this opt-in account feature, you'll need to provide a six-digit single-use code in addition to your standard AWS account credentials before access is granted to your AWS account settings. You get this single use code from an authentication device that you keep in your physical possession. This is called Multi-Factor Authentication because two factors are checked before access is granted to your account: you need to provide both your Amazon email-id and password (the first "factor": something you know) AND the precise code from your authentication device (the second "factor": something you have).
It is easy to obtain an authentication device from a participating third party provider and to set it up for use via the AWS website.
Learn more
Ready to enable AWS MFA for your account ?
If you would like to enable AWS MFA for your account by activating a compatible authentication device obtained from a third party provider (currently Gemalto), click on the corresponding button below.
Enable AWS Multi-Factor Authentication with Gemalto Ezio
AWS Blog | Press Inquiries | Careers at AWS | Contact Us | Privacy Policy | Terms Of Use
©2009, Amazon Web Services LLC or its affiliates. All rights reserved.
An amazon.com company

Access Key ID、Secret Access Key を取得してください。メモ帳等にコピーします。

次に、「Yahoo!知恵袋」、「Yahoo！ショッピング」、「Yahoo！オークション」の検索結果を取得する為の設定に利用する、Yahoo！のアプリケーション ID の取得について解説します。

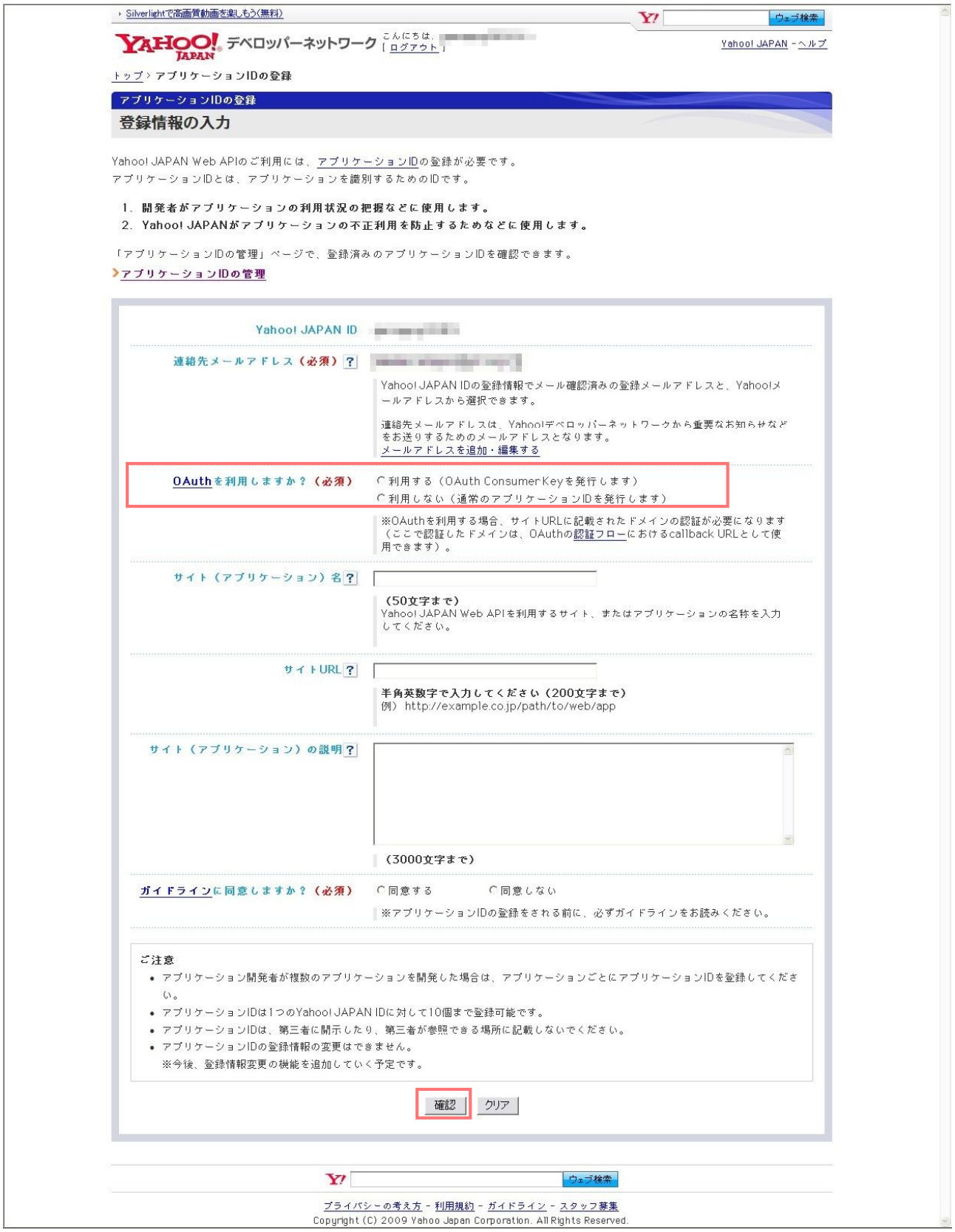
※Yahoo！のアカウントをお持ちでない方は取得してください。

Yahoo！デベロッパーネットワーク
http://developer.yahoo.co.jp/



ログイン後、「アプリケーション ID の登録」ボタンをクリックすると次ページのような登録画面に遷移します。

登録画面の内容を全て埋めてください。**「OAuth を利用しますか？」**は利用しないを選択してください。入力完了後ページ下部の「確認」ボタンをクリックしてください。



下図のようなページに遷移しますので内容をご確認いただいた後「登録」ボタンをクリックしてください。

登録が完了すると次ページの画面へ繊維します。

あなたのアプリケーション ID が記載されていますので、コピーしておいてください。

以上で各サイトからデータを取得する為の ID 取得は完了です。

取得した ID は、セットアップツールのメニューから **31 ページで解説した、「システムの設定入力」** へ入っていただき、入力を行って、**編集内容をアップロード**してください。

■バリューコマースのアフィリエイトコードを取得する

本取扱説明書では。

・バリューコマースの Mylink 広告コードの取得

・A8.net の楽天市場の広告コードの取得

以上について解説しています。

お使いの検索カテゴリに合わせ、必要な部分のデータ取得の参考にしてください。

●バリューコマースのアカウントを取得しましょう

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の最大の仕掛けの 1 つである、検索結果に忍ばせるアフィリコードの設定を行う為、バリューコマースのアカウントを取得する必要があります。

既にバリューコマースのアカウントをお持ちの方はこの手順は読み飛ばしてください。

バリューコマースはアフィリエイトサービスプロバイダーの中では審査が厳しいです。

新規にアカウントを取得する際、審査に出す際は無料ブログ等で簡単なブログ等を作成いただき、

申請してください。

ニュースや商品に関する感想等、外部リンク等はあまりつけず、記事を最低でも 5 つ～8 つぐらい作って申請した方が良いです。本マニュアルでは、バリューコマースのアカウント取得に関してはサポートしておりませんが、更新性のあるブログで申請すれば問題なく通るはずです。

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』で作成した動画横断検索サイトは、しっかりとした作り込みを行ってから追加申請を行えばよいと思います。

次ページへお進みください。

●バリューコマースのアカウント申請をする際のブログの作り方の一例

押さえるべきところを押さえればバリューコマースのアカウントを取得する事はそれほど難しくありませんのでご安心ください。もし過去に作ったブログで現在記事を更新されていない状態で申請をされたのであれば、これは不合格となって当然です。

審査をされる重要なポイントは

・アクティブなブログであること

・審査の時点では自動生成でないこと

・バリューコマースと関連性のまったくないアフィリサイトでないこと

ぐらいです。まず、下記のとおりの手順で審査にチャレンジしてください。

●ブログの記事の作り方

商品に対する感想や日記等を数行記載する程度のブログでかまいませんので、1 日 1 記事として 8 個ほど記事作成してください。

●記事の投稿の日付についての注意事項

再度ご確認ください。審査に通過する為にはアクティブなブログであることが必須条件です。

ブログサービスでは、記事の投稿日付をコントロールできますので、申請日より過去に 5 記事投稿し、申請日を含めた以降 3 日間に 3 記事を予約投稿してください。

こうする事で、審査を行われた時点で毎日記事が更新されているアクティブなブログと判断されます。

●サイドバーについて

審査の時点ではサイドバーにブログパーツや広告ユニットを配置したりしてはいけません。

不要な外部リンクはできるだけ排除しておいてください。

●新たに取得したメールアドレスでバリューコマースに再度申請を行ってください。

以上が手順となります。

●バリューコマースの MyLink コードの取得

審査に通過したら、パッケージの稼働に必要な Mylink のアフィリエイトコードを取得しましょう。

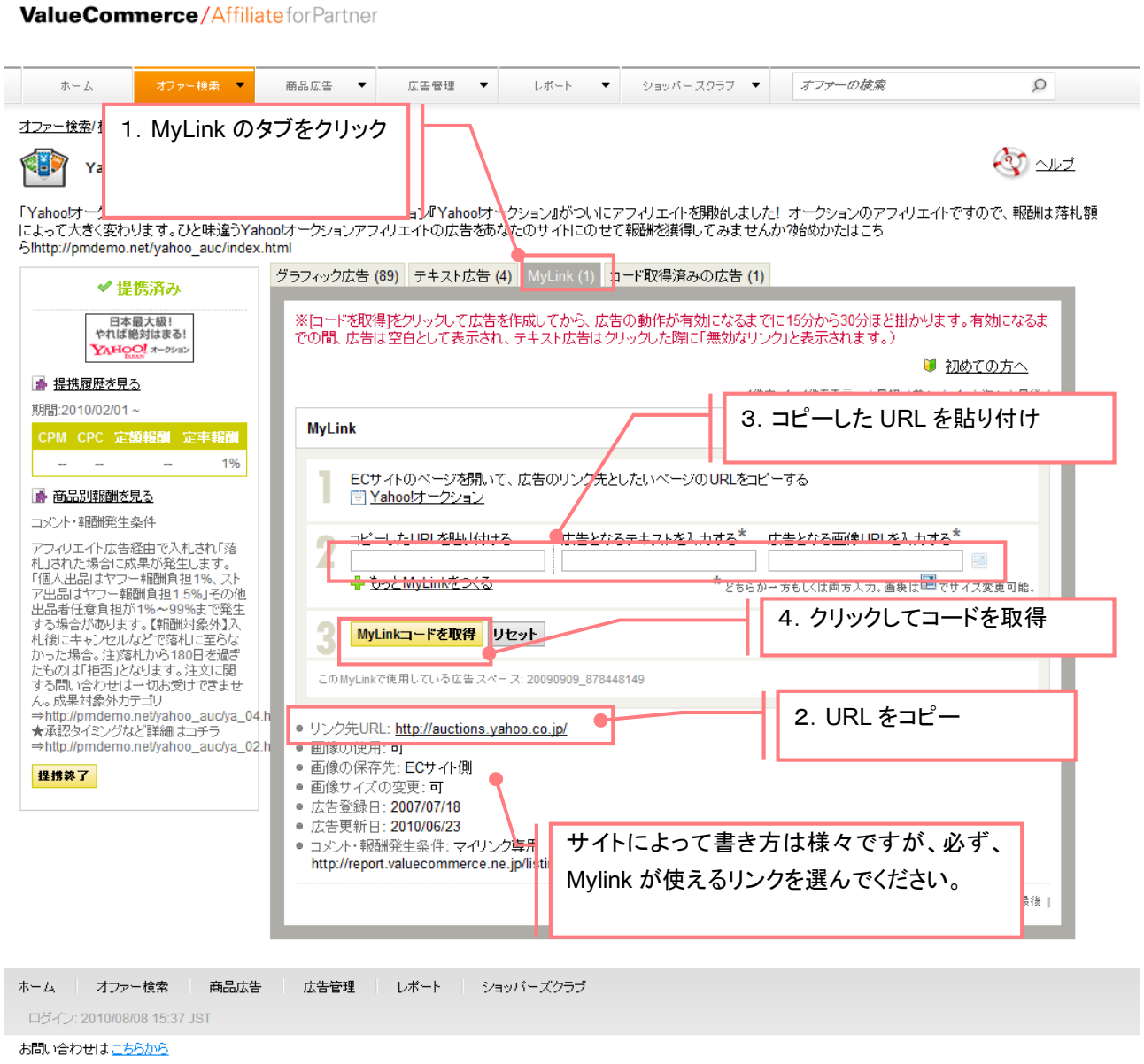
バリューコマースにログインし、パッケージの稼働に必要なショッピングへ提携の申請を行ってください。

それぞれ自動承認ですのですぐにアフィリエイトコードを取得できます。テキストリンクには、固定テキストリンクと、自由テキストリンクがあります。自由テキストリンクの中で、『Mylink 用』という記述があるテキストリンクを探してください。企業ごとに説明の記載の方法が微妙に違いますが、『Mylink 用』、『マイリンク用』等の記載が必ずありますので探してください。

※固定テキストリンクや Mylink 用以外の自由テキストリンクからコードを取得すると、『マルチ動画横断検索サイト運営システム』が表示した商品検索結果から正しいページに遷移しなくなります。必ず Mylink に使用できる自由テキストリンクからコードを取得してください。

また、EC サイトによっては、いくつもプログラムを持っているところがあり、テキストリンクの中に Mylink 用が無い場合がありますが、別のプログラムを見てみると大抵その中にあったりしますので、必ず Mylink 用のコードの取得をお願いいたします。

下図をご覧ください。



次ページへお進みください。

上記のように Mylink のコードが表示されますので、コピーして保存しておいて下さい。

以上の手続きが、Mylink 用のアフィリコード取得の方法です。

■A8.net のアフィリエイトコード取得方法

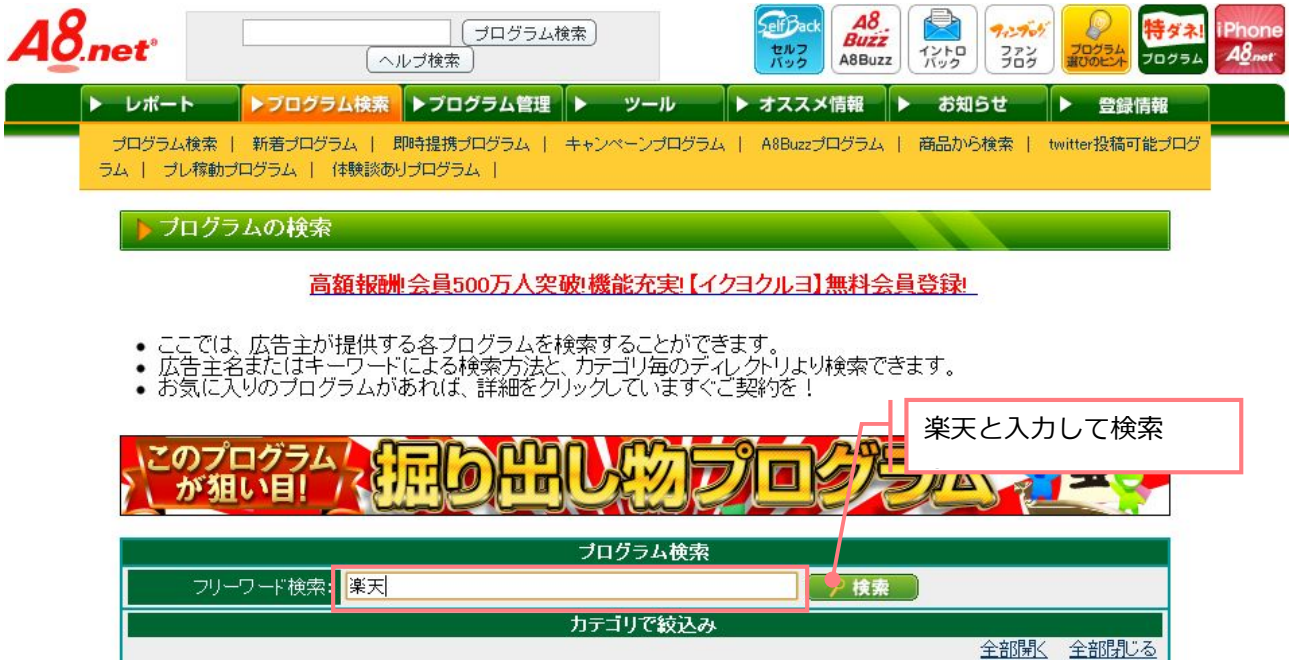
この手順では、楽天市場のアフィリエイトコード取得について解説します。

●楽天市場の広告コード取得方法

1．A8 ネットにログイン

↓

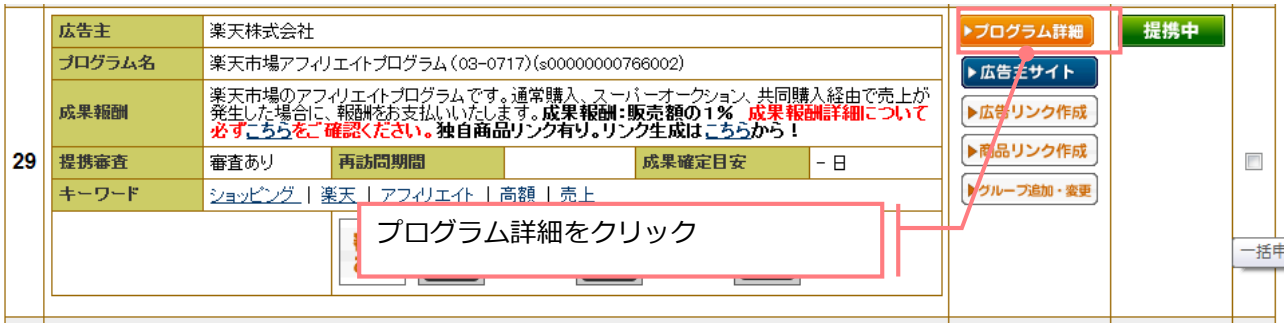
2．プログラム検索で『楽天』と入力



↓

3．プログラム名楽天市場アフィリエイトプログラム（03-0717）(s00000000766002)

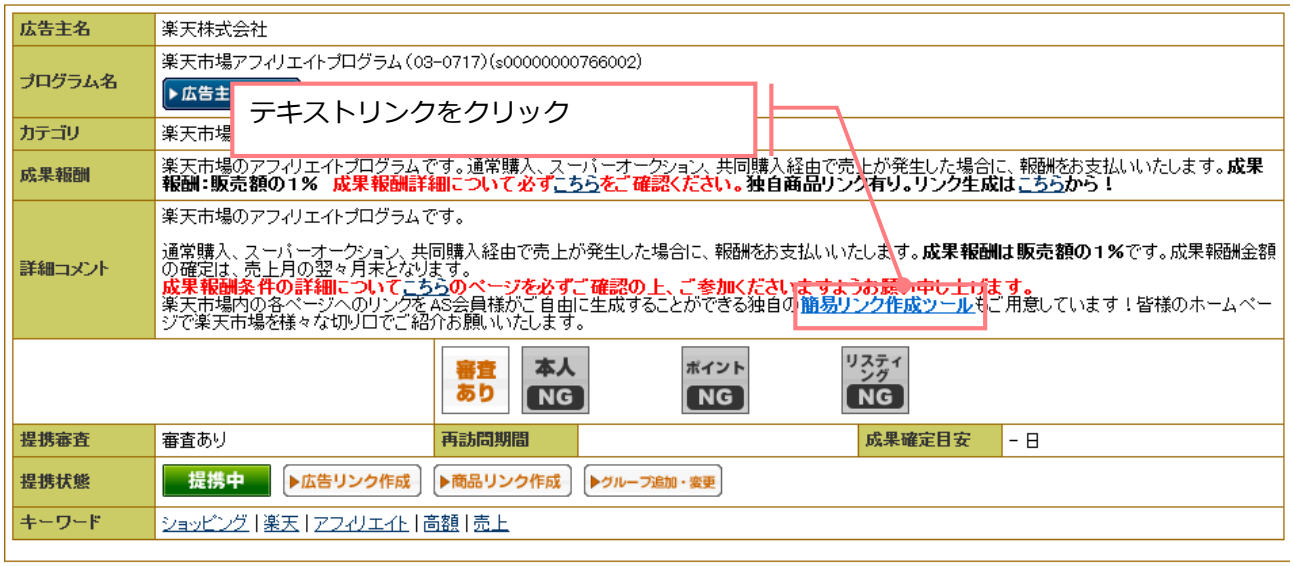
の右の方にある『プログラムの詳細』というリンクをクリック



↓

次ページへお進みください。

詳細コメントの中にある「簡易リンク作成ツール」というテキストリンクをクリック



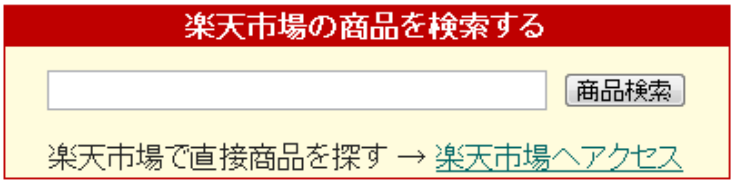
広告主名	楽天株式会社
プログラム名	楽天市場アフィリエイトプログラム（03-0717）(s00000000766002) ▶広告主
カテゴリ	楽天市場
成果報酬	楽天市場のアフィリエイトプログラムです。通常購入、スーパーオークション、共同購入経由で売上が発生した場合に、報酬をお支払いいたします。**成果報酬：販売額の１％　成果報酬詳細について必ずこちらをご確認ください。独自商品リンク有り。リンク生成はこちらから！**
詳細コメント	楽天市場のアフィリエイトプログラムです。 通常購入、スーパーオークション、共同購入経由で売上が発生した場合に、報酬をお支払いいたします。**成果報酬は販売額の１％**です。成果報酬金額の確定は、売上月の翌々月末となります。 **成果報酬条件の詳細についてこちらのページを必ずご確認の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。** 楽天市場内の各ページへのリンクをAS会員様がご自由に生成することができる独自の簡易リンク作成ツールもご用意しています！皆様のホームページで楽天市場を様々な切り口でご紹介お願いいたします。
	審査あり　本人 NG　ポイント NG　リスティング NG
提携審査	審査あり　再訪問期間　成果確定目安　－日
提携状態	提携中　▶広告リンク作成　▶商品リンク作成　▶グループ追加・変更
キーワード	ショッピング | 楽天 | アフィリエイト | 高額 | 売上

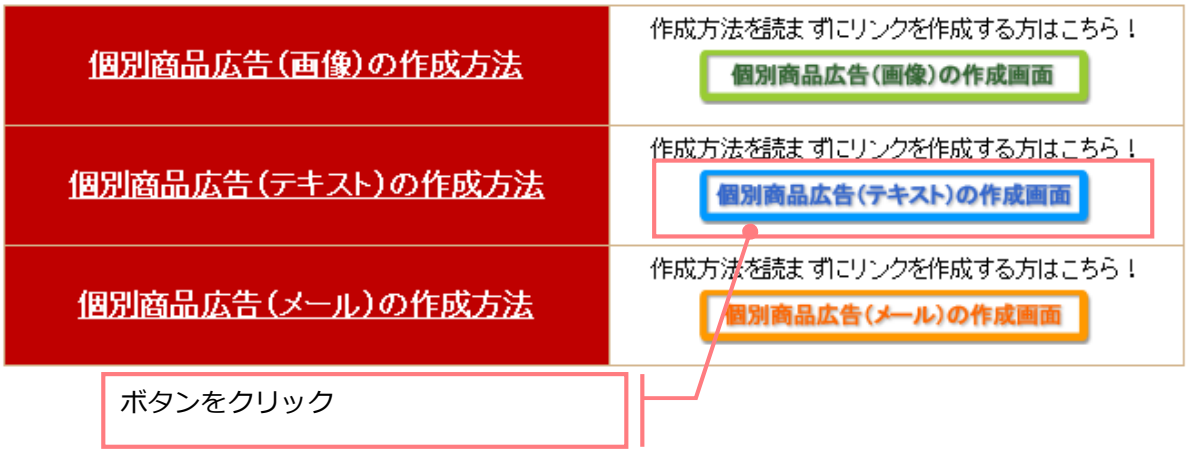
↓

別ウインドウで楽天のページが開くのでページ中央あたりにある

「個別商品広告（テキスト）の作成方法作成方法を読まずにリンクを作成する方はこちら！」

部分のリンクをクリック

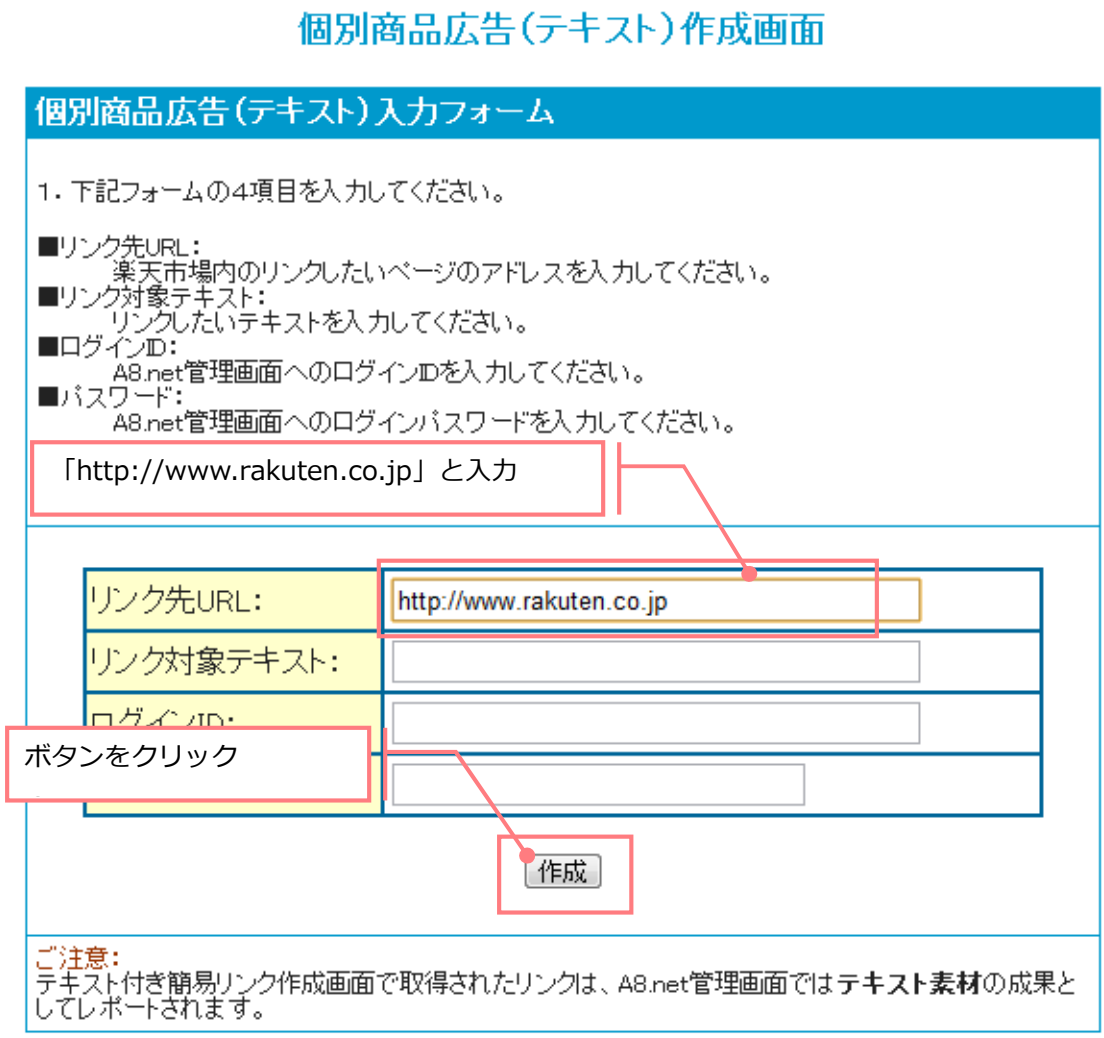




↓

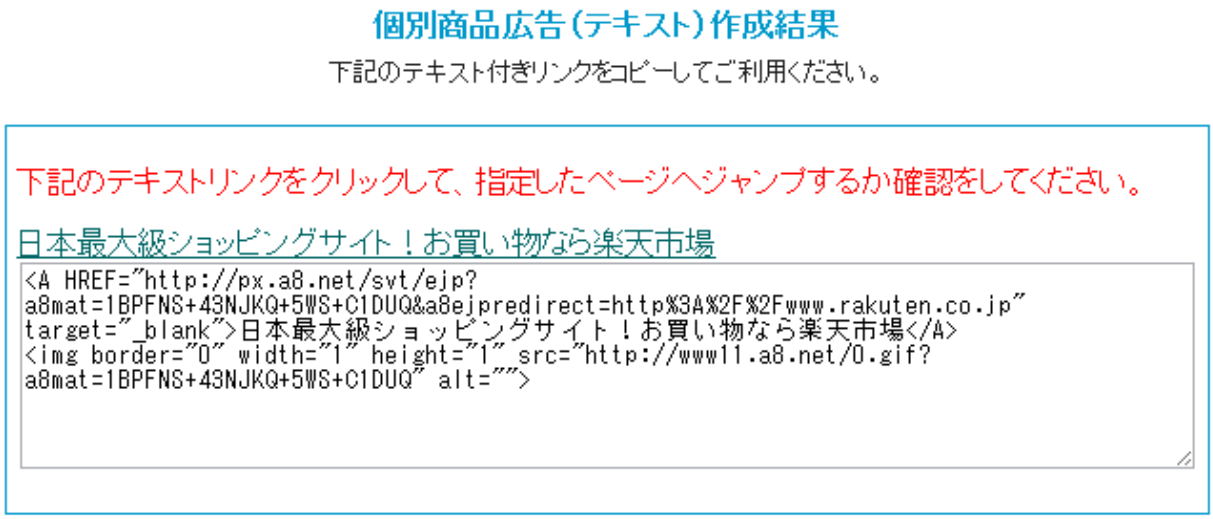
次ページへお進みください。

A8 ネットにログインし楽天市場の「独自商品リンク生成ページ」へ移動、「簡易リンク作成画面」で「http://www.rakuten.co.jp」と
入力して簡易リンクを作ってください。



↓

次ページへお進みください。



完成した URL が下記のようになります。

http://px.a8.net/svt/ejp?a8mat=AAAA1+BBBB2+CCC+DDDD&a8ejpredirect=http.....

※上記の図のコードは当社のものです。

「AAAA1+BBBB2+CCC+DDDD」の部分"がアフィリエイターを判別する為の ID となります。

楽天市場のアフィリエイトコード作成手順は以上です。

●バリューコマースのリンクの作り方

バリューコマースにログインし「MY リンク」を作ってください。

完成した URL が下記のようになります。

http://ck.jp.ap.valuecommerce.com/servlet/referral?sid=1234&pid=123456789

「1234」の部分の文字を「VC_SID」に入力してください。

「123456789」の部分の文字を「VC_PID」に入力してください。

●A8 ネットのリンクの作り方

A8 ネットにログインし楽天市場の「独自商品リンク生成ページ」へ移動、「簡易リンク作成画面」で

「http://www.rakuten.co.jp」と

入力して簡易リンクを作ってください。

完成した URL が下記のようになります。

http://px.a8.net/svt/ejp?a8mat=AAAA1+BBBB2+CCC+DDDD&a8ejpredirect=http.....

この中の「AAAA1+BBBB2+CCC+DDDD」の部分を「A8_PID」に入力してください。

取得したアフィリエイトコードは、設定支援ツールのメニューから **31 ページで解説した、「システムの設定入力」**へ入っていただき、入力を行って、**編集内容をアップロード**してください。

以上で各種 ID、アカウント取得に関する解説は終了です。

■【応用編】アクセス解析の設置等、テンプレートに編集を加えたい場合の手順について

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』は、設定支援ツールの導入により、FTP ソフトウェアを使ったり、ファイルを開いて編集したりせずともどんどんサイトを作っていけるようになりました。
ただ、アクセス解析を設置したり、Facebook のいいね！ボタンをつけたりと、カスタマイズをしたいというニーズもあるかと思います。

方法は 2 通りあります。
1．　出来上がったサイトに対して編集を加える
2．　ベースとなるテンプレートに編集を加える
トータルでの管理工数を考慮すると、2 の方法が望ましいと思いますので、2 の「ベースとなるテンプレートに編集を加える」方法について解説します。

●ソフトウェアの中身を確認しましょう。
『マルチ動画横断検索サイト運営システム』のフォルダの中をご覧ください。下図のように、「programs」フォルダの中に
・CORESERVER・XREASERVER 用
・さくらインターネット・XSERVER・ロリポップ用
という 2 つのプログラムファイルが入っています。
それぞれ、お使いになるサーバーの設定に最適化されていますので、該当するプログラムのフォルダを選んで開いてください。
中には「multi-movie_setup」というフォルダが入っています。

このフォルダの中のテンプレートを編集する際の参照フォルダについて解説します。
「multi-movie_setup」⇒「CST」⇒「data」⇒「design」とフォルダを開いてください。

次ページへお進みください。

下図のようなフォルダが入っています。

名前	更新日時	種類	サイズ
base_files	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
bg_image_files	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
design_files	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
image_files	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	

●フォルダの説明

・「base_files」⇒設定支援ツールが書き換えのベースとして使用する、プログラムのベースファイルが入っています。

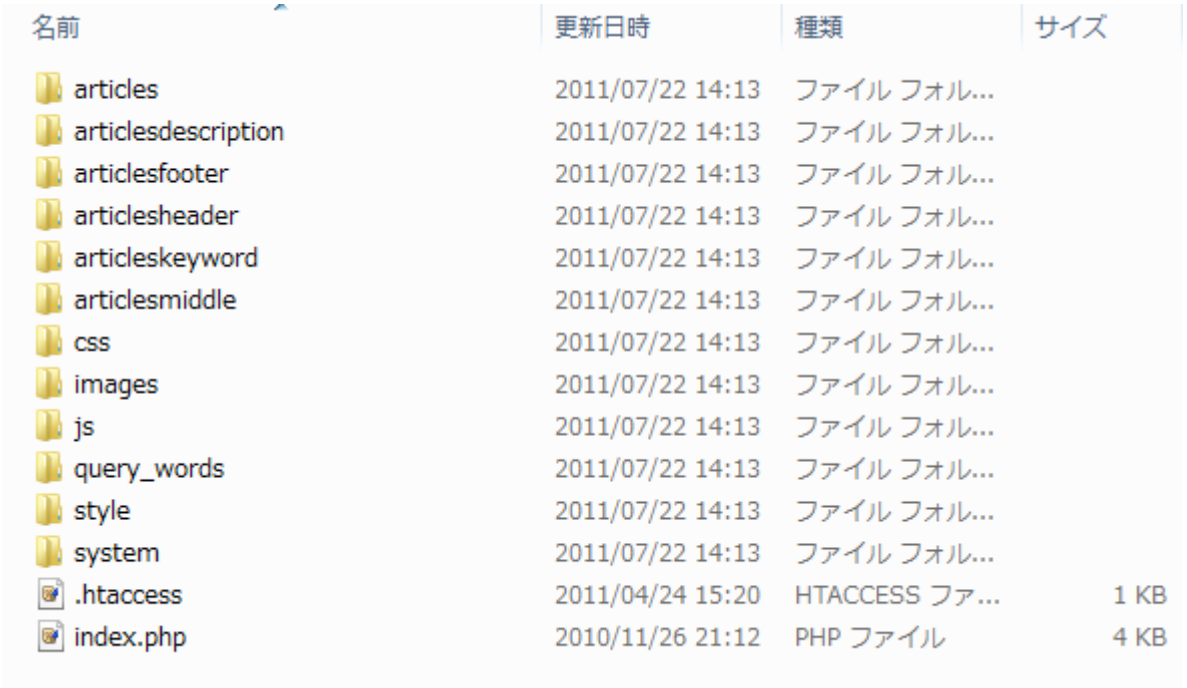
・「design_files」⇒デザイン変更の際に適用されるスタイルシートやテンプレートファイルが入っています。

●テンプレートに編集を行う場合

アクセス解析を入れたり、様々なカスタマイズを行う場合は、「base_files」、「design_files」内にあるテンプレートに対して編集を行います。

●「base_files」内のテンプレート編集

フォルダを開くと下図のようなファイル構造となっています。

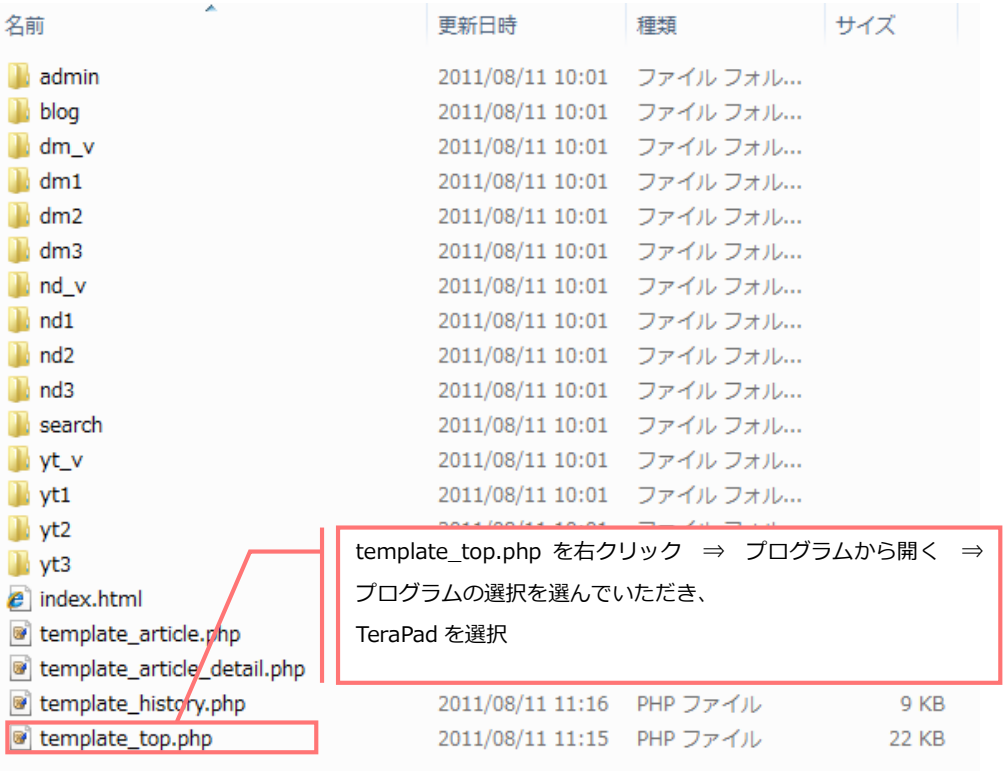


名前	更新日時	種類	サイズ
articles	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
articlesdescription	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
articlesfooter	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
articlesheader	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
articleskeyword	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
articlesmiddle	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
css	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
images	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
js	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
query_words	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
style	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
system	2011/07/22 14:13	ファイル フォル...	
.htaccess	2011/04/24 15:20	HTACCESS ファ...	1 KB
index.php	2010/11/26 21:12	PHP ファイル	4 KB

フォルダやファイルの構成を変更するとプログラムが動作しなくなりますのでご注意ください。

●テンプレートの編集

「system」⇒「application」⇒「views」とクリックしてください。下図のようなファイルが入っています。



上図のようなファイルが入っていますので、ファイルを右クリック ⇒ 「プログラムから開く」 ⇒ 「プログラムの選択」を選んでいただき、「Terapad」を選択してください。テンプレートのソースが表示されます。

※ここで、１つ良く確認ください。

このソフトウェアでは、テンプレートの編集を行う時、この、「views」フォルダの中にある
以下のテンプレート 10 種類に編集を実施します。

「template_top.php」（サイトのトップページ）
「template_history.php」（検索履歴ページ）
「template_article.php」（記事一覧ページ）
「template_article_detail.php」（個別記事ページ）
「dm_v」フォルダの中にある、「template_dm_v_result.php」（Dailymotion コンテンツページ）
「dm_1」フォルダの中にある、「template_dm1_result.php」（Dailymotion 検索結果ページ）
「nd_v」フォルダの中にある、「template_nd_v_result.php」（ニコニコ動画コンテンツページ）
「nd1」フォルダの中にある、「template_nd1_result.php」（ニコニコ動画検索結果ページ）
「yt_v」フォルダの中にある、「template_Yt_v_result.php」（YouTube コンテンツページ）
「yt1」フォルダの中にある、「template_yt1_result.php」（YouTube 検索結果ページ）

その他のファイルは特に編集は不要です。

前ページの図に出ている『index.html』はテンプレートではありませんのでご注意ください。

プログラムのソースを改変しないように、「編集不可」の記述があるところは変更しないようにしてください。

本取扱説明書および弊社では、テンプレートのカスタマイズについてはサポートは致しておりません。

編集、変更の際は必ずバックアップをお取りいただいてから作業を行っていただきます様お願い申し上げます。

■■参考資料　：　テンプレートの編集不可領域について（template_top.php の一例）■■

※現在はセットツール導入により、赤枠で囲っている部分には書き換え部分にプログラムソースが入っていますのでご注意ください。改変したりするとセットアップツールでの書き換えができなくなることがあります。

※編集不可エリアは慣れるまでは変更をかけないようにしてください。

※{}で囲まれている記述は、プログラムが情報を書き込むためのタグですので改変、消去しないようにご注意ください。

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/html401/loose.dtd">
<html lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8">
<meta name='keywords' content="{meta_keyword}" />
<meta name='description' content="{meta_description}" />
<meta http-equiv="Content-language" content="ja">
<meta http-equiv="Content-style-type" content="text/css">
<meta http-equiv="imagetoolbar" content="no">
<meta name="robots" content="index,follow">

<title>{site_name} </title>

<script type="text/javascript" src="{base_url}js/dblclick_search.js"></script>
<link href="{base_url}css/base.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
<link href="{base_url}style/style.css" rel="stylesheet" type="text/css" />

<style type="text/css">
.SelectG{
        background-color: transparent;
        color: {select_color};
        font-weight: bold;
}
.NotSelectG{
        background-color: transparent;
}
</style>

</head>

<body class="cont">

<!-- start #container --><div id="container">

  <!-- start #header --><div id="header">
    <!-- start #headertxt --><div id="headertxt">
      <a href="{base_url}index.php"><h1>{site_name}</h1></a>
    <!-- end #headertxt --></div>
```

```
<!-- 編集不可 ------------------------------------------------------------ -->
    <!-- start #searchbox --><div id="searchbox">

    {form_open}

      |<a href="#" onClick="FormMultiSearch.action =
'{base_url}multisearch/yt1/%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%89/';return false;">
      <span class="NotSelectG" id="yt1" onClick="
      document.getElementById('yt1').className ='NotSelectG';
      document.getElementById('nd1').className ='NotSelectG';
      document.getElementById('dm1').className ='NotSelectG';
      this.className ='SelectG';"><img src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="16" height="16" class="Tabimg" />YouTube
検索</span></a> |
      <a href="#" onClick="FormMultiSearch.action =
'{base_url}multisearch/nd1/%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%89/';return false;">
      <span class="NotSelectG" id="nd1" onClick="
      document.getElementById('nd1').className ='NotSelectG';
      document.getElementById('yt1').className ='NotSelectG';
      document.getElementById('dm1').className ='NotSelectG';
      this.className ='SelectG';"><img src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="16" height="16" class="Tabimg" />ニコニコ
動画検索</span></a> |
      <a href="#" onClick="FormMultiSearch.action =
'{base_url}multisearch/dm1/%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%89/';return false;">
      <span class="NotSelectG" id="dm1" onClick="
      document.getElementById('dm1').className ='NotSelectG';
      document.getElementById('yt1').className ='NotSelectG';
      document.getElementById('nd1').className ='NotSelectG';
      this.className ='SelectG';"><img src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="16" height="16" class="Tabimg"
/>Dailymotion 検索</span></a> |
      <br />
      <input type="text" name="keyword" value="" size="60" />
      <input type="submit" value="{search_button}" onClick="FormMultiSearch.submit();" />
      <input type="hidden" name="HiddenType" value="{type}" />

    <!-- end #searchbox --></div>
<!-- 編集不可 ------------------------------------------------------------ -->

    <div id="navibox">
      <a href="{base_url}index.php">Home</a>
       &gt;&gt;{site_name}トップページ
    </div>

  <!-- end #header --></div>

  <!-- start #sidebar --><div id="sidebar">

    <div class="ban2">Menu</div>
    <div class="boxsidebarlink">
          <img src="{base_url}images/arrow.gif" width="16" height="16" /><a href="{base_url}index.php">Home</a><br />
          <img src="{base_url}images/arrow.gif" width="16" height="16" /><a href="{base_url}multisearch/history/yt1/"><img
```

```
src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg" />YouTube の検索履歴</a><br />
            <img src="{base_url}images/arrow.gif" width="16" height="16" /><a href="{base_url}multisearch/history/nd1/"><img
src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg" />ニコニコ動画の検索履歴</a><br />
            <img src="{base_url}images/arrow.gif" width="16" height="16" /><a href="{base_url}multisearch/history/dm1/"><img
src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg" />Dailymotion の検索履歴</a><br />
    </div>
    <div class="ban2">{blog_name}</div>
    {side_articles_exist}
    <div class="boxsidebarlink">
      <img src="{base_url}images/arrow.gif" width="16" height="16" /><a href="{base_url}multisearch/article/">新着記事一覧</a>
    </div>
    <div class="ban2">過去ログ</div>
    <div class="boxsidebarlink">
      {side_articles}
      <img src="{base_url}images/arrow.gif" width="16" height="16" /><a
href="{base_url}article/view/{no}.html">{article_title}</a><br />
      {/side_articles}
    </div>
    {/side_articles_exist}

<!-- サイドバー広告スペース ------------------------------------------------------------ -->
                        <p>
<!-- #CST:top_AD_TITLE001:サイドバー広告タイトル 1:広告スペースのタイトルを入力します<BR>Google アドセンスの場合は「広告スペース」、
<BR>「スポンサードリンク」等の表記が必須条件ですのでご注意ください。:text -->
<br />
<!-- #CST:top_AD_001:サイドバー広告ユニット 1 のソース:広告ユニットのソースを入力します。<BR>広告ユニット、バナー等　推奨サイズ横幅
160px:textarea -->
                        </p>
<br />
<br />
                        <p>
<!-- #CST:top_AD_TITLE002:サイドバー広告タイトル 2:広告スペースのタイトルを入力します<BR>Google アドセンスの場合は「広告スペース」、
<BR>「スポンサードリンク」等の表記が必須条件ですのでご注意ください。:text -->
<br />
<!-- #CST:top_AD_002:サイドバー広告ユニット 2 のソース:広告ユニットのソースを入力します。<BR>広告ユニット、バナー等　推奨サイズ横幅
160px:textarea -->
                        </p>
<!-- サイドバー広告スペース ------------------------------------------------------------ -->

  <!-- end #sidebar --></div>

            <!-- start #mainContent --><div id="mainContent">

                        <div class="boxad">
<!-- 上部広告スペース ------------------------------------------------------------ -->
<!-- #CST:top_AD_TITLE003:メインコンテンツ上部広告タイトル 1:広告スペースのタイトルを入力します<BR>Google アドセンスの場合は「広告ス
ペース」、<BR>「スポンサードリンク」等の表記が必須条件ですのでご注意ください。:text -->
<br />
<!-- #CST:top_AD_003:メインコンテンツ上部広告ユニットのソース:広告ユニットのソースを入力します。<BR>広告ユニット、バナー等　推奨サイ
ズ横幅 468px:textarea -->
<!-- 上部広告スペース ------------------------------------------------------------ -->
```

```
</div>

<div class="title1">{site_name}へようこそ</div>
<div class="box1">
        {site_info}
</div>
<br />
<div class="title1"><img src="{base_url}images/search_48.png" width="16" height="16" class="imgfloat" />今アツイ動画をチェック！当サイトオススメの動画はこちら！！</div>

<div class="title2">{select_word1}のオススメ動画はこちら！！</div>
<div class="contbxresd4">
        <table width="680">
                <tr>
                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                <img src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg" />YouTube のイチオシ動画情報
                        </td>
                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                <img src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg" />ニコニコ動画のイチオシ動画情報
                        </td>
                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                <img src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg" />Dailymotion のイチオシ動画情報
                        </td>
                </tr>
                <tr>
                        <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                {select_yt_1_exist}
                                  {select_yt_1}
                                        <div class="contbxresd5">
                                          <a href="{link}">{title}</a>
                                        </div>
                                        <div class="boxresult_thumbnail">
                                          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size} class="thumbnail" /></a><br />
                                        </div>
                                        <br />
                                          {length}<br />
                                          {pubDate}<br />
                                          {view_counter}<br />
                                          コメント数 : {comment_num}件<br />
                                  {/select_yt_1}
                                {/select_yt_1_exist}
                        </td>

                        <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                {select_nd_1_exist}
                                  {select_nd_1}
                                        <div class="contbxresd5">
```

```
                                        <a href="{link}">{title}</a>
                                    </div>
                                    <div class="boxresult_thumbnail">
                                        <a href="{link}">{image_path}</a><br />
                                    </div>
                                    <br />
                                        {nico_info}
                                        {nico_numbers}<br />
                                {/select_nd_1}
                            {/select_nd_1_exist}
                        </td>

                        <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                            {select_dm_1_exist}
                                {select_dm_1}
                                    <div class="contbxresd5">
                                        <a href="{link}">{title}</a>
                                    </div>
                                    <div class="boxresult_thumbnail">
                                        <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                                    </div>
                                    <br />
                                        {pubDate}<br />
                                        {view_counter}<br />
                                        コメント数 : {comment_num}件<br />
                                {/select_dm_1}
                            {/select_dm_1_exist}
                        </td>
                    </tr>
                </table>
            </div>

            <div class="title2">{select_word2}のオススメ動画はこちら！！</div>
            <div class="contbxresd4">
                <table width="680">
                    <tr>
                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                            <img src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg"
/>YouTube のイチオシ動画情報
                        </td>
                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                            <img src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />ニコニコ動画のイチオシ動画情報
                        </td>
                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                            <img src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />Dailymotion のイチオシ動画情報
                        </td>
                    </tr>
                    <tr>
```

```
<td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
    {select_yt_2_exist}
      {select_yt_2}
        <div class="contbxresd5">
          <a href="{link}">{title}</a>
        </div>
        <div class="boxresult_thumbnail">
          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
        </div>
        <br />
          {length}<br />
          {pubDate}<br />
          {view_counter}<br />
          コメント数 : {comment_num}件<br />
      {/select_yt_2}
    {/select_yt_2_exist}
</td>

<td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
    {select_nd_2_exist}
      {select_nd_2}
        <div class="contbxresd5">
          <a href="{link}">{title}</a>
        </div>
        <div class="boxresult_thumbnail">
          <a href="{link}">{image_path}</a><br />
        </div>
        <br />
          {nico_info}
          {nico_numbers}<br />
      {/select_nd_2}
    {/select_nd_2_exist}
</td>

<td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
    {select_dm_2_exist}
      {select_dm_2}
        <div class="contbxresd5">
          <a href="{link}">{title}</a>
        </div>
        <div class="boxresult_thumbnail">
          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
        </div>
        <br />
          {pubDate}<br />
          {view_counter}<br />
          コメント数 : {comment_num}件<br />
      {/select_dm_2}
    {/select_dm_2_exist}
```

```
                                        </td>
                                </tr>
                        </table>
                </div>

                <div class="title2">{select_word3}のオススメ動画はこちら！！</div>
                <div class="contbxresd4">
                        <table width="680">
                                <tr>
                                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                                <img src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg"
/>YouTube のイチオシ動画情報
                                        </td>
                                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                                <img src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />ニコニコ動画のイチオシ動画情報
                                        </td>
                                        <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                                <img src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />Dailymotion のイチオシ動画情報
                                        </td>
                                </tr>
                                <tr>
                                        <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                                {select_yt_3_exist}
                                                  {select_yt_3}
                                                        <div class="contbxresd5">
                                                          <a href="{link}">{title}</a>
                                                        </div>
                                                        <div class="boxresult_thumbnail">
                                                          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                                                        </div>
                                                        <br />
                                                          {length}<br />
                                                          {pubDate}<br />
                                                          {view_counter}<br />
                                                          コメント数 : {comment_num}件<br />
                                                  {/select_yt_3}
                                                {/select_yt_3_exist}
                                        </td>

                                        <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                                {select_nd_3_exist}
                                                  {select_nd_3}
                                                        <div class="contbxresd5">
                                                          <a href="{link}">{title}</a>
                                                        </div>
                                                        <div class="boxresult_thumbnail">
                                                          <a href="{link}">{image_path}</a><br />
                                                        </div>
```

```
                                        <br />
                                          {nico_info}
                                          {nico_numbers}<br />
                                      {/select_nd_3}
                                    {/select_nd_3_exist}
                                </td>

                                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                    {select_dm_3_exist}
                                      {select_dm_3}
                                        <div class="contbxresd5">
                                          <a href="{link}">{title}</a>
                                        </div>
                                        <div class="boxresult_thumbnail">
                                          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                                        </div>
                                        <br />
                                          {pubDate}<br />
                                          {view_counter}<br />
                                          コメント数 : {comment_num}件<br />
                                      {/select_dm_3}
                                    {/select_dm_3_exist}
                                </td>
                        </tr>
                </table>
        </div>

        <div class="title2">{select_word4}のオススメ動画はこちら！！</div>
        <div class="contbxresd4">
                <table width="680">
                        <tr>
                                <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                        <img src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg"
/>YouTube のイチオシ動画情報
                                </td>
                                <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                        <img src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />ニコニコ動画のイチオシ動画情報
                                </td>
                                <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                                        <img src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />Dailymotion のイチオシ動画情報
                                </td>
                        </tr>
                        <tr>
                                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                    {select_yt_4_exist}
                                      {select_yt_4}
                                        <div class="contbxresd5">
                                          <a href="{link}">{title}</a>
```

```
                                        </div>
                                        <div class="boxresult_thumbnail">
                                          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                                        </div>
                                        <br />
                                          {length}<br />
                                          {pubDate}<br />
                                          {view_counter}<br />
                                          コメント数 : {comment_num}件<br />
                                    {/select_yt_4}
                                  {/select_yt_4_exist}
                                </td>

                                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                  {select_nd_4_exist}
                                    {select_nd_4}
                                      <div class="contbxresd5">
                                        <a href="{link}">{title}</a>
                                      </div>
                                      <div class="boxresult_thumbnail">
                                        <a href="{link}">{image_path}</a><br />
                                      </div>
                                      <br />
                                        {nico_info}
                                        {nico_numbers}<br />
                                    {/select_nd_4}
                                  {/select_nd_4_exist}
                                </td>

                                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                  {select_dm_4_exist}
                                    {select_dm_4}
                                      <div class="contbxresd5">
                                        <a href="{link}">{title}</a>
                                      </div>
                                      <div class="boxresult_thumbnail">
                                        <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                                      </div>
                                      <br />
                                        {pubDate}<br />
                                        {view_counter}<br />
                                        コメント数 : {comment_num}件<br />
                                    {/select_dm_4}
                                  {/select_dm_4_exist}
                                </td>
                            </tr>
                        </table>
                    </div>
```

```
    <div class="title2">{select_word5}のオススメ動画はこちら！！</div>
    <div class="contbxresd4">
        <table width="680">
            <tr>
                <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                    <img src="{base_url}images/icon/Yt-favicon.png" width="14" height="14" class="Tabimg"
/>YouTube のイチオシ動画情報
                </td>
                <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                    <img src="{base_url}images/icon/Nd-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />ニコニコ動画のイチオシ動画情報
                </td>
                <td width="222" class="ranking_title" valign="top">
                    <img src="{base_url}images/icon/Dm-favicon.png" width="14" height="14"
class="Tabimg" />Dailymotion のイチオシ動画情報
                </td>
            </tr>
            <tr>
                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                    {select_yt_5_exist}
                      {select_yt_5}
                        <div class="contbxresd5">
                          <a href="{link}">{title}</a>
                        </div>
                        <div class="boxresult_thumbnail">
                          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                        </div>
                        <br />
                          {length}<br />
                          {pubDate}<br />
                          {view_counter}<br />
                          コメント数 : {comment_num}件<br />
                      {/select_yt_5}
                    {/select_yt_5_exist}
                </td>

                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                    {select_nd_5_exist}
                      {select_nd_5}
                        <div class="contbxresd5">
                          <a href="{link}">{title}</a>
                        </div>
                        <div class="boxresult_thumbnail">
                          <a href="{link}">{image_path}</a><br />
                        </div>
                        <br />
                          {nico_info}
                          {nico_numbers}<br />
                      {/select_nd_5}
                    {/select_nd_5_exist}
```

```
                                </td>

                                <td width="222" height="100" class="ranking_data" valign="top">
                                    {select_dm_5_exist}
                                      {select_dm_5}
                                        <div class="contbxresd5">
                                          <a href="{link}">{title}</a>
                                        </div>
                                        <div class="boxresult_thumbnail">
                                          <a href="{link}" target="_parent"><img src="{image_path}"{image_size}
class="thumbnail" /></a><br />
                                        </div>
                                        <br />
                                          {pubDate}<br />
                                          {view_counter}<br />
                                          コメント数 : {comment_num}件<br />
                                      {/select_dm_5}
                                    {/select_dm_5_exist}
                                </td>
                        </tr>
                </table>
        </div>


        <div class="title1"><img src="{base_url}images/search_48.png" width="16" height="16" class="imgfloat" />おすすめの新着記事はこちら</div>
        <div id="article">
          {article_exist}
            {articles}
              <div class="boxarticledate">{article_date}</div>
              <div class="boxarticlecontent" onDblClick="dblclick_search('{base_url}','q')">{article_detail_nl2br}</div>
            {/articles}
          {/article_exist}
        </div>

                        </form>

<!-- 編集不可 ---------------------------------------------------------- -->

                        <div class="boxad">
<!-- 下部広告スペース ---------------------------------------------------------- -->
<!-- #CST:top_AD_TITLE004:メインコンテンツ下部広告タイトル 1:広告スペースのタイトルを入力します<BR>Google アドセンスの場合は「広告スペース」、<BR>「スポンサードリンク」等の表記が必須条件ですのでご注意ください。:text -->
<br />
<!-- #CST:top_AD_004:メインコンテンツ下部広告ユニットのソース:広告ユニットのソースを入力します。<BR>広告ユニット、バナー等　推奨サイズ横幅 468px:textarea -->
<!-- 下部広告スペース ---------------------------------------------------------- -->
        </div>

                <!-- end #mainContent --></div>
```

```
            <br class="clearfloat" />

<!-- start #footer --><div id="footer">
<!-- あなたのサイト名を記述 ------------------------------------------------------------ -->
                        <p>{copyright}</p>
<!-- あなたのサイト名を記述 ------------------------------------------------------------ -->
<!-- end #footer --></div>

<!-- end #container --></div>

</body>
</html>
```

■【応用編】マルチドメインを駆使して複数のドメインに動画横断検索サイトをアップしていく方法

『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の設定支援ツールは、動画横断検索サイトをアップロードする先を、同一のサーバー内であれば好きなディレクトリに設定できます。
あるドメインに設定支援ツールを置いておき、同一のサーバー内で使っている複数のドメインに対して、1 つのツールでサイト管理を行うことができます。
マルチドメインを利用して、複数のドメインにサイトをアップしていくには、
19 ページから 21 ページの手順でご説明した、サイトをアップロードするディレクトリのパスをその都度変更します。下図の、「動画横断検索サイトの設置場所フォルダを変更する場合はこちらをクリック」から、アップロードする先を自在に変更し、複数のドメインを活用してみてください。

■【応用編】新しいタイトル画像やオリジナルのデザインファイルを設定支援ツールに追加する方法
設定支援ツールに、あなたが作ったタイトル画像を取り込んで使うこともできます。
取り込みの方法を記載します。

●タイトル画像・コンテンツ部分背景画像の取り込み方法
1 つのフォルダに 1 つの画像ファイルを入れ、設定支援ツールの中にアップロードします。

■■フォルダ作成・ファイル名のつけ方■■
・ブログタイトル画像フォルダ名：image_●●●（例：image_051）
・ブログコンテンツ部分背景画像画像フォルダ名：bg_image_●●●（例：bg_image_026）
・タッチアイコン画像フォルダ名：icon_image_●●●（例：icon_image_026）

・画像ファイルの種類：png ファイル（投下設定にしないと、タイトル画像に反映した時一部の背景色が変わってしまいますのでご注意ください。）

・タイトル画像ファイル名：keyv_s.png（ファイル名を変えると既存のデザインでは読み込めません。）
・推奨サイズ（ベースのデザインファイルで使用する場合）：920px　×　120px
・コンテンツ部分背景画像画像ファイル名：bg_container.png、bg_container2.png
（ファイル名を変えると既存のデザインでは読み込めません。）
・推奨サイズ（ベースのデザインファイルで使用する場合）：920px　×　10px

上記のルールでファイルを作成いただき、FTP ソフトウェアで、「multi-movie_setup」⇒「CST」⇒「data」⇒「design」と開いていただき、各フォルダ内にアップロードしてください。
設定支援ツールに読み込みができるようになります。

●デザインファイルの取り込み方法

あなたが作ったデザインファイルを取り込んで使うこともできます。

1 つのフォルダに、必要なシステムファイルとスタイルシート等を入れ、設定支援ツールの中にアップロードします。

■■フォルダ作成・ファイル名のつけ方■■

・フォルダ名：design_●●●（例：design_007）

・同梱が必要なファイル：既存でセットされているデザインファイルを参考にしてください。

上記のルールでファイルを作成いただき、FTP ソフトウェアで、「multi-movie_setup」⇒「CST」⇒「data」⇒「design」⇒「design_files」と開いていただき、フォルダをアップロードしてください。

設定支援ツールに読み込みができるようになります。

※最初は、「multi-movie_setup」⇒「CST」⇒「data」⇒「design」⇒「design_files」と開いていただき、元々入っているデザインファイルをコピーして、色替え等から始めることをお勧めいたします。

※デザイン作成等についてのサポートは致しかねます。

バックアップをお取りの上、慎重に作業を行っていただきます様お願い申し上げます。

※ご注意

デザインファイル等を壊してしまったりした場合は、必ず該当するフォルダのみを削除してください。

「data」フォルダごとサーバー上から削除したりすると、これまでに作った動画横断検索サイトが支援ツール上から操作できなくなってしまいます。

■設定支援ツールを設置したフォルダに ID とパスワードを設定しておきましょう

これまでにご説明してきたとおり、『マルチ動画横断検索サイト運営システム』の設定支援ツールを使えば、誰でも簡単に動画横断検索サイトの作成、追加、編集、削除等が行えます。

設定支援ツールを設置したフォルダには、しっかりと ID・PASS をかけて、あなたしかアクセスできないように保護しておきましょう。

●ベーシック認証による、フォルダへの保護の掛け方について

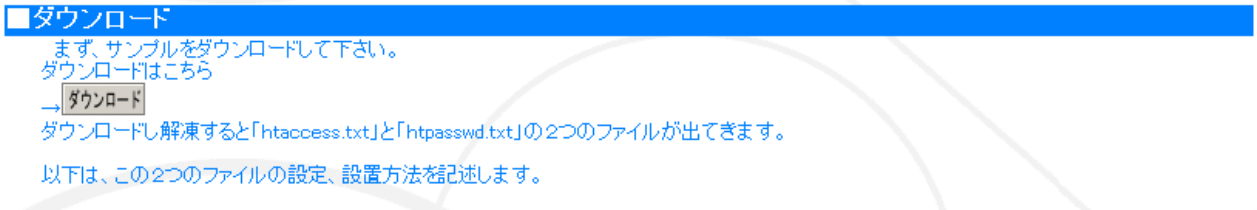
以下のサイトに、ベーシック認証によるフォルダへの保護の掛け方が掲載されています。

http://www.chama.ne.jp/access/index.htm

非常に判りやすい方法が記載されていますが、補足説明をしておきます。

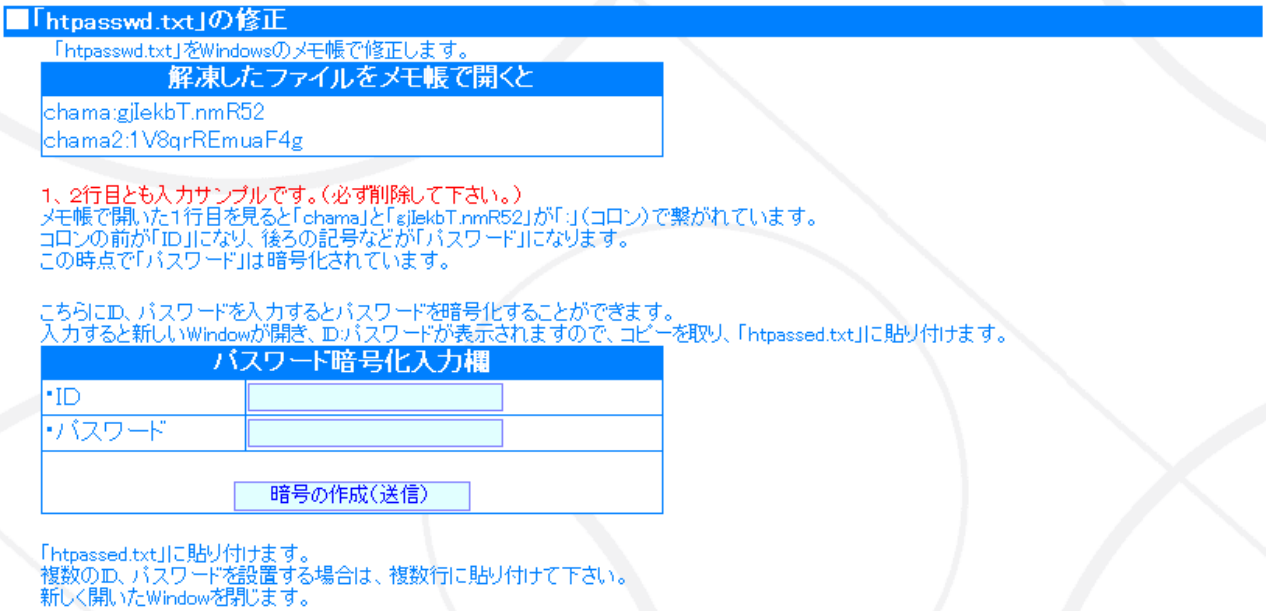
●「.htaccess」ファイル、「.htpasswd」ファイルを取得

ページ中段にある「ダウンロード」ボタンをクリックして、サンプルファイルを取得し、その下にある説明を確認しながら入力を行ってください。



●ID・PASS は暗号化して入力してください。

あなたの ID、PASS を、下図の「パスワード暗号化入力欄」に入力し、「暗号の作成」ボタンをクリックしてください。別ウィンドウで暗号化された文字列が表示されたページが開きますので、その文字列を「htpasswd.txt」へ入力してください。



※サーバーの管理画面上から、ID・PASS をフォルダに設定できるものもあります。詳しくは各サーバーのサポートページをご参照ください。

最後に

取扱説明書によるご案内は以上となります。それでは、ぜひ、素晴らしい動画横断検索サイトをたくさんお作りになってください。あなたのネットビジネスに、本ソフトウェアがお役に立てば幸いです。
あなたのご活躍、ご健闘を心よりお祈り申し上げます。

お問合せ先　：　info@spiral-up.net